

ロータリーの友

ロータリーの友2月号 第69巻 第2号
令和3年2月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻817号
昭和28年1月創刊 昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

Rotary

JAPAN

www.rotary-no-tomo.jp

2

2021
FEBRUARY
VOL.69 NO.2

平和構築と紛争予防月間
過去を知り、未来へつなぐ

第49回
ロータリー研究会レポート

Rotary 



© Rotary International/Monika Lozins

ロータリーと共に

平和な世界を築こう

平和な世界は、地域社会、家庭、そして自分から始まります。ロータリーは地元の人たちと共に、新しい考え方を受け入れ、人と人とのつながりを強め、多様性ゆたかな地域社会を築きます。平和のカギは「相互理解」にあると信じて。詳しくはRotary.org/jaをご覧ください。

Rotary  世界を変える行動人

PRESIDENT'S MESSAGE



SAMUEL ZUDER

2月23日はロータリー創立記念日、そして2月は平和構築と紛争予防月間です。ロータリーは、創立された頃からずっと平和と国際理解への貢献に優先的に取り組んできました。

「今、どうすれば平和構築に寄与できるか？」としばしば質問を受けます。ロータリーでは、さまざまな方法で平和構築ができます。青少年プログラム、国際共同委員会、平和のためのロータリー行動グループは、「積極的平和」へと私たちを導いてくれます。

また、ロータリアン、ローターアクター、ロータリー平和フェローと学友による画期的なコラボレーション「ロータリアン平和プロジェクトインキューバー(R P P I)」もあります。R P P Iでは、スイスとリヒテンシュタインのロータリアンが中心となって48件のグローバルプロジェクトを立案しており、どのクラブも直接、またはロータリー財団グローバル補助金を通じて支援できます。タイ・バンコクのチュラロンコン大学ロータリー平和センター卒業生であるニノ・ロティシヴィリさんとマシュー・ヨハンセンさんも、R P P Iに参加する数多いボランティアの一人です。

「ロータリーで平和を求めて旅をする中で、人間の回復力は内なる平和を築き、外部への持続可能な平和の創造を助けると知りました。その考えを基に、ジョージアでは私の実地調査に基づいて『南コーカサスに女性の平和大使を』プロジェクトが立ち上げられました。R P P Iのロータリアンや平和フェローは国境地域に暮らすさまざまな民族の血が流れる女性たちが、地域社会の内外で平和の模範となる驚異的な可能性を秘めていることに気付いたのです。体験を伝えることで平和を築くというワークショップで、親戚を含む約400人の住民に向け、40人の女性が自分たちの体験を語ります。インスピレーションを与える力を持ち

ながらこれまで注目されてこなかったこの女性たちこそが、草の根レベルで平和を構築する内なる力を呼び起こします。こうして私たちは、切実に実現が待たれる、持続可能で平和的な社会の構築に向けて、一歩ずつ前進していけるのです」

- ニノ・ロティシヴィリ

「R P P Iのプロジェクトに参加し、現役の平和フェローや学友と一緒にプロジェクトを練ることで、ロータリーの平和構築者コ

ミュニティーとの絆をさらに深めることができ、とてもうれしく思います。私のチームは、バングラデシュとイラク、ポーランドで5件のプロジェクトを立案しました。芸術と教育に力を入れて、宗教的な対立を超えた対話を生みだし、若い世代の過激化を防ぐためのプロジェクトです。コロナ禍にもかかわらず、テクノロジーの力を借りて協力し、アイデアを発展させ、試し、強化し、世界中のクラブが平和推進のために実行できる解決策を生みだせたことに感銘を受けました。ロータリーの平和構築者コミュニティと共に、それらのアイデアを実現していけるのを楽しみにしています」

- マシュー・ヨハンセン

これもまた、ロータリーが言葉より行動を優先することの証明です。これこそ、ロータリーの真の力です。ぜひR P P Iのウェブサイト(rppi.ch)でさまざまなプロジェクトを見つけ、支援してください。

ロータリーは高い倫理観、超我の奉仕に懸ける情熱、問題解決の独自の手法により、116年もの年月にわたって存続してきました。ロータリーには、地域社会や国の境界線、民族、宗教、政治の対立を超えて、ありとあらゆる背景の人々を一つに結び、人々を支援することができるという強みがあります。今月は、ロータリーの歴史を振り返り、全世界に相互理解、善意、そして私たちの究極の使命である平和をもたらすために、ロータリーがさまざまな方法で機会の扉を開いていることを誇りに思いましょう。

HOLGER KNAACK

2020-21年度 国際ロータリー (R I) 会長



原文(英語)はこちらから

www.rotary-no-tomo.jp



ニノ・ロティシヴィリ
トビリシ平和研究
センターとマインド
フル・ジョージアの
創業者・CEO



マシュー・ヨハンセン
ウースター州立大
学名誉教授、ソー
シャルイノベーション
センター創設時
共同センター長

RI R I 会長メッセージ 3

R I 会長 ホルガー・クナーク

特集 平和構築と紛争予防月間 7

過去を知り、未来へつなぐ

一被爆学生の証言 ―“死の谷間”原爆症からの生還―
長崎南 R C 福井 順 (1926 ~ 2008)

最前線で活躍する平和フェロー
小川昂子／大阿久裕子／澤屋奈津子

- 6 ●ロータリーとは
- 31 ●コミック「ポール・ハリスとロータリー」⑧
- 42 ●パズル de ロータリー／詰め将棋
- 43 ●エバンストン便り
- 45 ●台北国際大会 **RI**
- 45 ●財団管理委員長からのメッセージ **RI**
- 46 ●お知らせ 新クラブ／2021 - 22 年度版ロータリー手帳の
ご案内／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』3 月号主要記事
予定
- 47 ●表紙について／パズルの答え／詰め将棋の答え／内
外よろず案内／編集部のとあがき
- 49 ●日本ロータリー分布図／奥付
- 50 ●投稿規定／侃侃諤諤原稿募集

ロータリー研究会オンライン開催 17
第 49 回ロータリー研究会レポート

視点 ガバナーのロータリー・モメント 20

第 2500 地区 松田英郎／第 2510 地区 福井敬悟／
第 2520 地区 伊藤智仁／第 2530 地区 石黒秀司／
第 2540 地区 工藤智教／第 2550 地区 森本敬三／
第 2560 地区 佐藤 真／第 2800 地区 齋藤榮助

Rotary projects around the globe 24
世界中のロータリープロジェクト **ROTARY 2 月号から**

よねやまだより 26
米山から世界の町へ④ ウクライナ・キエフ

大人の着こなし図鑑⑧ 28
礼服 (弔事編)

私たちの行動計画 38

RI 適応力を高める
ROTARY 2 月号から

地区大会略報 II 40
第 2540 地区／第 2770 地区／第 2660 地区

NEW GENERATION 41
グローバル補助金奨学生 田中佑依／
米山奨学生 カトリーナ・ローズ・ブラット

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



2 月は平和構築と紛争予防月間です
2 月 23 日はロータリー創立記念日です



2 月は平和構築と紛争予防月間です。ロータリー平和フェローの澤屋奈津子さん(写真中央)はアフリカのニジェールで、公衆衛生・医療の仕事に従事し、特に乳幼児の死亡率を下げるための活動に尽力しています(特集 P7 ~ 16)。

ロータリーの友 委員会

委員長 鈴木 宏 (宇都宮北)
副委員長 高野孫左エ門 (甲府)
RI 理事 辰野 克彦 (東京西)

特別顧問	安平 和彦 (姫路)	地区	2500	長谷川周作 (富良野)	2600	西田 不折 (上田西)	2650	松木 延倫 (福井フェニックス)
	片岡 信彦 (土浦南)	代表委員	2510	丹羽 祐而 (札幌手稲)	2610	早川 勇 (高岡北)	2660	木村 芳樹 (大阪南)
	橋本 長平 (京都東)		2520	吉田 和洋 (花巻)	2620	浅野 秀浩 (静岡)	2670	真屋 正明 (高松北)
	清水 良夫 (横浜)		2530	神山 英司 (郡山)	2750	粕谷 啓之 (東京調布むらさき)	2680	嶋田 幸直 (西船)
	片山 主水 (名古屋東南)		2540	桑山 教善 (大館南)	2760	尾本 和弘 (名古屋東南)	2690	臼井 英治 (岡山西)
顧問	吉田 潤司 (釧路)		2550	蜂巣 貞美 (大田原)	2770	梶間 順子 (浦和中)	2700	松岡 康広 (柳川)
	古川 静男 (松本西南)		2560	斎藤 三善 (村上岩船)	2780	神谷 一博 (湯河原)	2710	東 佳範 (防府)
	四宮 孝郎 (大阪西南)		2800	梅津 勇 (米沢中央)	2790	吉田 理愛 (勝浦)	2720	毛利 浩一 (熊本江南)
	若林 英博 (東京麹町)		2830	小野 晶子 (八戸北)	2820	杉田榮一郎 (牛久)	2730	深尾 兼好 (鹿児島西)
	三浦 真一 (東京八王子西)		2570	五十幡和彦 (行田さくら)	2840	小暮 雅丈 (館林)	2740	山下 義則 (鹿島)
相談役	神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)		2580	中村 伸治 (東京東久留米)	2630	二木公太郎 (高山中央)		
	上野 孝 (横浜)		2590	桑原 薫 (横浜港北)	2640	坂東 桂子 (岸和田東)	編集長	野崎 恭子

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,423、会員総数1,193,852人（2020年12月16日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

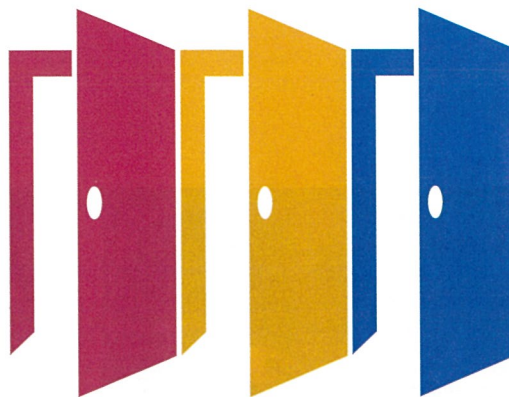
わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,236、会員数86,873人（2020年11月末現在）となっています。

2020 - 21 年度 R I テーマ



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



特集 平和構築と紛争予防月間

過去を知り、 未来へつなぐ

写真：B29 爆撃機から撮影された
原子雲（長崎原爆資料館 所蔵）

2月 は 平和構築と紛争予防月間です。戦後 75 年以上、戦争を経験していない日本人にとって、「平和構築」「紛争予防」は、あまり意識に上らない話題かもしれません。しかし、紛争はかつて日本にも存在し、世界に目を向ければ、今もどこかで続けられています。過去の戦争を、身をもって体験したロータリアンがいました。長崎で被爆したその若者が、死の淵から生還し生きる決意を固めるまでと、平和への思い。さらには今を生き、平和構築のため、自らをささげるロータリー平和フェローたちの言葉をご紹介します。

一被爆学生の証言

—— “ 死の谷間 ” 原爆症からの生還 ——

福井 ^{すなお} 順 (1926 ~ 2008)

元・長崎記念病院理事長／長崎南RC会員／2001 - 02年度 第2740地区(長崎県・佐賀県)ガバナー

※ 1997年11月23日に長崎県で開催された第1回核戦争防止国際医師会議(IPPNW)北アジア地域会議での講演をもとに、生前、福井氏からいただいた原稿をまとめ、ご遺族の許可を得て掲載します。

1945年8月9日、長崎市の爆心地より700mの近距離で、私は被爆しました。長崎医科大学に通う19歳の医学生でした。その日その時、私は大学附属病院の南講堂にいました。講堂の外郭は鉄筋コンクリート構造でしたが、内部は木造の大きい階段教室でした。当日出席していた同級生は、約130人。そのうち生存者は、私を含めてわずか4人でした。あの日、同じように死ぬべき運命にあった私は、52年間も生き続け、ここにいます。今、何を話すべきか。それを二つに絞りたいと思います。

一つは、この世にあってはならない凄惨^{せいさん}な原爆地獄の光景と、その体験です。しかし、あの恐ろしい真実を、言葉や文章で表現することは、不可能です。長崎の上空500mで原爆が爆発した火の玉の中心温度は、推定で摂氏30万度、爆心地より500mで5,000度、といわれています。あの火の玉のほぼ真下の状況が一体どうだったのか、想像していただくより他はないと思います。

もう一つは、その約1カ月後に私を襲った恐ろしい放射線障害、医学的にも実証されている原爆の恐怖です。私が紙一重の差で生きたのは、神の恵みとしか言いようのない幸運と、母の愛情のおかげでした。

運命の一日の始まり

その運命の日の午前10時、その南講堂で「外科総論」の講義が終わりました。私は25人ほどの友人と病院内に残り、他の同級生たちは全て基礎医学教室の方に移動しました。運命を分けた選択でした。病院内に残った中から、4人の生存者があったからです。

午前11時近く、私は病院実習から南講堂に戻りました。白衣を学生服に着替え、鉄かぶとを抱き、ノー

トを入れた鞆^{かぼん}を持って1階の最後部に近い椅子に座っていました。講堂内には、そのような学生が十数人いたと思います。ちょうどその時、航空機らしい爆音が聞こえてきました。誰かが「B29のようだな」とつぶやきました。講堂の西側にいたK君(即死)が「どれ、一つ見てやるか」と窓を開け、上空を見て、「おや？ 落下傘だ」と言いました。その一瞬で、「広島に投下された新型爆弾」だと直感しました。私は夢中で鉄かぶとをかぶって、階段教室を教壇の方に矢のように走って下りました。途中、「シャー」というような鋭い音を聞き、教壇の下板張りの床に身を伏せました。

原子爆弾のことを「ピカドン」と言いますが、後からいくら考えても、ぴかっと光ったことも、爆風の衝撃も思い出せません。ただ、目と耳を押さえて伏せようとしたことだけは記憶にあります。ものすごいショックによる、一時的な記憶喪失だと思います。

文献によると、長崎に投下された原子爆弾の種類はプルトニウム爆弾で、通称ファットマン。50年の長崎市の発表から、45年12月時点で死亡者は約7万4,000人、重軽傷者は約7万5,000人。その威力は爆心地より700mの地点で瞬間最大風速約200m、瞬間熱線エネルギーは約2,000度に達したと推定され、発生したガンマ線および中性子による放射線障害は、大多数の近距離被爆者の死因につながりました。

恐らく、強烈な爆風で講堂の木材部分は空中に浮き上がり、吹き飛ばされ、ちぎれた木片と粉碎された無数のガラスの破片が宙を飛んでいたに違いありません。意識が戻った時、真っ暗闇の世界でした。「見えない、何も見えない。目がやられたんだ」と思いました。その時、突然に周囲が赤く見えました。それはたちまちのうちに濃いオレンジ色に変わり、魔法のよう



に普通の色の世界に戻りました。これは、原子爆弾のすさまじい閃光による一時的な「原爆性黒内障」だそうです。

崩れ落ちた講堂から、わが家へ

もうもうたる土煙、体の下は散乱した木材と木片、周囲は狭い四角の分厚いコンクリートの壁でした。「ここはどこなんだ」。喉はからからでした。天井の方からは間断なく、コンクリートの破片が降ってきます。私は南講堂の入り口付近、廊下側の教室の土台であったコンクリートの升形の中にいました。講堂内は一瞬のうちにその外郭と、土台である升形のコンクリートだけになっていました。私は自分が伏せたと思った場所よりも、かなり離れた場所にいたことになります。

夢中でもがき、立ち上がった私は、急いで出口を探しましたが、暗闇と土煙で方角が全く分からず、しばらく動くことができませんでした。やがて、薄明るく見える長方形の出口らしきものが見えて、ようやく外に出ることができました。口の中は泥や砂だらけで、吐こうにも唾液も出ません。出口近くの道端にむき出しの水道管を見つけ、口をすすごうとしました。しかし、手にかけたカランが火のように熱く、熱湯が蛇口から出たのに驚いて、高い丘に向かって逃げだしました。

私は学生服の上下に白のワイシャツ、それにゲートルを巻き、革靴を履いていましたが、鉄かぶとと上着はちぎれ、白のワイシャツはなぜか縦の短冊状に破れ、ズボンも数カ所が縦に裂けて、左胸と右肩、右臀部が外傷で血に染まっていました。

写真：原爆さく裂から 15 分後に撮影されたもの（長崎原爆資料館 所蔵）



過去を知り、未来へつなぐ

周囲は薄暗く、まるで夕闇のよう。道の傍らに行き倒れた人、^{じんし}瀕死の人、負傷した人があり、血と泥にまみれて幽鬼のような姿でうごめいていました。坂道をさらに上って病院を見下ろせる所まで来た時、初めて周囲を見ました。あの夏の緑に覆われた病院の丘は一変し、この世のものとは思えぬ光景になっていました。木々は爆風で、全て同じ方向に倒れ、緑の葉は影もなく、所々で煙が出ていました。空には異様な煙と火炎が吹き上がり、そこここにうごめく人影と相まって、まさに地獄、この世にあってはならぬ光景でした。

べっとりした重油のような雨が降りだしたのは、その後でした。私の上半身はほぼ裸で、すっかり濡れてしまいました。それは俗にいう、黒い雨でした。最初の被爆、そしてこの黒い雨を浴び、私の体は確実に放射線障害による死の宣告が下されていたわけです。やっとの思いで10km離れたわが家にたどり着いたのは午後6時過ぎ。まさに奇跡の生還でした。

当時、父は出征しており、私の安否を心配していた

母や妹、弟たちがどんなに喜んだかは、想像に余ると思います。疲れ切った私は、広い横穴式の防空壕^{こうごう}に入ったことまでは記憶があります。母の話では、その後、上腹部の痛みを訴え、嘔吐^{おうと}を繰り返しては眠っていたそうです。心身共に消耗し尽くし、ただ横たわることしかできませんでした。その後、「日本はもう負けだ」と口走っていた私は、終戦を伝えるラジオ放送を比較的静かに受け入れた一人でした。

原爆症と母の愛による奇跡

それから約3週間後、9月になり、何となく体がだるく、めまいを感じ、すぐ横になる日が続きました。忘れもしない9月5日の朝、洗面所で歯を磨いていると、歯ぐきからかなりの出血がありました。頭も重く、咽頭が痛み、食欲もないので、ほとんど一日中を寝て過しました。夕刻に中学同級のH君が、新聞を1枚持って訪ねてきました。彼が差し出した記事には「広島に新しい原爆症発生」という大きな見出しがあり、

写真：東の高台・グピロが丘から見た長崎医科大学。木造の建物は全て焼失した（長崎原爆資料館 所蔵）





私の目はこれにくぎ付けになりました。

「広島に新しく発生した原爆症状は、まず歯ぐきより出血し、その後に発熱があり扁桃腺炎^{へんとうえん}のような症状を呈し、急速に衰弱、出血性傾向が強く、高度の貧血を来し、さらに全身に大小の皮下出血性斑点を生じ遂に死亡するに至る。適切な治療法は見つからず、死者は増加の一方をたどっている」

いくら読んでも命が救われたという記述はありませんでした。その日のうちに体温は38度を超え、夜には母の依頼で、長崎医科大学外科講師のS先生が往診に来てくれました。しかし、翌日には体温が40度にも達し、頭痛、倦怠感、脱力感^{けんたいかん}は強く、歯ぐきからの出血以外に鼻血もありました。咽頭痛がひどく、食べ物をのみ込むのが苦痛でした。

S先生は顕微鏡で私の血液を算定し、貧血症状が甚だ高度だと母に知らせました。私の症状は、H君が持ってきてくれた新聞の記事通りに進行していました。貧血は進行し、口の中の壊死が始まり、悪臭のある粘液性の膿汁^{のうじゅう}が絶えず口から流れ出ました。そのうちに意識も薄れてくるようでした。ぼんやりと自分の腕を眺めていると、皮膚に大小さまざまな暗赤色や紫色の斑点が出ているのに気が付きました。それはまさしく、死を象徴するものでした。

母に腕を見せると、私の腕をさすりながら「ノミや蚊に刺されたあとが、本当にひどくなって……」と、現実を紛らすように、つぶやきました。目には、涙がいっぱいたまっていました。私も自分が情けなくて、悲しくて、涙が出ました。

母は最後にもう一度、S先生に往診を依頼したようです。「原爆症に間違いありません。私の力ではもう及びません。でも、できるだけの手当てはしてみます」。チョキチョキ……と、S先生の外科用のはさみが口腔内の壊死した箇所を取り除く音が聞こえましたが、痛みはもう感じませんでした。私は、朝とも昼とも夜とも知れぬ時間の中にいたようです。夢のようでもあり、現実のようでもありました。その頃、足の方から、斜め上方の宙に向かって、体が浮いて引き込まれるような気が何度もしました。「死ぬのだな」と観念しました。多くの友人、好きだった友人の妹、先に死んだ彼らのことが頭に浮かびました。その時です。

「順！ しっかりするのよ、順さん！」。母の手が私の手を握りしめる感覚。それは生と死の間をつなぐ唯

一の感触でした。意識を失い、その意識が戻るたびに母は傍らにいました。3晩、母は一睡もせずに私の手を握っていました。死の約束から私が逃れられたのは、まさしく母の限らない愛の力によるものです。約4日間、生死の間をさまよった後、私は「水、水を……」と訴え、それから少しずつ意識が戻っていったそうです。「死なせてなるものか、絶対に離すものかと手を握っていたのよ」と、後年、母は語っていました。

とはいえ、全身に皮下出血性斑点があり、手足は骨と皮だけになり、顔は半分膨れ上がって鼻の区別がつかず、眉毛や頭髮は抜け、口の中の粘膜は腐り、膿汁がよだれのように出ました。その悪臭で、他の人は部屋に入ることができなかったそうです。当時、私を見た人は「地獄の亡者としか思えなかった」と証言しています。

原爆症の急場を救った茶箱

この最悪の状況を乗り越えた理由として、いくつもの幸運がありました。原爆投下時、父は陸軍軍医として出征中でしたが、母に「病院は閉鎖し、薬品は大きな茶箱に密封して床下に置いておけ」と命じていました。当時、薬品は貴重品でした。「順のために使える薬品はないか」。それはS先生によって私に使われましたが、原爆症はそんな生易しいものではありません。しかし、この茶箱が私の急場を救うのに役立ったことに間違いはないと思います。

世にいう「原爆第3期症状」は、放射線による致命的な骨髓の造血機能障害です。骨髓の中の未熟な血液の細胞は、ことごとく破壊されます。血液中に循環している成熟した赤血球、白血球、リンパ球などは破壊から免れますが、そうした血球の寿命はせいぜい3週間から1カ月。被爆した人間には、成熟した血球の寿命が尽きた後の、血液予備軍がありません。死のはざまがそこに存在します。骨髓の造血機能が再生するまでに、ほとんどの人が命を落とし、奇跡的に命を永らえても、ある期間を過ぎると、その隙間を埋めるべく骨髓が猛然と血液の再生を始めることで白血病が発生し、死に至ります。

兄と、友人と、父との再会

父が残した薬品に加え、またもや大きな幸運が、私の命を支えました。父が出征し、病院を閉鎖したこと

過去を知り、未来へつなぐ

で、入院室が空き室となっていました。当時、近くにあった大刀洗陸軍航空隊燃料タンクの守備隊の隊長が、そのうちの2部屋を守備隊本部として使っていました。その守備隊には数十人の若い隊員がいました。隊長は、S先生、K中尉と親しい間柄であり、S先生の提案とK中尉の命により、若い兵士が集められ、その血液が私の血管に輸血されたのです。さらに、その燃料タンクに職員として徴用されていたのは、長崎市内の薬品会社の社長さんたちでした。わずかでしたが、貴重な軍所有の薬品が私に使われました。私は紙一重の差で生へと向かうことになったのです。

私の治療に伴う注射はS先生と、長崎市中心部から疎開していた医師の叔母が引き受けていましたが、二人が仕事で離れた後は、母が見よう見まねで注射をしていました。しかし、母の努力も体力も限界に近づいた頃、朝鮮半島にいた医学生の子が帰国してきました。兄は私を見るなり「こんなになってしまって……」と、それだけ言って、私の手を握ったりさすったりして泣きじゃくりました。その日から注射は兄が引き受け、またしても私の命はつながりました。

45年10月26日の誕生日には椅子に座ることができて、年の暮れには少し歩くことができました。しかし、^{こうくう}口腔内の壊死によるダメージは大きく、特に上あごの歯は腐った骨を残して脱落しました。翌年の正月、福岡の九州大学口腔外科で腐骨の除去手術を受けまし

た。「この貧血では麻酔もようできんよ」と、麻酔なしで骨の一部を削り取られた時は、痛みで気絶しそうになりました。その年の4月に義歯を装着し、生き残った同級生たちと再会することができました。

46年4月末に、父が復員してきました。長崎医科大学全滅の悲報を聞き、神奈川県の浦賀に上陸した際には「スナオノコトハアキラメテイル」という電報を、母に宛てていた父との再会でした。がっしりした父の腕が、私のやせ細った背中をかきむしるように抱きしめた時の感触は、今でも忘れることができません。

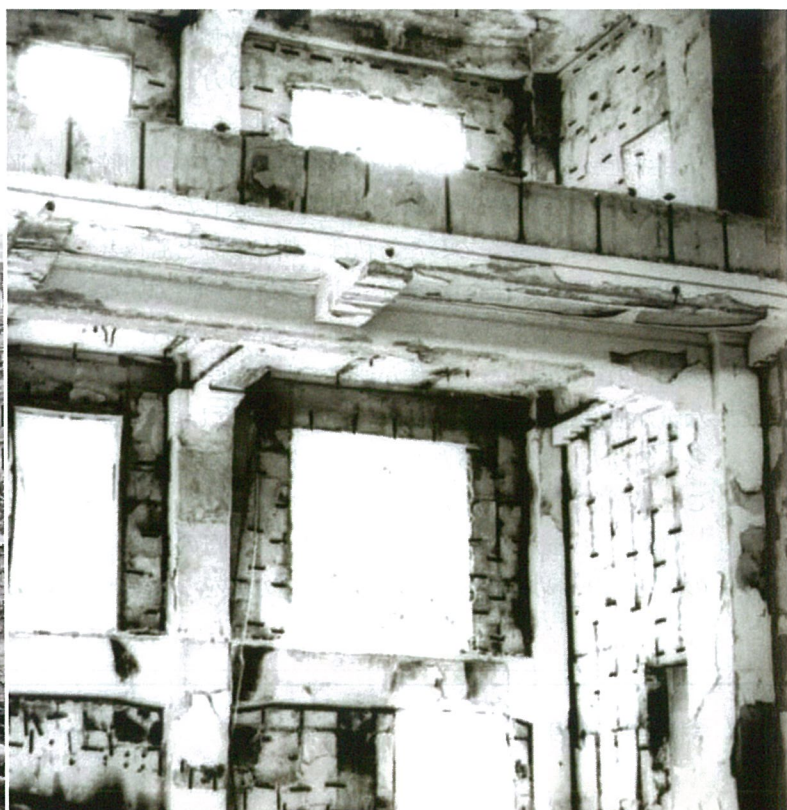
懸命に生きることへの決意

それから約3年を経た49年の晩秋、私は東京大学医学部に通っていました。ある日の午後、病理学のM教授から呼び出しを受けました。何の用件か全く分からなかった私は、教授の温和な姿を思い浮かべ、勇を鼓して教授室のドアをノックしました。

「福井君か、入りたまえ。君は原爆でひどい目にあったそうですね。その時の話をしてくれませんか」

私は教授に尋ねられるままに、全てを語りました。被爆の翌年には白血球が増加し、骨髓の造血機能異常を疑っていることも訴えました。当時、私は本当に不安でした。自分の命はあまり長くないと思い込んでいました。聞き手は、国際的にも名高い病理学の教授です。なにかの教えをもらえるのではないかと、すがり

写真左：爆風で同じ方向に倒された木々。右：長崎医科大学附属医院南講堂の内部（共に長崎原爆資料館 所蔵）





つくような望みがありました。

M教授は全てを聞いた後、「本当に君も心配なことだろう。ところで、君の血液と骨髓^{せんし}穿刺検査を私に任せてくれませんか」と言うのです。

骨髓穿刺は相当な痛みを伴うと聞いていましたが、当時の私にとっては望外の提案でした。すっかり有頂天になった私は「ぜひ、お願いいたします。どうせ長くはない体ですから……」と言ってしまいました。

その時です。教授の顔が突然変わりました。

「なんということを君は言うのだ！ そんな考えを持っている者は、ここには必要ない。さっさと退学届を書いて、郷里で死んだらどうか！」

それは衝撃的な一喝でした。私はあぜんとし、その言葉の真意をくみ取る余裕もなく、ただ恐ろしくて目を伏せていました。

「いいか、福井！ 医者というものは一日でも長く生きて、一人でも多くの患者のために働くものだ。努力するものだ。できるだけ長く、世のために尽くす大切な職業なのだ。どうせ長くはないとはなんだ。そういう人間は医師になる資格はない。それも分からない人間に教える医学はない！」

一言一句が心に食い込みました。それは、若く愚かな医学生に対する強烈なしつけだったと思います。

「先生、申し訳ありません。二度とあのようなことは申しません。努力します。お許してください」

いつの間にか床の上に両手をついていました。涙がぼたぼたと手元に落ちてきました。

しばらくして、教授の口が開きました。「君が馬鹿^{ばか}なことを言うから、こっちまで言い過ぎてしまったじゃないか。奇跡的に助かった身じゃないか。一日でも長生きしろよ。そのために医学があるんだから」

その後の胸骨をえぐる穿刺針、骨髓穿刺液採取の痛みは、私にとってはもう問題ではありませんでした。

数日後、M教授から呼び出しを受けました。どんな結果だろうと、私は素直に受け入れる覚悟でした。

「心配無用だよ、福井君。骨髓は立派に再生している。いいかい、放射能というのはね。まず未熟な細胞、病的な細胞を破壊するんだよ。君の体の中には、骨髓の幼若細胞と同じように、将来、がんになるような細胞だってあったかもしれない。そうした細胞もみんな死んでしまったんだよ。19歳の時に被爆して、そこで生まれ変わったと思いなさい。40歳になったら20



写真：旧長崎医科大学門柱。台座の上に真っすぐに立っていた門柱は、爆風で9cmも前にずれ、台座との間に最大16cmの隙間ができた。この門柱を含む長崎原爆遺構は、2016年に国の史跡に指定されている（長崎市提供）

歳になったと思い、60歳になったら40歳になったと思うようにして、一日でも長生きしろよ。死んだ友人の分まで生きるんだ」

予想もしなかった温かい励ましの言葉を、私はいただきました。私の「どうせ長くはない」という気持ちだが、「生きられるだけ生きてやるぞ」という決意に変わった瞬間でもありました。

未来へと命をつなぐために

以上、私の経験は、原爆の被爆者数十万人のうちのたった1例です。あの忌まわしい巨大な原子雲の直下において、この世のものとも思えない悲惨な地獄の全てを見てから、すでに半世紀以上がたちましたが、いまだに核兵器はなくなりません。この美しい地球上に、懸命に生き続ける全生物を破滅に追い込む愚行^{つか}は直ちに中止すべきです。たとえ天命の尽きるまでの束の間の生命であっても、ひたすらに生きようとする希望を破壊し奪うようなことはしてはいけません。過去を変えることはできません。しかし、未来は変えることができます。同じ過去は、絶対に繰り返してはならないのです。

最前線で活躍する平和フェロー

ロータリーでは平和フェローシップ（奨学金）を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進の世界的ネットワークを築いています。2002年に創設されて以来、ロータリー平和センターでは1,300人以上のフェローを輩出。フェローたちは世界中で活躍しています。その中でも、さまざまな場面、国際機関などで平和推進に取り組む日本人のロータリー平和フェローを紹介します。

心理専門職として心に平和をもたらす

NPO法人TELLカウンセリング・サイコセラピスト 小川 昂子

現在の仕事について教えてください

私は今、心と体のつながりを大切にする心理専門職、ダンス・ムーブメント・サイコセラピスト（DMP）として、主に在日外国人のカウンセリングを行っています。またワークショップや講演を通じて、より多くの人々がメンタルヘルスへの理解を深める手助けをすることも、私の大切な活動の一つです。

今の仕事を選んだ理由は？

以前、難民支援活動に従事していた際、紛争などの過酷な体験の影響でメンタルヘルスの不調に苦しむ多くの人の姿を目にしました。そこで、2015年にタイ・チュラロンコーン大学ロータリー平和センターでの3カ月集中型の平和フェローシッププログラムに参加。平和は、専門家や政府高官・政治家によってだけではなく、私たち一人一人が、セルフケアや身近な人々との関係を大切にするなど、日々の生活の中で実践できる小さな行動の積み重ねで実現されるという考え方を学びました。

知識をさらに深めようと、グローバル補助金奨学生としてイギリス・ロンドン大学ゴールドスミス校の修士課程でDMPを学びました。2017年の大学院修了



大学で講義する小川さん（左）

後は、現地の国立病院と難民支援団体にて、さまざまなトラウマや精神疾患を抱えた人々に対しDMPとして働き、経験を積みました。

平和構築のためにロータリアンができることは何だと思いますか？

ロータリアンの皆さまには、引き続き平和構築への貢献を目指す人々をぜひ応援していただきたいです。平和フェローシップやグローバル奨学金は、同分野を目指す若者にとって貴重な機会です。今の私があるのも、そのおかげです。国内外で活躍するロータリー学友に出会うたびに、ロータリーの人材育成への計り知れない貢献を実感します。

これからも、より平和な世界の実現に向けて私も自分の足元からコツコツと活動が続けていき、さらに臨床家として経験を積み、将来は難民の人たちの心のケアに携わる活動も再開したいと構想を温めています。

NPO法人TELL

TELL（東京英語いのちの電話）は、在日外国人コミュニティにおいて必要とされる国際レベルのサポートやカウンセリングサービスを提供し、国内で高まるメンタルヘルスケアの需要への対応に努めています。無料電話相談や専門家による面談カウンセリングを提供するとともに、メンタルヘルスに関するさまざまなワークショップも開催しています。

大学院修士課程修了後、NPO法人難民支援協会入職。2015年タイ・チュラロンコーン大学ロータリー平和センタープログラムに参加（スポンサー：第2650地区）。2015－17年度グローバル補助金奨学生としてイギリス・ロンドン大学へ留学（スポンサー：京都乙訓RC）。2019年10月より現職。



若者への支援が平和につながる

UNDP 駐日代表事務所民間連携・ユース担当コンサルタント 大阿久裕子

平和フェロー時の研究テーマは？

平和フェローとして、東アジアにおける若者向けの平和教育について研究しましたが、大学では政治学、統計学などさまざまな分野の教科を学びました。大学院の2年間は、自分の得意分野や進路を見つめ直す良い機会になりました。

現在の仕事について教えてください

現在は国連開発計画（UNDP）駐日事務所で、ユース・民間連携の事業を担当しています。UNDPでは、アジア太平洋地域25カ国で若者の社会イノベーションや起業を支援する「Youth Co:Lab（ユース・コーラボ）」プロジェクトを行っています。担当者として、2019年に日本でもこのプロジェクトを立ち上げました。

今の仕事を選んだ理由は？

私はこれまでのキャリアを通じて若者支援に関わってきました。平和フェローになる前はNGOピースボートで平和教育プログラムづくりに携わり、日本と世界の若者を支援してきました。最近ユース・コーラボで開催した若者向けの社会ビジネスコンテストでは、コロナ禍によって浮き彫りになった社会の課題に対する、ビジネスやアイデアが多く寄せられました。このように、若者とこれからの未来を共創していく取り組みにとってもやりがいを感じます。

平和構築のためにロータリアンができることは何だと思いますか？

平和フェローのプログラムなどを通じて、ロータリアンの皆さんは日々若者支援に関わっています。私自身も平和フェロー時代、そして卒業後も多くのロータリアンの方に応援していただき、とても心強く思いました。卒業生が取り組んでいるプロジェ



ユース・コーラボについて語る大阿久さん

クトにロータリアンが積極的に関わり、支援している例を見ることがあります。こうしたロータリアンと平和フェローとの関わりが具体的なアクションにつながっていくのは素晴らしいことだと思います。ぜひこの機会に、UNDPおよびユース・コーラボの若手起業家をもっと知ってい

ただき、今後何かのアクションにつながればうれしいです。

アメリカ・ウィスコンシン大学卒業後、国際交流NGOピースボートに就職。2012～13年度平和フェローとして国際基督教大学で学ぶ（スポンサー：第2550地区）。2015年よりUNDPスーダン事務所、2016年モルディブ国連常駐調整官事務所勤務、2019年7月より現職。

国連開発計画（UNDP）

（United Nations Development Programme= UNDP）

貧困の根絶や不平等の是正、持続可能な開発を促進する国連の主要な開発支援機関。人々や国々の能力を育てる活動を約170の国や地域で行う。UNDPにとって日本は最も重要な支援国の一つで、世界各国で80人以上の日本人職員が活躍し、人々の暮らしの改善に日々まい進しています。UNDP駐日代表事務所では、SDGs達成に向け、政府、ビジネスセクター、市民社会、教育研究機関などと協働し、さまざまな取り組みを進めています。

国連デー記念レセプションにモルディブ事務所の同僚と出席する大阿久さん（中央左上）



人と人との関わりは平和構築の原点

アフリカ・ニジェール国際移住機関パブリック・ヘルス・オフィサー 澤屋奈津子

平和フェロー時の研究テーマは？

デューク大学・ノースカロライナ大学（UNC）ロータリー平和センターで、貧困や紛争下での乳児の死亡率を下げるべく、出産直後から赤ちゃんを母親あるいは保護者が直接素肌に抱っこすることで効果が得られるカンガルーマザーケアを、過酷な環境下でいかに推進できるか研究しました。夏期実習では、カンガルーマザーケアの実践状況を把握するべく、さまざまな病院の産科を訪れた他、マラウイ北部の州立病院の産科に一定期間滞在しながら、プログラムの効果改善に取り組みました。

現在の仕事について教えてください

平和フェローになる前に勤めていたモーリタニアの国際移住機関（IOM）の上司から推薦を受け、アフリカ・ニジェールIOMで公衆衛生・医療に関するプロジェクトのコーディネーターとして働いています。これまでの研究や自分の興味分野として、特に出生届や予防接種など、新生児関連事業を可能な限りプログラムに取り入れるようにしています。ニジェールは国境に紛争地域があり、移動や人道支援が限られる地域も多く、現地の保健省と共にいかに保健衛生と医療支

国際移住機関（IOM）

世界的な人の移動（移住）の問題を専門に扱う唯一の国連機関。移民個人への直接支援から関係国への技術支援、移住問題に関する地域協力の促進、移住に関する調査研究などを通じて、移住にまつわる課題の解決に努めています。

現地リーダーたちとの会合（写真右上が澤屋さん）

援を行うか考え、日々取り組んでいます。

長期滞在をする国では地元のロータリークラブと連絡を取り、奨学生として学ばせてもらった感謝を伝えるようにしています。地元クラブから会合やイベントなどに招待された際には、可能な限り参加するよう心掛けています。

平和構築のために何が一番大切だと思いますか？

平和の構築は、人と人との関わりが原点です。さまざまな地域や環境下の人々が知り合い、そして友人となること。その人たちの地域で紛争などが起きた際、ロータリアンを含め人々が悲しみや憤りを分かち合うことで、平和に向けた気持ちが世界中の人々にもっと湧いてくるのだと思います。宗教や文化、考え方などに違いがあることを受け入れ、批判せずに共存の道を選んでいけるよう、家庭や学校での教育に貢献していくこともとても大切かと思います。

平和構築のために、組織としてのロータリーに期待することがあればご提案ください

ロータリーの強みは、世界中に現地のロータリアンがいること、そしてさまざまな職種の専門家が活躍していること。クラブ同士がつながることで紛争地域や貧困地域を支援するだけでなく、そういった地域から学び、双方が心や知識・情報を豊かにするために有用な関係をつくり、そして次世代に継承していけるような組織的な活動に期待します。

2006 - 07 年度国際親善奨学生としてイタリア・ボローニャ大学教育学部 0-3 歳児乳幼児教育学科へ留学後、セネガルの乳児院で 2 年間ボランティア。11~14 年在モーリタニア日本国大使館に派遣員として勤務後、IOM に就職。15 - 17 年度平和フェローとしてアメリカ・デューク大学・UNC で学ぶ（スポンサー：第 2760 地区）。17 年 8 月より現職。



リビアからの帰還民を支援



第49回

ロータリー研究会 リポート

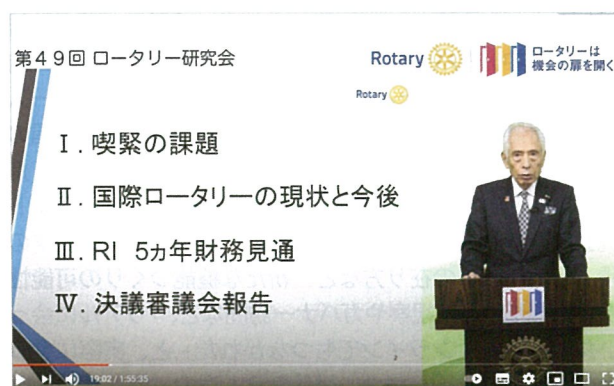
オンライン開催

第49回ロータリー研究会が11月25日、初のオンライン会合として開催されました。当初、国際ロータリー（R I）会長、財団管理委員長らを迎えての開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、2020年のホノルル国際大会と同様、参集を見合わせ、約半日のオンラインで開催。一方で、感染の心配のないオンラインでの会合により、移動による時間的・経済的負担は軽減され、登録者も昨年を上回る866人が登録。対面での研究会と同様、ホルガー・クナークR I会長とウェブ上で双方向の対話も実現しました。

第1部

プログラム

- オープニングビデオ放映 (PM 3:00 ~)
- ▼ 点鐘
- ▼ 開会の言葉
- ▼ 招集者あいさつ、および来賓紹介
- ▼ ロータリー財団管理委員長あいさつ
- ▼ R I 理事会現況報告、R I 財務報告、5カ年財務見通し計画および日本のロータリーの現状
- ▼ ロータリー財団現況報告および財務報告
- ▼ R I 会長指名委員会報告
- ▼ ポリオプラス現況報告および台北国際大会の案内
- ▼ ロータリー日本財団報告
- ▼ ロータリー米山記念奨学会報告
- ▼ 日本のロータリー100周年に関するお知らせ
- ▼ グループディスカッション&パートナープログラムへ (PM 5:05 ~)



喫緊の課題やR Iの現状などを語る辰野R I理事

第1部には、ガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクトなど計536人が登録。午後3時過ぎの点鐘に始まり、各種報告に参加者は耳を傾けました。主な報告は以下の通り。

当初来日を予定していた、ロータリー財団管理委員長のK. R. ラビンドラン氏はビデオ収録によるあいさつ。財団のこれまでの活動や国際的評価、世界の困難な現状に触れ、さらなる協力を訴えました。

辰野克彦R I理事からは、新型コロナの感染拡大を受け、喫緊の課題として「新型コロナに関わる奉仕」「会員維持への注力」「オンラインミーティングへの支援と推進」への協力が要請されました。

続いてR Iの現状と今後について。①会員の状況、②ロータリーの未来形成、③ローターアクトの地位向上、④「環境」が7つ目の重点分野に、⑤「D E I」の5項目の報告。このうち、①では特に、2020年時点での世界の女性会員数の比率が約24%であるのに対し、日本は約7%とその差が大きく、「まずは10%を目標に」との呼び掛けがありました。

②は、未来への変革に向け、2022年規定審議会にて新たなパイロットプランを提案し、早ければ24年7月からそれが開始されること。③は、世界で約20万人在籍しているローターアクトの数を23年には100万人にする目標が掲げられていること。④は、新たに重点分野に加わった「環境」について、同分野への活動がグローバル補助金の対象となるためには、特に持続可能性が条件となるとの説明がありました。

最後のD E Iとは、Diversity = 多様性、Equity = 公平さ、Inclusion = 開放性の頭文字。世界的な流れとしてR Iもこれを推し進めたい、との報告がなされました。

●テーマ「魅力ある会員基盤を創ろう！」

ファシリテーター：服部 陽子（東京広尾RC）

パネリスト： 足立 功一（釧路北RC）、水野 功（東京飛火野RC）、滝澤 功治（神戸須磨RC）、田嶋 諒一（東京ピースウイングRC）

行動計画の4つの優先事項の一つ、「参加者の基盤を広げる」を中心に議論しました。

水野氏は、世界経済フォーラムの調査（2019年版）で対象国153のうち、日本での女性の社会進出が121位という結果を示し、ロータリーのみならず、社会的なジェンダーギャップが課題であることを指摘。ロータリーは、人数を増やすことだけを目標にするのではなく、女性や若者を地区役員に登用するなど、活躍の場を設けることが大切だと述べました。足立氏は所属する釧路北RCとRAC、新しい形の奉仕クラブが協力することで、内容の充実した活動が生まれ、各クラブの活性化に期待が持てると発言。30代前半の田嶋氏は、若い会員にとってのロータリーの魅力の一つに社会経験が豊かな人と一緒に活動できることを挙げ、前述の釧路北RCの取り

組みに共感する意向を示しました。滝澤氏は、会員の性別、年齢などに「寛容」を当てはめ、全ての会員が平等という認識でクラブを運営することが大切と強調、同時に、組織の新陳代謝のために、いま一度職業分類表を見直すことの有用性を説きました。一方、ロータリーの魅力はその精神性、特に職業における高潔性にあるとして、この魅力は一般の人や若い人に伝えにくいと指摘。そこで、RIの行動計画に沿って、ロータリーの思想をより具体化した行動を取ることが大切と説きました。現状を踏まえ、会員基盤は、多様性を強化しつつ、ロータリーならではの活動を行い、それをロータリーの強みである世界のネットワークを生かして発信し、ロータリーの価値観を共有する仲間を増やしていく、という方向性を示しました。

●テーマ「奉仕の機会の扉を開こう！」

ファシリテーター：佐藤 芳郎（岡山南RC）

パネリスト： 高柳 育行（本庄RC）、服部 良男（愛知三州RC）、四宮 孝郎（大阪西南RC）、吉原 葵（下館RC）

佐藤氏をファシリテーターに、世界中で実践する奉仕に焦点を当て、事例を紹介しながら「より大きなインパクト」についてローターアクターを含む4人のパネリストが意見を述べました。①新型コロナへの対応として、第2760地区のフェースシールド寄贈事業について服部氏が発表。地元や各国との日頃のつながりから、この事業をいち早く始められたことを紹介。②ポリオ根絶活動に関して高柳氏が発表。新型コロナでポリオワクチン投与活動が4カ月ほど停止したものの、ロータリーが設置したリソースセンターなどポリオ根絶活動のインフラが、新型コロナ感染対策にも役立ったことを報告しました。さらに、ナイジェリアでポリオ根絶が宣言されたことを受け、ポリオ根絶は可能であると断言、さらなる協力を呼び掛けました。また、ポリオ根絶活動の一環としてロータ

リーダーを挙げ、それを受けて服部氏が、第2760地区のワールドフード+ふれ愛フェスタを紹介しました。③四宮氏は、所属クラブとアメリカ・シアトルのクラブとの若い職業人の国際交流研修について紹介。若者のキャリア開発と将来のロータリアンを育成する事業として、今後全国への広がり期待をにじませました。さらに、財団補助金の活用が実績を上げている例として、海外で活躍するグローバル補助金奨学生にも触れました。④ローターアクトクラブのRI加盟について、日本のローターアクターの不安や心配に吉原氏が言及。服部氏はロータリークラブから独立して活動する海外のローターアクトクラブを紹介。予定した議題全てが消化できないほど多くのインパクトのある奉仕が行われていることが明かされ、終了しました。

●テーマ「輝く未来を創ろう！」

ファシリテーター：高野孫左衛門（甲府RC）

パネリスト： 井原 實（さいたま新都心RC）、田中 久夫（高崎RC）、大久保章宏（山形南RC）、辻 正敏（津RC）

「適応力を高める」について、高野氏が、大きな社会変化への適応例として、コロナ禍でのオンライン例会開催の有無などについて聞いた『友』アンケート結果（2020年11月号）を紹介。それを受け、今年度RPIIC（ロータリー公共イメージコーディネーター）の井原氏は、日本のRPIIC3人が例年以上に多く会合ができたこと、自クラブの例会の出席率が上がったこと、インドとの国際奉仕で施設の竣工式がオンラインでできたこと、など、「オンライン会合」の利点を紹介。大久保氏はガバナーとしてコロナの影響による会員減を危惧する中、地区内全会員の自宅に自分の思いを記した手紙を送ったところ反響があり、大きな会員減とはならなかったと、「あえてアナログ手法」の効果に言及。田中氏は、自身のクラブ会長年度の51人増強を機に、現在まで会員増強が続く状況か

ら、新会員を迎えてクラブを活性化する工夫や、会員増がクラブに与える好影響について語りました。辻氏は、コロナ禍で苦慮する中、ガバナーとしてYouTubeによる発信を地区内クラブに向けて始めたところ、他地区協同によるフェースシールド寄贈事業に発展。実現までのスピードと動画配信の利点を改めて認識し、「クラブにとどまらない広い視野を持つことがいかに大事か」を語りました。全国インターアクト研究会など、全地区共通の事業やガバナー事務所のデータの蓄積、保管・共有の在り方など、新たな機能づくりの可能性も探りました。現地視察やガバナー訪問など、「リアルに会っていたからこそオンラインでもつながれた」と、実際に会うことの大切さも確認しつつ、対外PRも含む、新たなロータリー活動の可能性を期待する場となりました。



パートナープログラム

ロータリーで会いましょう！ 人は人で磨かれる

「ポリオ根絶オンラインチャリティーコンサート BOSSA NOVA NIGHT」(東京三鷹RC主催)のダイジェスト版でスタート。これは10月24日の世界ポリオデーと、10月21日の日本のロータリー100周年を心に描いていただき、(公財)ロータリー日本財団への寄付を募るコンサートで、参加者の緊張をほぐしました。司会進行は第2780地区の相澤光春パストガバナー(ふじさわ湘南RC)が務め、2020年6月、ホノルルでのロータリー史上初のバーチャル国際大会と、21年6月にリアルで開催予定の台北国際大会を紹介するビデオをアクセントに挟み、3人のパートナーが語りました。

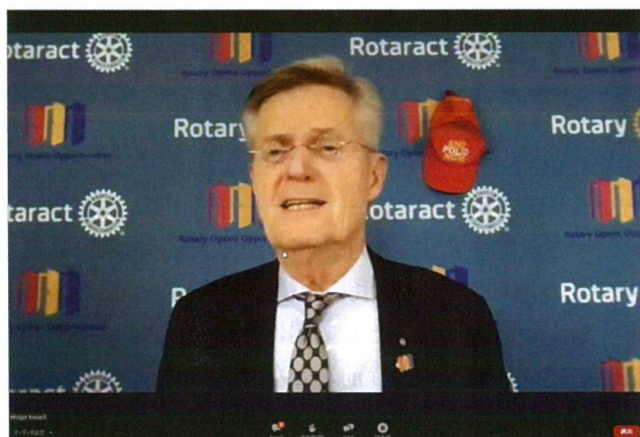
辰野克彦RI理事(東京西RC)パートナーの辰野しげみ氏は父がロータリアン、「ロータリーなら知っているわ」が「パートナー、それは大変……」となったものの、「人は

人で磨かれる」という言葉のように、ロータリーでの出会いにより人生がより豊かに、価値あるものになっていく実感を伝え、再び皆で会える未来への願いを語りました。

ロータリー財団管理委員会特別アドバイザーの三木明直前RI理事(姫路RC)パートナーの三木千春氏は、国際協議会の楽しさを語りました。何度参加しても常に新しい学びがあり、パートナーであるガバナーがどう進んでいくのか、研修と親睦をこなしていくうちに自然に理解し、自分自身の人生観や考え方がよりポジティブになった、と。

鈴木一作RI研修リーダー(寒河江RC)パートナーの鈴木多鶴子氏は、自らの国際大会体験記。多様な人々との新たな出会いが、喜びと共に平和な世界へつながっていくのではと述懐。三者三様の「出会い」が印象的でした。

第2部 クナークRI会長と語ろう



日本のガバナーの質問に答えるホルガー・クナークRI会長

リアルタイムで3カ国がつながる

日本、クナークRI会長がいるドイツ、そして通訳するRIスタッフがいるアメリカの3カ国を結んで行われました。

RI会長の生のメッセージを中継

冒頭のホルガー・クナークRI会長メッセージでは、この会合をロータリーリーダーが集い、今後の課題に準備をする上で重要なものと位置付け、「私たちは急速に変化する時代におり、ロータリーがこの困難な時を乗り越えて、より成長できるよう力を結集しなければなりません」と、コロナ禍における困難も会員の結束で克服していくけん引力に期待を寄せました。また、女性初のRI会長としてジェニファーE. ジョーンズ氏が就任を控えていることに触れ、今までロータリーに入っていなかった人たちに働き掛けてロータリーファミリーの一員となってもらうため、特に女性の参画や女性リーダー育成の重要性を説きました。近年

注目されている差別については、ロータリアンがさらに中核的価値観(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)に沿って行動することの大切さを語り掛けました。

ガバナーがクナークRI会長に直接質問も

昨年、アフリカ大陸での野生型ポリオウイルスの根絶が宣言されたことを踏まえ、「RIとして次の主要な取り組みは準備されていますか？」との質問に、「最後の発症から3年間経過して根絶になります。ですから次のプロジェクトということになると、少なくとも5年以上先になるだろうと思いますが、皆さんを鼓舞して刺激することができる対象が次のステップになると考えます」と自身の考えを述べました。

「コロナ禍でロータリーの原点を再確認するため、親睦を大事にしようと考えています。ロータリーの魅力とは？」の質問に対して親睦を特に大切にしている日本とドイツのロータリアンの共通点を挙げ「クラブに誇りを感じる。会員増強ではクラブに合った人、質の高い人に入ってもらいたいので、クラブが提供できる経験が大事になります」と述べました。

若い人による衛星クラブが誕生

閉会の間際、辰野RI理事から、ROTEX(青少年交換プログラム参加経験者)だけで構成されたロータリークラブが新たに誕生した、とのニュースが発表されました。東京北Exchangeロータリー衛星クラブは、東京北RCをスポンサーとして創立され、創立会員は11人。これら若い会員はさまざまな職業の第一線で活躍中。このメンバーを中心にこれから動き出すことに、クナークRI会長も、創立のために尽力し、若者たちに対して「ロータリーは機会の扉を開く」を体現したロータリアンに感謝の意を表し、無事閉会となりました。

ロータリアンの魅力的な特権 国際大会

第 2500 地区 北海道東部

松田 英郎ガバナー (富良野RC)

2020 - 21 年度は地区チーム研修、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会など、準備段階からオンライン開催という異例尽くしに始まった。

ガバナーになったら、いろいろな会合に出て世界に触れ合い、地区の全ての会員に会い親睦を深めつつロータリーを語り、一回りも二回りも成長してその魅力を堪能しよう、とたくらんでいた。ほとんどホームクラブでの活動しか参加していない自分にとっては、これらの会合はチャレンジであり、ランクアップのチャンスだったのに。

今までロータリーの素晴らしさのほんの一部しか味わっていないと感じたのは、2019 年ハンブルク国際大会に参加してからである。海外旅行の経験もほとんどなく、渡航準備にはロータリー仲間にお世話になったが、やはり大イベント。内心、少々構えての参加だった。

しかし参加してみると、想像していた格式の高い大会

と全く異なり、毎日が楽しく驚きがあり、貴重な経験で興奮し感動した。町のどこを歩いても、ホテルの中も地下鉄もロータリー、所々でロータリーの催しが開かれ、町がロータリーと一体化しているように思えた。この国際大会は、私のロータリアンとしての新しい大きな一歩を踏み出した、記念すべき機会となった。

だから、2020 年のホノルル国際大会は楽しみにしていて、アロハシャツやムームーまで用意していたが、バーチャル大会となって非常に残念であった。いつか、リアルな大会で行われることを期待している。国際大会で楽しむことは、ロータリアンとしての特権だ。私の年度の台北国際大会の現地開催を祈っている。

(外科医)

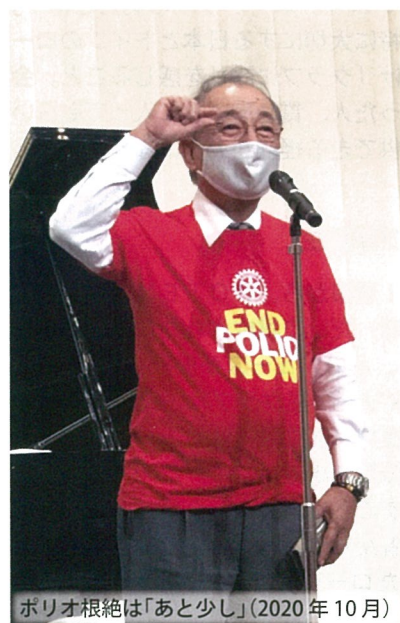


左から軽米達也会員、松田ガバナー夫妻、市村英規会員。
ハンブルク市内の有名な運河スポットを探し当てて (2019 年 6 月)

熱い思いで ONE TEAM !

第 2510 地区 北海道西部

福井 敬悟ガバナー (札幌手稲RC)



ポリオ根絶は「あと少し」(2020 年 10 月)

当地区では 10 月 22 日、世界ポリオデーにちなみ「ポリオ根絶チャリティー・コンサート」を開催。ロータリーがポリオ根絶活動を始めて 35 年がたち、125 万円で推定 35 万件以上を数えた症例数は今や、ポリオ常在国 2 国国になるところまで来たことに、その実

績が示されています。8 月 25 日の世界保健機関による、アフリカ地域におけるポリオ根絶の宣言は記憶に新しく、RI が最優先事項として掲げてきたポリオの世界的根絶に向け、大変重要な前進となりました。

長引く活動から「根絶は無理では」といった意見もありましたが、世界への約束は必ず守る！ という強い信念で私たちは進んでいます。そして、クナーク RI 会長発言のように、これまでのポリオ根絶活動により、世界中でロータリーへの認識が高まっている今を機会と捉え、行動を起こさなくてはならないのです。

今年度のイベントも、当初 400 人規模で開催する予定でしたが、コロナ禍により自粛を余儀なくされました。当地区ポリオプラス委員会は、小規模開催となったものの、ポリオの歴史・現状について分かりやすく説明、願いは参加者に十分伝わったと思います。根絶への思いが一つになったように感じ、皆で着用した赤いポリオ根絶 T シャツのように、心が熱くなりました。クラブごとに工夫を凝らし根絶活動を実施していることにも、さらに感動しました。

コロナ禍の中、ポリオが再び蔓延するかもしれないリスクに直面しています。闘いはまだ終わっていません。「あと少し」、共に頑張りましょう！ (金属部品加工販売)

偉人たちの青くささに共感

第2520地区 岩手・宮城

伊藤 智仁ガバナー（花巻南RC）

明治から昭和初期にかけて活躍した岩手の偉人・後藤新平（1857～1929）の提唱した行動原理に「自治三訣（自助・互助・自制）」があります。「人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そしてむくいを求めぬよう」という言葉です。



2020年10月、水沢東RC公式訪問でバナーをプレゼントされて

奉仕がエスカレートすると、わが身をなげうってまで取る行動が最高のように目に映るものですが、この言葉は「人のお世話にならぬよう」から始まっていることが魅力です。もちろん、自助ですから他人の犠牲で成し得るのではなく、己を磨いて実現するものです。解釈に難儀していたクラブ奉仕や職業奉仕も「自助」に関係することであり、その上で「互助」である社会奉仕に励むことと私は解釈しました。無論、活動に当たり社会からの認知は必要ですが、「自制」あつてのロータリーです。

ロータリーを語るに当たり、「自治三訣」を思うと容易に説明できます。2019年、地区の奉仕合同セミナーの講師・第2800地区の藤川享胤パストガバナーより質問を受けました。講師「ロータリアンになって良かったと感じることは何ですか？」。私「仲間を通じて自身と職業を磨くヒントを得ることができ、その成果を社会に役立てられることです。しかも最近、こうした青くさい言葉も平気で話すことができます」。既に「自治三訣」を知っていたので当然の思考です。そもそも懇親会で歌う「手に手つないで」を思えば、皆さんも本当は青くさいことに憧れているのではないかと感じます。

ちなみに、後藤新平翁の出身地にある水沢東RCでは「自治三訣」をクラブバナーに記しております。（道路舗装）

ああ、大いなる米山大好き病

第2530地区 福島

石黒 秀司ガバナー（郡山RC）

わが第2530地区米山学友会主催事業に「米山記念奨学生体験発表会」があります。第1部は体験発表、第2部は各国の名物料理を作り、振る舞い、ロータリアンと楽しいひとときを過ごす人気のイベントです。ここで、ある奨学生が「人生は夢だらけ」のテーマで発表しました。自分は留学先になぜ日本を選んだのか、これからいかに夢を具現化し、ジャパニーズドリームをかなえるか、私には多くの夢がある、と熱く語ったのです。

聞いているうちに自分の夢は？と自問自答しました。大学卒業後、チャレンジするなら日本一のアパレル会社だ、と当時、業界最高の経常利益を出していた厳しい会社を選択。大きな夢を抱き、猛烈社員として頑張っていた自分。しかし、パンパンに膨らんだ大きな夢も、時の経過やささやかな成功体験とともに、風船から空気が抜けるようにしぼみ、人生のソフトランディングを考

えている自分。奨学生の夢へ邁進する熱意は、私に「このままでいいのか……」という意欲的焦燥感を強烈に感じさせてくれ、いま一度、夢の再確認をしてみようと!!

この世に生を受け、残された人生を無為に過ごすのはもったいない。これまで、多くの皆さん、社会にお世話になった分以上に、これから社会への恩返し的人生を歩もう、「未見の我と縦軸の競争をしよう」と決意しました。そんな気持ちにさせてくれた米山記念奨学事業イベント、大好きです。今後も、どんな奨学生との接点があるのか、どんな学びがあるのか、どんなモチベーション構築へとつながるのか、楽しみにしています。（衣料販売）



米山大好き病が重く、奨学生との自撮り写真も多々（2019年11月）

ロータリーは感動のるつぼ

第 2540 地区 秋田

工藤 智教ガバナー (大館南 R C)

ロータリークラブの前に、ライオンズクラブに誘われましたので、その時ライオンズクラブに入会していれば、今の私はないのです。

「縁」は実に面白いと思います。しかも早晩、退会する気持ちで出席しておりましたのに、在籍 25 年を超え



本荘南 R C 会員に囲まれて (左から 3 人目)

てしまいました。なぜだろう？ と自分に問い掛けて、「ロータリーには未知の感動があるから」とこじつけて、納得したつもりであります。

メイクアップが好きです。訪問しますと、どのクラブも旧知のように迎えてくれます。地元のロータリアンと語らい、土地の文化に触れることができます。頂いた感動は、家族やクラブへの土産話になります。たくさんの知り合いが各地にできました。同期ガバナーの皆さまもその中の一人一人です。そして、ホームクラブの仲間、日常の職務だけでは、私の輪は今ほど大きく広がらなかったでしょう。

寄付、私の少しの浄財が、世界の人々を幸せにすると知りびっくり、感動したのはかなり昔のことでした。自分が出向いてはできない事々々、世界の仲間が代わりにしてくれるのですから。ロータリーは世界とつながっている、と知った瞬間でした。

写真は昨年 11 月、本荘南 R C で開かれた会員増強支援例会での一コマ。生来、内向的な私がこぶしを振り上げてポーズしているのですから、相当強い感動があったのだと思います。

ロータリーの「るつぼ」は感動でいっぱい、人生に刺激と潤いを与えてもらっています。(仏教)

誇りのクラブ、仲間は People of Action

第 2550 地区 栃木

森本 敬三ガバナー (大田原中央 R C)

2003 年のこと。私の所属する大田原中央 R C では、大田原市で毎年 8 月の第 1 金・土曜日の 2 日間にかけて行われる夏祭り「与一まつり」に参加して、ポリオ根絶キャンペーンを実施することを決めました。寄付目標額は 1,000 ドルです。



17 年間 1,000 ドル寄付額達成はクラブの誇り (左端、2019 年 8 月)

市中メイン通りに面したタクシー会社を経営する会員の事務所を借りて、持ち寄った品々を販売。一方、結婚式場を経営する会員には、かき氷セットと生ビールの器具をそろえてもらい、これをクラブ全員参加として、販売をすることになりました。

蒸し暑さ最高潮の午後 2 時。メイン通りの通行止めと同時に、いよいよ 2 日間の祭りが始まります。私が目の前を通るお客さんへの声掛けがなかなかできずにいると、若い会員が大きな声で手本を見せてくれます。何と頼もしいことでしょう。かき氷を作ったり手分けして生ビールを注いだり、酒のつまみを油で揚げたり……夢中で取り組んだ数時間。目標に向かってクラブの仲間と一緒に取り組むことが、何と楽しいことか。

その結果、初回のポリオ根絶キャンペーンでの 2 日間の売り上げは 24 万 840 円になり、見事目標 1,000 ドルを達成することができました。以降、2019 年 8 月までの 17 年間、毎回 1,000 ドルの寄付が続いております。この活動をして良かったことは、何といっても会員同士の強い絆が生まれたこと、それも、ワイワイガヤガヤ楽しくしていたうちに、でしょうか。毎年暑くなるとこの時の感動を思い出し、継続して活動しているわがクラブを誇りに思います。(出版・印刷)

奉仕の機会をいただいた クラブ交流

第 2560 地区 新潟

佐藤 真ガバナー（村上岩船 R C）

今までで最も私の心に残る奉仕活動は、ロータリー東日本震災復興基金の補助金を活用した「大槌町教育委員会へ電子黒板を寄贈」プロジェクトです。

きっかけは、わが村上岩船 R C の友好クラブである第 2660 地区・守口イブニング R C より当該プロジェクトへの呼び掛けがあり、その内容に賛同したことでした。

プロジェクトの概要は、震災や津波により町全体が破壊され、家族や友人を失った岩手県大槌町の子どもたちの教育環境の回復を目的に、四つの小学校と一つの中学校の児童生徒が共に学ぶ仮設学校へ、電子黒板を寄贈するというものでした。

視察に赴いた 2012 年 4 月 17 日は、児童生徒が学校の裏山への避難訓練をしていました。山はかなりの急勾配でしたが、真剣に訓練する子どもたちの姿を見てみると、災害の悲惨さに目頭が潤むと同時に、被災地域復興

支援の必要性を実感させられました。

寄贈セレモニー後には、どんなときにも心を和ませ救ってくれるのが「子どもたちの元気な声と笑顔」であることを改めて認識しました。元気にあいさつを交わし、電子黒板を使った授業では活発に手を挙げ発言する姿、各教室から聞こえる笑い声が、何よりの私たちへのプレゼントであり、胸に熱いものが込み上げました。

そのプレゼントを分け与えてくれたのが、当時、クラブ会長エレクトだった小林澄子会員をはじめとする、守口イブニング R C の皆さんです。ロータリーの奉仕活動の素晴らしさと無限の可能性を教えていただいたことに、感謝申し上げます。

（アスファルト舗装）



大槌町の小学校・中学校仮設学校で（後列右から 2 人目 2012 年 4 月）

国を超えた民間の活動に 感動

第 2800 地区 山形

齋藤 榮助ガバナー（米沢中央 R C）

スリランカの「国立キャンディ総合病院小児病棟」へ医療器材を贈り、病院長から感謝の言葉を頂いた瞬間が、現在でも脳裏から離れません。クラブ会長として、その場に立ち会えたことは大変光栄な体験でした。

2000 年、クラブ創立 10 周年を迎え国際的な奉仕活



2000 年の贈呈式セレモニーで。まだ若かりし私（左）と中村武会員

動を模索していると、スリランカの米山奨学生から現地のキャンディ R C の紹介を受け、当時の W C S（世界社会奉仕）プロジェクトとして、小児科の緊急医療設備の援助を 3 カ年継続して実施することになりました。そのころのスリランカの政治情勢は内戦で甚だ厳しく、国立病院といえども医療器材などは十分でない状態でした。

当クラブには、アフリカ・ガーナでの医療活動経験があり、開発途上国の医療に精通する中村武医師がいます。中村会員は、小児医療の困難さに特に心を痛めており、プロジェクトを進めるには相手国の状況を理解し、その地域・医療レベルに合致した医療器材でなければ、せっかくの支援が生かされず、いつかほりかぶったまま部屋の片隅に置かれてしまうのではないかと危惧していました。私たちは中村会員の実行力と助言を得て、無事に的確な機材を贈り、最終的に感謝を受けることができました。

加えて、病院内の中心壁面には、米沢中央 R C 寄贈の碑文が大きく彫り込んであるのを発見したのです。これにはさらなる感動を受けました。民間の、国を超えた大きな奉仕活動は、ロータリーでなければできないことと強く心に刻み、同時に、ロータリーに入って活動し感激できたことにも、感謝したものです。

（石油製品配布）

世界中の
ロータリープロジェクト ROTARY 2月号から

Rotary projects around the globe

レバノン

昨年の8月4日にベイルートの港湾地域で火災が発生し、硝酸アンモニウムに引火して、少なくともTNT換算で500t規模の爆発が起きました。この爆発事故による死者数は200人を超え、負傷者数は6,000人以上、30万人が住む場所を失いました。この惨事に世界中のロータリアンが立ち上がり、住居を失った人々や被災地の企業の支援を始めました。レバノン国内では、事故発生から数日でザフレ・ベッカー・ロータリークラブ(RC)など、第2452地区のロータリークラブが支援活動を始めた、とシュタウラ・ベッカーゲイトRCのワリド・ファラウンさんは言います。「当クラブと当クラブが提唱するシュタウラ・ベッ

カー・ローターアクトクラブ(RAC)は清掃活動をしました。また、事故直後には周辺の住宅を一軒一軒回って食料を配りました」とファラウンさん。また、ザフレ・ベッカーRC会長のマハ・マーロフ・カスーフさんは「ロータリアンは市民の精神的、社会的な支えになりました。家具や充電式の非常灯などの器具も寄贈しました」と言います。



40億 ドル

ベイルート爆発事故の
推定被害額



トーゴ

第9102地区内の6つのローターアクトクラブ(トーゴ2クラブ、ベナン4クラブ)が協力して、トーゴの首都ロメの中学校に掘削式の井戸を設置しました。ロメのランコウヴィ地域にあるダイドゲム中学校への井戸設置の資金集めには、ロメ・ラシーヌRACが中心となり、ロメ・ホライズンRAC、ベナンのボヒコンRAC、コトヌー・センターRAC、コトヌー・ココティエRAC、コトヌー・パルミエRACが尽力しました。

3月下旬に「小規模な竣工式をソーシャルディスタンスを守って行いました」とロメ・ラシーヌRACのメダール・トヴィさん。「新型コ

ロナウイルスの感染が拡大した今、井戸設置は非常にタイミングが良かった」とも語っています。「中学校には飲料水の水源がなく、近隣地域には水飲み場がなかったのです」と話すのは、クラブ会長のミシェル・テレーズ・フッソーさんです。井戸の完成式に心から感動したそうです。

19%

トーゴで安全な飲料水が
利用できる人の割合

ニュージーランド

ニュージーランド北島のホークス・ベイ地域に拠点を置くアフリリRCは、25年以上にわたり、生産調整されるオレンジ、レモン、グレープフルーツを困窮する人々に贈る活動をしています。これらの果物は、かんきつ類の栽培が困難な南島のロータリークラブに船で送られ、会員の手で島民に配布されます。8月にアフリリRCは500kg入りの荷を13箱分集めました。「捨てられてしまう果物の収集を長年、手配してきました。何年も前に、南島のタワRCから『高齢者の風邪やインフルエンザ予防用に、余ったかんきつ類を送ってほしいか』と頼まれたのが、そもそもの始まりです」と同クラブ会員で第993C地区パストガバナーであるマイク・スミスさんは言います。このプロジェクトは「ボランティア、市民、企業とが協力したモデルケース」へと成長しました。送料は協賛企業である海運会社が負担しているそうです。



カナダ

オンタリオ州のウィンザーRCが、地元で暮らすホームレスの人々のためにレジ袋で寝袋を作りました。同クラブ会員でこのプロジェクトを企画したジュリア・リーさんによると、Mats for Hope（希望の寝袋）は、40歳未満の会員で構成される同クラブの若きロータリーリーダー委員会が2018年11月に立ち上げたそうです。会員たちがレジ袋をひも状に切り、かぎ針で編んで、幅1m、長さ2mほどの寝袋を作り上げました。

2019年には会員が集まって製作して

いましたが、新型コロナウイルス感染症のために作業が遅れることに。しかし、7月末までにはウィンザーのサルベージンアーミー（救世軍）の緊急避難所に15個の寝袋を届けました。「防水で運びやすく、毛布よりも衛生的、しかも洗濯も楽」で、ごみの量も減る、とリーさん。レジ袋からひもを作りかぎ針で編むのに必要な時間と労力以外は、はさみなどの道具に165ドル（約1万7,000円）しかかかっていません。

400枚

寝袋を一つ作るのに
使うレジ袋の枚数



17km²

かんきつ類を栽培する
ニュージーランドの果樹園の広さ
(東京ドーム約360個分)

コロンビア

コロンビアでは新型コロナウイルスのパンデミックにより、食料不足が深刻化しています。統計には表れない経済の大部分が停止していることがその一因です。「首都ボゴタの貧困層、特に日雇いの人々が自粛生活の影響を受けています」とボゴタ・キャピタルRC会員のハイメ・マルケスさんは言います。同クラブは貧困層が多く暮らすアルトス・デ・ラ・エスタンシア地域を中心に、食料品寄贈キャンペーンを実施。このプロジェクトは、地域の住民だけでなく、近郊に暮らす農家の人々にも恩恵をもたらしていました。ロータリアンのアナ・ミレナ・サラザールさんとその夫のアントニオさんが、プロジェクトを率いました。集めた資金で、ボゴタから約80kmのササイマという町の農家10軒から野菜と果物を購入。食料品は、地元の有機性廃棄物リサイクル業者で、これらの農家に有機肥料を提供しているSineamboreが4回に分け、346世帯に配布しました。

-BRAD WEBBER



ウクライナ・キエフ 米山から世界の町へ④

—— 同国首都で人口300万人弱。東ヨーロッパ最古の都市であり、キリスト教の聖地の一つとされています。



米山奨学生・米山学友の近況を、その故郷や、いま暮らしている町とともに紹介するシリーズです。今回の紹介者は……

ALFA Smart Agro company
製剤化学者

テチアナ・セゾネンコさん

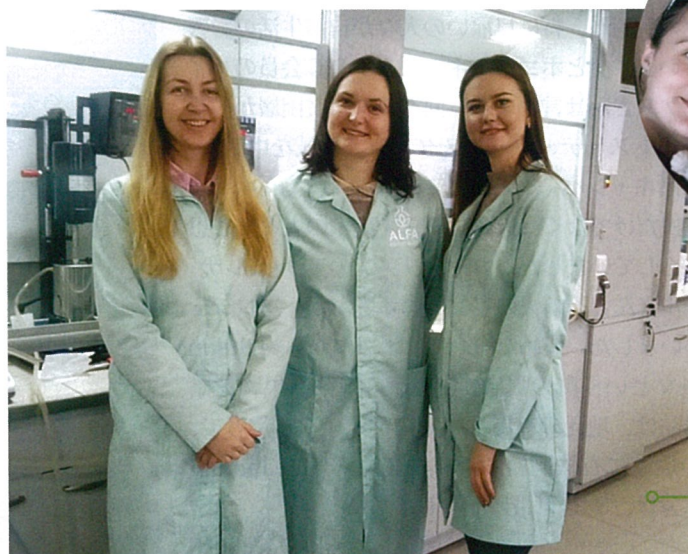
(ウクライナ / 2017 - 19 / 大阪城南RC)

「日本の皆さん、Привіт! (こんにちは)」

私は2017年から2年間、大阪城南ロータリークラブ(RC)でお世話になりました。大阪大学大学院理学研究科で高分子科学を研究し、博士号を取得後、2019年3月に帰国。現在は首都キエフの中心部から車で1時間半のピラ・ツェルクヴァという町に住み、製剤化学者として、農作物を病害虫や環境の変化から守るための薬剤を開発しています。最近、IT専門学校でコンピューター・グラフィックスとデザインの勉強も始めました。化学者がなぜ? と思うかもしれませんが、「疲れを感じたら、体を休めるのではなく、違うことに挑戦しなさい」という祖母の教えからです。生きている限り、人は学び成長しなければならないというのは、私の信念でもあります。

キエフは1500年以上の歴史がある古都。見どころが多い中で、私が一番に紹介したいのは、「ロディナ・マット」と呼ばれる高さ102m(台座含む)にも及ぶ母なる祖国の像です。ニューヨークの自由の女神像よりも高く、早朝、像の立つ丘の頂上からの眺めは美しいの一言です。ウクライナは長年他国の支配下にあり、内戦にも苦しむ歴史でした。この像の台座部分は歴史博物館になっています。

ウクライナ国民の多くはキリスト教徒で、キエフにも多くの教会があります。聖ミハイル黄金ドーム修道院は、「黄金ドームの都」と呼ばれるキエフのシンボリックな建物です。特に、内部の美しさは一見の価値があります。また、バレエやオペラ、クラシック音楽などが盛んで、信じられないかもしれませんが、日本円で1,000円くらい支払えば、世界最高レベルのパフォーマンスを楽しむことができます。

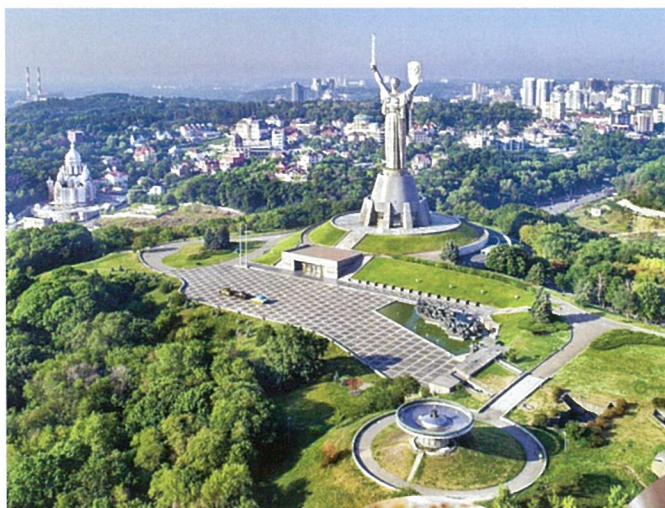


写真左:会社の同僚と。
中央がテチアナさん。
上:テチアナさんの愛猫と、しばしば訪ねてきてくれる弟のアレクセイさんと一緒に



ウクライナ料理は、日本人の口に合うのではないのでしょうか。ぜひ食べていただきたいのは、真っ赤なビーツたっぷりのボルシチと、酸味のあるスイバ（酸い葉）を使ったグリーンボルシチです。ボルシチはロシア料理だと思っている人が多いと思いますが、ウクライナ発祥の伝統料理です。また、水ギョーザのような見かけのヴァレニキもウクライナの国民的料理の一つ。私も大好物です。サーロという豚の脂身の塩漬けは、そのまま食べるもので、パンにのせて食べると最高です。

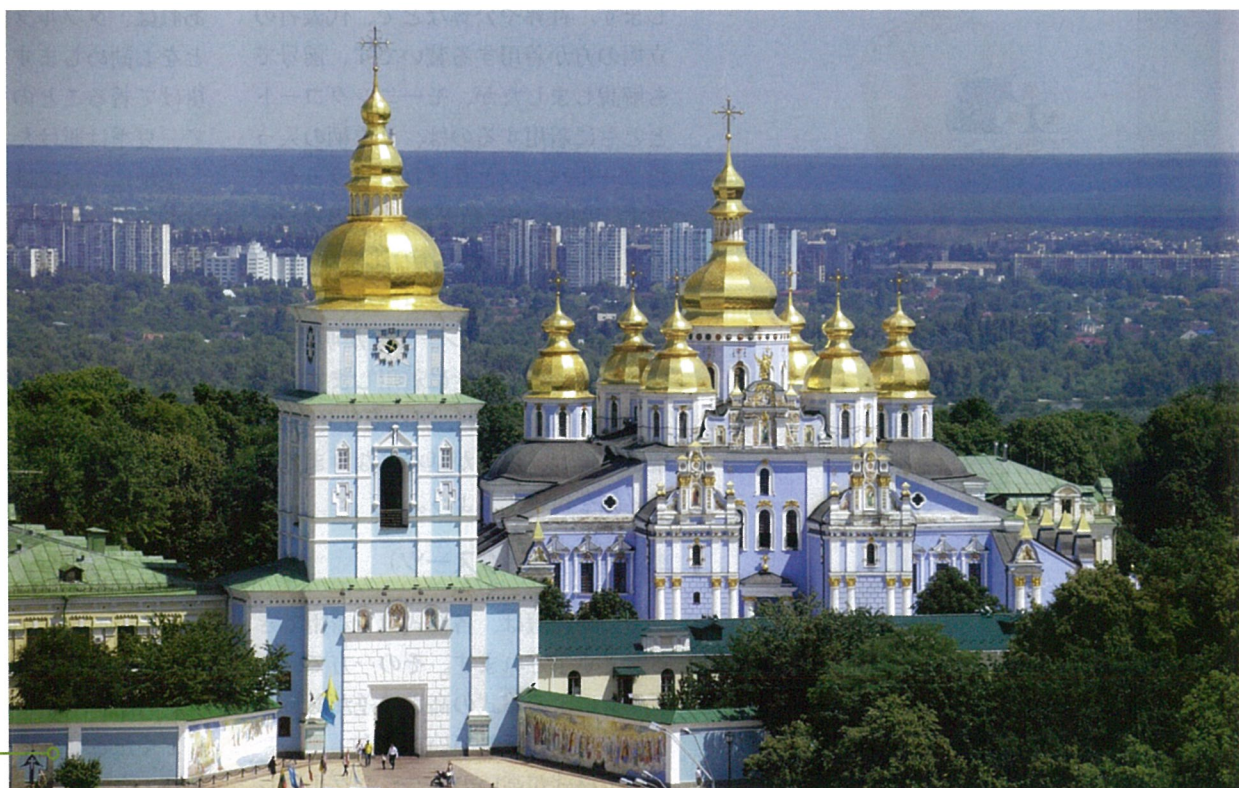
私は米山奨学生の時、ロータリアンと一緒に奈良と熊本に行きました。宝塚劇場にも、日本最大の製紙工場にも、伝統的な日本料理店にも連れて行ってもらいました。日本の皆さんには、私の国はあまりなじみがないかもしれませんが、ウクライナでは日本文化がとてもポピュラーです。キエフではお寿司屋さんが200店以上あるだけでなく、日本に関するイベントも開かれます。大阪城南R Cの皆さん、日本の皆さん、今度は皆さんを私が案内できたらどんなにうれしいことでしょう。共に集まり、平和と友情をつくるロータリーを、私は生涯忘れません。ウクライナには35のロータリークラブがあります。私もいつか入会できる日を心待ちにしています。



母なる祖国の像
「ロディナ・マ
ット」とそこか
らの眺め



写真上から時計回りに、ヴァレニキ、サーロと、真っ赤なビーツをたっぷり使ったボルシチ



金色に輝くドーム型の屋根が特徴的な、聖ミハイル黄金ドーム修道院

※米山記念奨学事業、または「よねやまだより」へのお問い合わせは、(公財)ロータリー米山記念奨学会まで
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281 Eメール : mail@rotary-yoneyama.or.jp

ー 連 載 ー

大人の 着こなし図鑑

テーマ：礼服（弔事編）

先月号に引き続き、フォーマルウェアのお話です。今回は、弔事編です。会
や式の形式により①正喪服、②準喪服、③略喪服を検討するのが良いとされ
ます。

正喪服（モーニングコート）

昨年10月、内閣・自由民主党合同葬
儀がありました。中曽根康弘・元総理
を送る会です。主催する方々は、モー
ニングを着用されました。「おめでたい
ときに着用するのがモーニングでは？」
と誤解されている方もいらっしゃると思
いますので、解説します。

モーニングコートは、弔事でも着用
します。社葬や公葬などで、代表者の
立場の方が着用する装いです。前号で
も解説しましたが、モーニングコート
とともに着用するのは、しま柄の入っ
たコールパンツと呼ばれるスラックス
です。弔事の際は色が濃い（黒とグレー
の縞の服地で黒の部分の比率が多い）
ものを選びます。同じコールパンツで
も明るいもの（グレー部分が明るい）
は、おめでたいときに着用します。

ネクタイ、ベスト、アクセサリは、
慶事と違い、黒色が基本になりますの
で、気を付けましょう。

準喪服（ブラックスーツ）

黒の略礼服は、各種式典で着用でき
る点で重宝されます。その一方で、デ
ザインによる格式の高さの差があるこ
とはあまり知られていません。

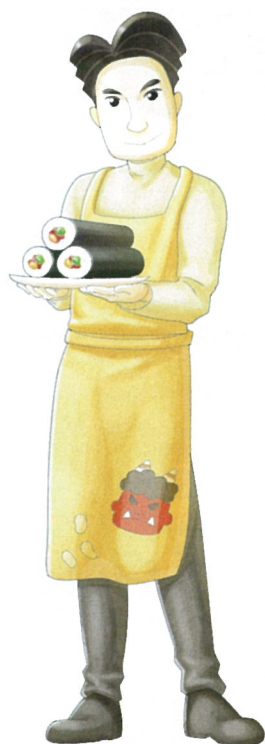
一番格式が高いのは、シングルブレ
スト・一つボタンのピークドラペル（下

襟が尖っている）のスタイル。ベスト
を着用することを意識したデザインは、
フォーマル度を引き立ててくれます。

その一方、シングルブレスト・二つ
ボタンのノッチドラペル（下襟が下
に向かって下がっている）も近年増えて
きています。昨今のカジュアル化が
フォーマルシーンでも影響を受けるよ
うになってきている証拠です。ジャケッ
トの下にベストを着用するのが面倒で
あれば、ダブルブレストを選択するこ
とお勧めします。しかし、ボタンを
掛けて着ることの多いダブルは暑い
ので、夏季は避けた方が無難でしょう。

生地については色が黒いことがポイ
ントです。同じ黒でも、礼服は黒が濃
ければ濃いほど良いとされています。
このため高級なものほど何度も黒染め
を重ねています。前月号でも触れまし
たが、日光の下だと黒の違いがよりはっ
きりと分かります。ちなみにこの黒は、
日本の軟水で染めているからこそ出せ
る色です。舶来品にはこの染めはでき
ません。

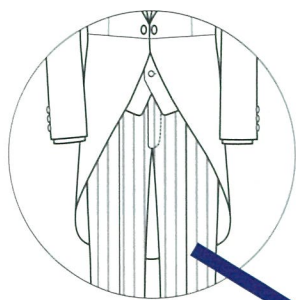
シングルブレストに併せて黒のベス
トを着用する場合の注意点があります。
ベストに取り外し式の白襟が付いてい
る場合がありますが、必ず外して着用
してください。そのままだと慶事用と
なり、大変なことになるので、お忘れ
にならないように。つまり、黒のベス



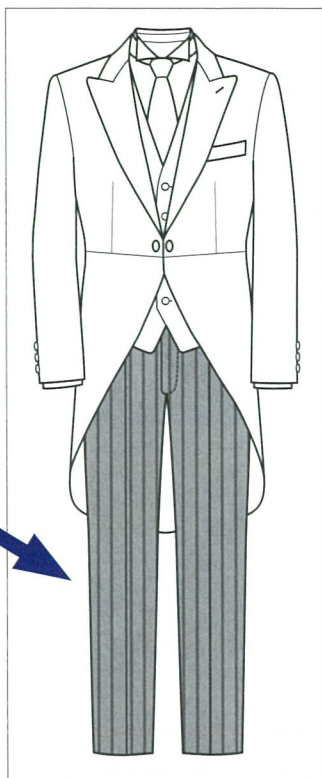
安積 武史

Asaka Takeshi

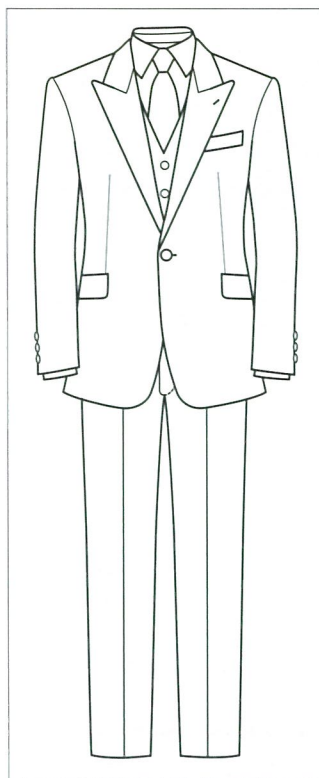
1967年生まれ。アサカ（株）取締役・
ファッションディレクター。世界
高級注文洋服業者連盟・理事。東
京北RC会員。人生のモットーは
「向き不向きよりも前向き」



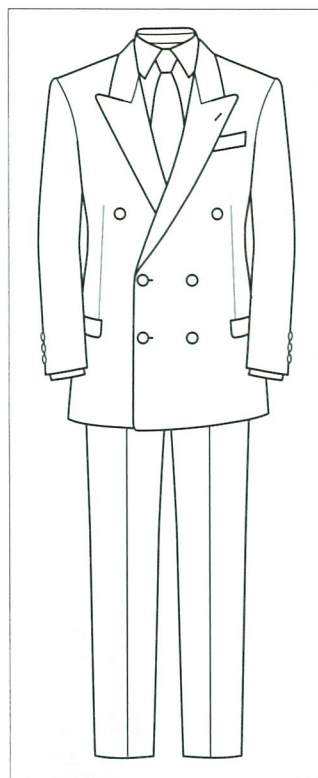
モーニングでは慶事用（上）と弔事用でコールパンツの色が変わる。弔事では色の濃いものを選ぶ。



正喪服／モーニング
コールパンツ（暗）



準喪服
（ブルックスーツ）



略喪服
（ダークスーツ）

トは両使いできるメリットがあるので。同色ベストの着用は、フォーマル度が上がります。

略喪服（ダークスーツ）

ダークスーツといわれるビジネスで着用するもので、いわゆる平服です。黒が基本ですが、濃紺、ダークグレーで黒っぽいものであればよいでしょう。生前葬、弔問、法事、お別れの会、しのぶ会など、「平服でお越しく下さい」とあらかじめ指定されている場合や、お通夜など、準備をする時間がないような場合にも着用が許されます。

アクセサリーの注意点

弔事では、基本的にアクセサリーを着けません。スーツ以外の小物についてですが、シャツが白、ネクタイが黒というのはご存じの通りです。シャツの袖はシングルカフスです。ダブルカフス（折り返しのある袖）は装飾と見なされるのでやめてください。ネクタイも、ロータリアンならシルクのネク

タイを準備しましょう。急を要するときは無地のダークグレーか、それに近い地味なものでも構いません。

弔事でも革製品は避けた方が無難です。とはいえ靴の場合、革製品以外では選択肢が狭まるので、黒でツヤのない、デザインがシンプルなものを選びましょう。また、ツヤなしといってもスエード調のものは適しません。靴下は黒のシンプルなものを選んでください。アクセサリーとして着けられるのは、時計と結婚指輪ぐらいでしょう。

最後になりますが、慶事、弔事ともに「服装はご自身のためにあらず。相手のためにあり」。このことをお心にお留めいただくことで、失礼がなく相手に喜んでいただける服装になることでしょう。

もっと詳しく知りたい方はこちら。
www.rotary-no-tomo.jp/kikonashi_zukan/

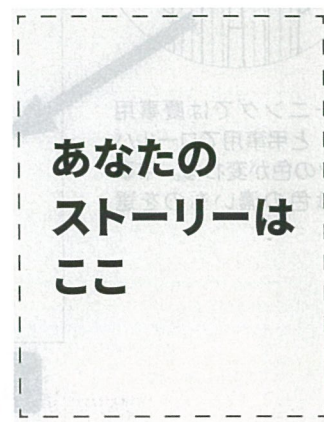
Q 長く着る礼服。
オーダーのポイントは？ またトレンドはありますか？



普段使いしない礼服は、最低10年は持たせたいものです。オーダー時にウエスト部のアジャスターはお勧めです。おめでたいときの式典は事前に案内が来ますが、不幸は突然。久しぶりに着る礼服が小さいと直す時間はありません。アジャスターはその助けになります。ジャケットの胴回りも最初からゆとりがついていしますので、縫い直しで対応可能。体重5kg程度の増減なら全然問題ないでしょう。礼服は最新デザインを追い過ぎませんが、海外ブランドの既製品はデザイン重視で作られる場合があるのでご注意ください。



次回のテーマは「イタリア展示会最新情報」。お楽しみに！



クラブのこと、ロータリーが世界で行っていることを、地域の人に知ってもらおう

ロータリーでは、私たちが「世界を変える行動人（People of Action）」であることを世界に広めるキャンペーンを展開しています。多くのクラブがこのキャンペーンに参加することによって、私たちのメッセージはより一層広まります。

ロータリーブランドリソースセンター（rotary.org/brandcenter）には、あなたのクラブのストーリーを伝えるためのツールが満載。

私たちのメッセージを世界に伝えていきましょう。

連載コミック

ポール・ハリスと ロータリー

▶ 第4章

ロータリークラブの発足（後半）



作画 齋藤友紀

原作 佐古亮尊『ロータリーの森を歩く』
監修 安平和彦（2002－03年度 第2680地区ガバナー）
制作 株式会社アイディ

アニメーションも公開中！
<https://www.rotary-no-tomo.jp/manga/>

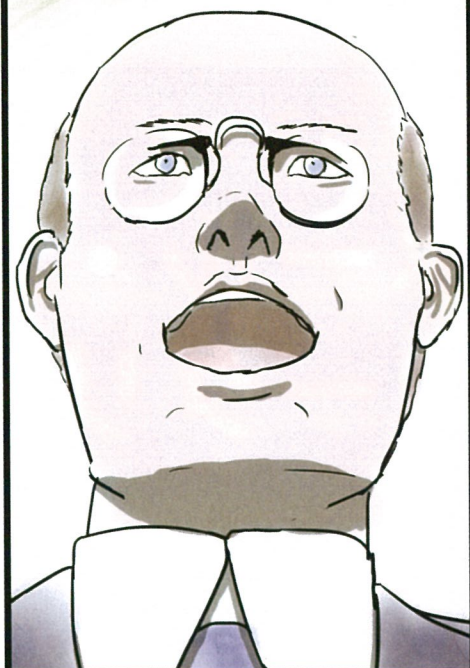


第4章 ロータリークラブの発足(後半)

1907年、
ポールは自薦でシカゴ・ロータリークラブの
会長に就任しました。

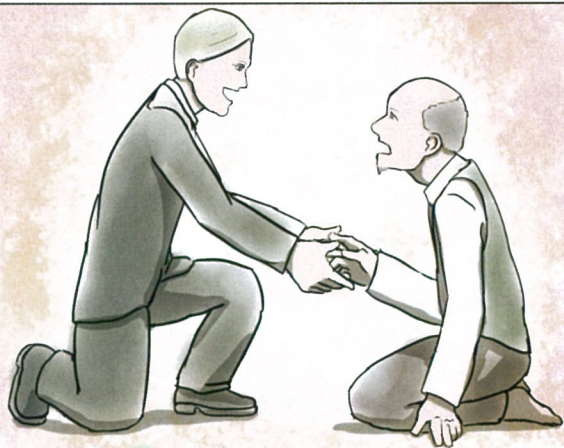
個人的利益のために
集まるのは
ロータリーにあらず

われら少数の職業人による親睦の力を、
世のため、人のために還元する行動に
出てこそ初めてロータリーは生きてくる



ポールは晩年の追憶の中で、
会長就任について三つの
理由を挙げています。

一つ目はロータリーに「世のため、人のため」
の考え方を導入すること。



二つ目は現状の「利己主義」からの脱却。



三つ目はロータリーの拡大でした。



シカゴの街にはシカゴの街の職業人の理想が
あるように、ロサンゼルスやサンフランシスコにも、
ニューヨークやボストンにもそれぞれの理想があり、

ロータリーがシカゴに生まれたからと
いってそこだけにとどまることなく、



全ての都市の職業人の心の渇きを、
世のため、人のための実践を通して
癒やしていかなければならないと考えたのです。

昔のままのロータリーで
あることは許されない

ロータリーをあるべき
方向に導けるのは……

ロータリークラブの
生みの親である
自分しかいない

しかし…

世のため
人のため…

自分たちのためだけに
集まるのは過去の
ロータリーであり、

これからのロータリーは
世のため、人のために…

ポールは…

ポールはあんなことを言う
ために会長になったのか…

一番最初の会合の時、
私たちは寂しかったのだ

世のため、人のためなど
一度も言ったことがないのに、
どこからそんな考えが
出てきたんだろう

定期的に会合をして
肩と肩を寄せ合ったら
楽しいだろうと言った
のはポールじゃないか

このように、周囲は
冷ややかな反応でした。

会員の中には例会を欠席する
人が現れ始めました。

創始者であるポールを相手に
表立って反対もできず、
これが精いっぱい行動だったのです。

面白くもないし…
休ませてもらうよ

ま、待ってくれ！

しかし、クラブの親睦を守るための基本原則として
「4回連続で欠席した者は自動的に会員資格を
喪失するべきものと定む」という規定がありました。

この状態がもうひと月続けば、

初代親睦活動委員長
ドクター・ネフ

このクラブは立ち行かなくな
ってしまう…



ロータリー本来の
親睦を取り戻すには、
童心への回帰が第一だ



そうだな…
歌はどうだろう…



ハリー、少しいいかな？



ああ、大丈夫だが、
どうしたんだい？

一つ相談したいことが
あるんだが…

…もしかして
彼のことかな



そう、そのことなんだが

ロータリーの親睦を
修復するために、
定期的に皆で歌う
時間を設けたいと
考えているんだが



ハリー、

力を貸してくれないか？



ああ、もちろん
ぜひ協力させてくれ！



君は歌がうまく、
皆をリードする
ことも巧みだ

そして例会の日…

世のため！

人のために！

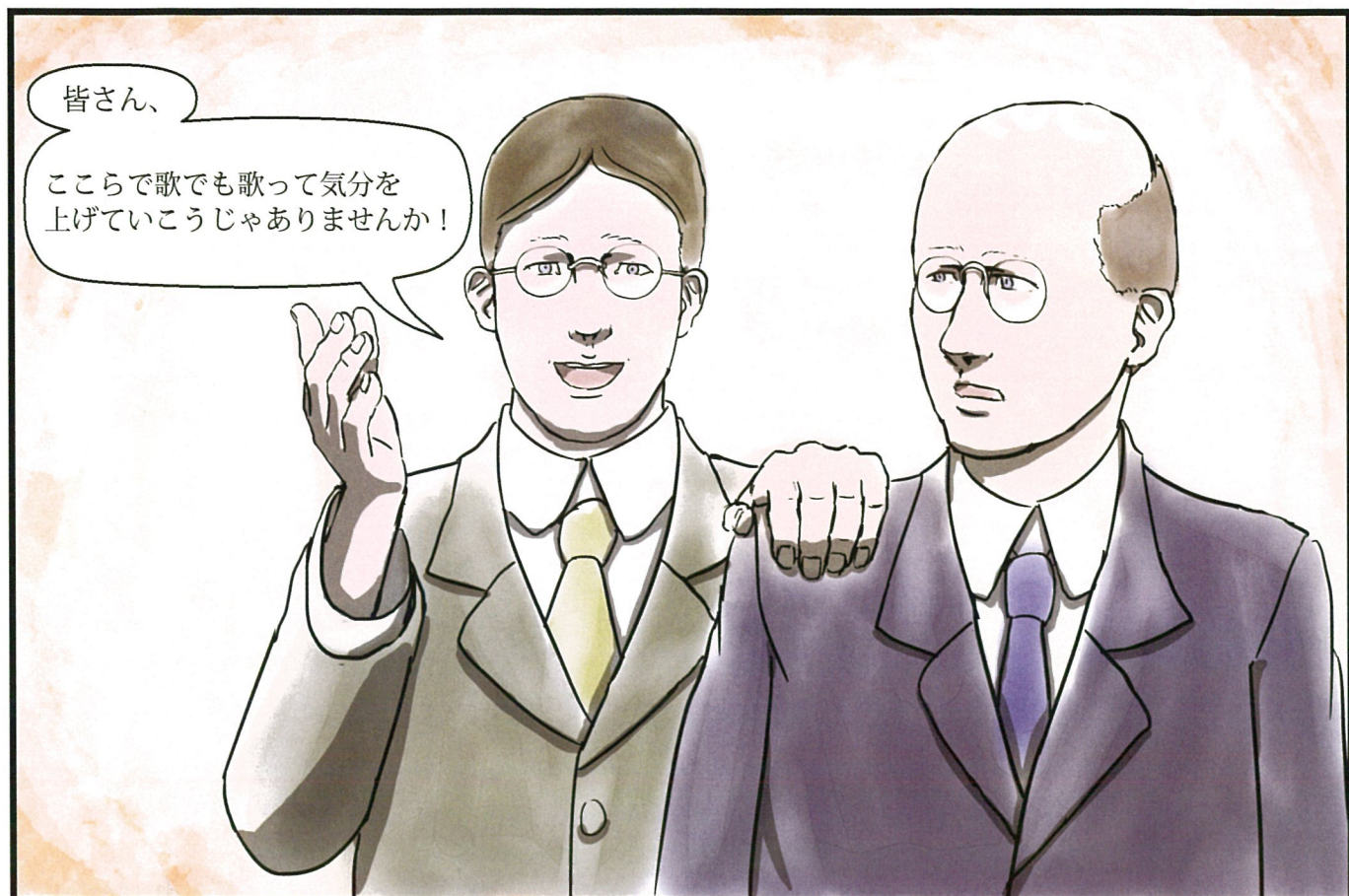
.....

私たち職業人の

い？...

親睦の力を…

！



こうして、例会の雰囲気は和み、崩れかけていた親睦は保たれました。



それから例会で歌うことが習慣となり、同時にロータリーソングが作られました。

その後1910年、各クラブの親睦を保ちつつ奉仕活動を行うため、奉仕の在り方を深く考えながらロータリーを拡大していくために、そして、情報の媒介を行使する独立した専門事業団体として、全米ロータリークラブ連合会が発足されました。これが後に国際ロータリーとなります。

私たちの行動計画

優先事項

適応力を高める

Rotary



 指定記事

ROTARY 2月号から

つながり、奉仕する方法を見直す

私たちの行動計画は、新しいアイデアに対してより敏速に、かつオープンに対応することを求めています。コロナウイルスの流行が示したように、世界はあっという間に変化し、必ずしも事前にその準備を整えられるわけではありません。

しかし同時に、ロータリー会員は、コロナ禍の中でも柔軟に対応し、これまでの達成や失敗を機会として生かすことで、そこから学び、革新を生みだしてきました。私たちは、従来の方法と新しい方法のバランスを図りながら、前進へとつながる経験、関係、構造をつくりだすことができます。

今からすべきこと

さらなるつながりを築き、新しい参加の機会を生むためにテクノロジーを活用する

ロータリーの未来について決定する際に、多様な声に耳を傾ける

新しいアイデアを支え、試行するための場とリソースを作り出す

ガバナンス（統括）のモデル、構造、運営慣行を改善する

クラブでできること

新しいアイデアや活動を
試行するための資金を

築く

例会の新たなスケジュール、場所、形式を

試す

より効果的になるためにガバナンスの構造を

見直す

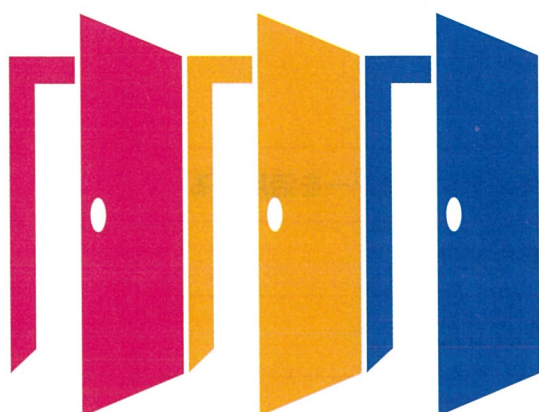
新鮮な視点を取り入れるために
会員以外のアドバイザーを

招く

詳しくは、ロータリー行動計画のページをご覧ください。
rotary.org/actionplan



2020 - 21 年度 地区大会略報 II



ロータリーは機会の扉を開く



第2540 地区

2020 年 11 月 7 ~ 8 日

ブラザ杉の子

ホスト 大館南 R C 登録者 341 人

工藤智教ガバナー 新型コロナに対処するため、出席は県内のロータリアンに限定し、晩餐会も中止、安全安心に配慮しながら異例尽くしの開催。初日は地区方針「私のロータリーを語ろう」に沿って、パストガバナー 3 人の講話を行いました。2 日目は大館曲げわっぱ太鼓で開幕。地元出身の元国連事務次長・明石康氏の特別リモート講演「これから的人类社会と日本“解決迫る課題”」では、より世界に目を向ける必要性が強調されました。各種活動の中止や延期が相次ぐ中ですが、久々に仲間と再会し、親交を深め合う大会ともなりました。



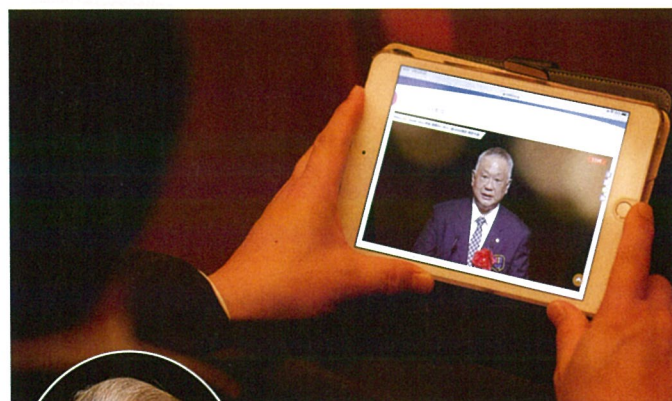
第2770 地区

2020 年 11 月 14 ~ 15 日

川口総合文化センターリリアほか

ホスト 川口モーニング R C 登録者 2,235 人

中里公造ガバナー 新型コロナの感染拡大が懸念された時期でしたが、三木明 R I 会長代理を迎え、「ロータリーでの出逢いに感謝」を合言葉に、多くの会員が集い、例年にも増して会員の思いを感じる大会となりました。感染症対策として会場は 3 カ所に分けて、検温、消毒を徹底しました。来場以外の会員には、動画配信サイトの YouTube を使って映像を配信。アトラクションでは地元・川口市の初午太鼓、川口市立高校吹奏楽部の演奏が花を添えました。制約のある中でも無事開催できたことに感謝しています。



第2660 地区

2020 年 12 月 12 日

グランキューブ大阪

ホスト 茨木 R C 登録者 830 人

簡 仁ーガバナー 新型コロナの影響により、本会議を除き、全ての催事が中止となりました。その本会議も完全無観客での YouTube によるライブ配信となりました。最後まで参加者の調整が続けられましたが、最終的には登壇者も 2,800 席の大ホールで約 30 人と、徹底的に絞り込みました。異例続きの大会となりましたが、その分、本会議に注力し、簡ガバナーをはじめとする登壇者の熱意あふれる報告により、充実した内容となりました。なお、ライブ配信の映像は当地区ウェブサイト (www.ri2660.gr.jp) でご覧いただけます。

人生は「出会い」で変わる

グローバル補助金奨学生 田中 佑依

高校時代、自分が将来何をしたいのか分からず、進路が決まらないことを思い悩んでいました。そんな時、研修旅行で訪れたベトナムで、物乞いをする幼い子どもに出会いました。貧しさのために基本的ニーズが満たされない環境で生活をしているこの子たちは、そもそも自分で生き方を選ぶ手段すらないのだという現実気付、



衝撃を受けました。人は生まれる場所・環境を選ぶことはできません。自分の努力ではどうにもならない問題によって、選択肢が閉ざされたり、勝手に決められたりすることがあ

る不条理さに直面しました。同時に、恵まれた環境に生まれてきた私ができることは何なのだろう？ と考えさせられました。

この体験が、世界の子どもたちの基本的人権を守るために働きたいという思いにつながり、イギリスのサセックス大学院にて途上国開発、特に子どもへの支援について学びました。卒業後は現場での仕事を希望していましたが、コロナ禍の影響もあり、まずは国内でと、アジアの子どもを支援するN G Oで働いています。これまでも途上国開発に関わってきましたが、子どもの支援に特化した団体で働くのは今回が初めてで、かねて思い描いていた仕事ができることを、とてもうれしく思っています。大学院で学んだことを今後も生かし、世界中のより多くの子どもたちの可能性を広げられるように仕事をしていきたいと思っています。

北海道出身。(特非)チャイルド・ファンド・ジャパン勤務。2019～20年度第2500地区グローバル補助金奨学生として、イギリスのサセックス大学大学院へ留学。開発学修士号を取得。東京都在住。

「違い」そして「私の挑戦」

米山奨学生 カトリーナ・ローズ・プラット

私は、グローバルな職場で働くことになった人が、より円滑に活躍できるようにしたいと思っています。外国人の採用や日本人の海外出向などを積極的に行っている日本企業は増えてきており、以前と比べると、かなりグローバルになっているようです。一方、日本における職場環境と海外の職場環境は大きく異なるとも聞きます。例えば、多様な人種と一緒に働く場では、今でも遠慮気味で気を使う日本人や、日本人をシャイと感じて、働きづらさを感じる外国人がいます。

そこで私は、双方が理解し合えることを目指し、そのギャップを埋めたいと思っています。そのため大学では心理学を専攻しています。入学の数日前に来日し、そのまま授業を受けましたが、日本語の専門用語が多く、難しく感じました。課外活動では、よさこい創作ダンスチー

ムに参加したり、N P O法人の活動に参加して日本に関する理解を深めようとしたところ、日本の組織や人間関係は、私の出身地とあまりに



も違い、多くの新たな刺激がありました。心理学部での勉学も課外活動も、目的を忘れず、笑顔で明るく、そして諦めずに精いっぱい学ぶ姿勢を持ち続けました。

企業に就職したら、専攻の心理学を生かし課外活動での経験も糧に、文化的背景を考慮しつつも、お互いの思いを伝え、より理解できる、誰もが働きやすい職場をつくり上げたいです。私が挑戦したいのは多様な人種が共に輝く職場づくりです。

アメリカ出身。同志社大学心理学部4年。奨学期間2020年4月～21年3月、世話クラブ：日本ロータリーEクラブ2650。趣味は子どもと遊ぶこと、新しい場所に行くこと、人とおしゃべり。

●皆さんの周りの若い人をご紹介します！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。

パズル de ロータリー

今月はシークワーズ。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。キーワードを埋めていき、最後に残る言葉はロータリーと少し関係があります。どんな関係かな。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

問題

リストにある、Dで始まる言葉を盤面から探しましょう。言葉を全て探すと、何文字かが使われずに残ります。その文字を上から下に順に読んでできる言葉は？

ルール

どの言葉もタテ・ヨコ・ナナメ8方向のいずれか一直線に読めます。途中で曲がったり、飛ばして読むではダメです。同じ文字を複数の言葉が使うこともあります。

Dで始まる英単語のシークワーズ

DARK	DOG
DEEP	DOLLAR
DIET	DOLPHIN
DINER	DOUBLE
DINNER	DRAGON
DIRT	DRAIL
DISCOUNT	DREAM
DISCUS	DRESSING
DISH	DRIFT
DISPLAY	DRIVER
DOCTOR	
DODGE	

D	R	E	A	M	G	O	D	D	D
T	D	O	L	P	H	I	N	I	O
F	D	D	T	S	S	O	S	S	U
I	R	E	I	C	G	C	D	P	B
R	I	D	U	A	O	D	O	L	L
D	V	S	R	U	I	D	L	A	E
E	E	D	N	N	D	E	L	Y	G
E	R	T	N	I	L	I	A	R	D
P	R	E	N	I	D	A	R	K	O
D	R	E	S	S	I	N	G	T	D

答



一人でも
楽しめる！

毎月5人に
『ロータリーの友』ロゴ入り
日本けん玉協会公認
「競技用けん玉」を
プレゼント!!

◆パズルdeロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに①「2月号の答え」②名前③所属クラブ④今月号で印象に残った記事とその感想をお書き添えの上、〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組み）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元コードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2021年3月10日（水）必着

●パズル de ロータリー（11月号）の答えと当選者は、横組み P47 に掲載しています。

詰め将棋



出題

日本将棋連盟
高野 秀行 六段

ヒント

大駒を豪快に捨てる
5手詰め 5分で3級

●詰め将棋の解答は、横組み P47 に掲載しています。

（※詰め将棋にはプレゼントはありません）

5	4	3	2	1	
		と		皇	一
			毎	王	二
					三
					四
			歩	角	五

【持駒】
金 銀



新型コロナウイルス予防接種への ロータリーの参加について

12月16日、ホルガー・クナーケ国際ロータリー(RI)会長とK. R. ラビンドラン財団管理委員長が、新型コロナウイルス感染症予防接種へのロータリーの参加について、全地区ガバナー宛てに書簡を送りました。全文を紹介いたします。

地区ガバナー 各位

平素より大変お世話になっております。

困難な時を迎えておりますが、新型コロナウイルス流行に地域社会で懸命に対応しているロータリー会員の活動について報告を受けるたびに、勇気づけられる思いがしております。

現在、バーチャル形式で世界をめぐる中で繰り返し耳にする質問があります。それは「私たちは新型コロナウイルスの予防接種に関わるのか」という質問です。ポリオ根絶におけるロータリーの活動成果と経験を考えれば、この質問は当然であり、時宜にかなっています。

その答えは、「イエス」です。ロータリーは、今後数カ月の間に重要な役割を担うことになります。

これは私たちがポリオ根絶という目標から逸脱することを意味するものではありません。ポリオ根絶は、引き続きロータリーの最優先活動であり、唯一の組織的プログラムです。ポリオの予防接種とサーベイランス(監視)活動を、今後も弱めることなく続けていかななくてはなりません。また、ポリオ根絶のために年に5,000万ドルを集める努力も継続しなければなりません。

しかし、コロナ禍は世界で猛威を振

るっています。RI理事会と財団管理委員会は合同会合を開き、ロータリーには果たすべき役割があることで一致しました。

このため、クラブに以下のことを奨励していただけますよう、皆さまにお願いいたします：

- ・ポリオ根絶活動での体験を基に、ワクチンの安全性と有効性に関するロータリーの知識を生かして、地域社会で予防接種に関する啓発と呼び掛けを行うこと。これは、地域独自の文化やニーズに適した方法で行う必要があります。適切なメッセージと方策を生み出すには、皆さまのリーダーシップが欠かせません。
- ・適切であれば、ポリオ根絶のパートナー団体であるWHO(世界保健機関)、ユニセフ(国連児童基金)と国レベルで協力し、予防接種を含むコロナウイルス対策をロータリーが支援できることを地域に伝えること。
- ・国レベルのロータリーの活動を支援するために、地元レベルで自治体、企業、他財団と協力すること。
- ・ロータリー会員はこれまで、数百件ものグローバル補助金とプロジェクトを通じて、コロナウイルスに関する啓発、重要な防護具の寄贈、前線で闘う医療従事者への支援を行ってきました。皆さまの地域でこうした活動について耳にされた場合には、その活動をロータリーショーケースに掲載するよう、クラブに奨励してください(最初にMy ROTARYにログインしてください。My ROTARYのメニューからロータリーショーケースを開くこともできます)。既に3,000件以上の活動がショーケースで紹介されており、皆さまの地域での活動についてもぜひ知りたいと考えております。

最後にもう一つお願いがあります：ワクチンへの強い抵抗や誤解が広がっていますが、これに立ち向かうために皆さまの力をお貸しください。私たちが地域社会で啓発を行うことが極めて重要です。命を救うワクチンの力について、メッセージを広げる必要があります。

私たちは、手を取り合ってコロナウイルスに対応し、地域社会をサポートし、ロータリアンによる今後の活動を支えるために力を尽くしています。

こうした活動は私たち自身のため、そして未来の世代のためです。今の世代が最大の課題に直面する中で、私たちには世界を支える義務があります。何とぞよろしくお願いいたします。

RI会長
ホルガー・クナーケ
ロータリー財団管理委員長
K. R. ラビンドラン

ロータリー財団 13年連続で最高評価



ロータリー財団はこのたび、アメリカの慈善団体を評価する独立評価機関であるチャリティーナビゲーターより、13年連続で最高の4つ星評価を受けました。

今回の4つ星は、ロータリー財団が部門別のベストプラクティスを実践し、財務的に効率の良い方法でその使命を遂行したこと、また、財務の健全性、説明責任、透明性へのコミットメントを示したことが評価されたものです。チャリティーナビゲーターが評価する団体のうち、13年連続で4つ星評価を獲得した団体は、全体の1%にすぎません。

チャリティーナビゲーターの会長兼CEOのマイケル・サッチャー氏は次のように述べています。「この功績と

4つ星評価により、貴財団のファンドレイジングと広報活動に良い影響がもたらされるでしょう」

チャリティーナビゲーターによる評価では、寄付の活用、プログラムとサービスの維持、健全なガバナンスと開放性などが審査されます。

-Rotary International

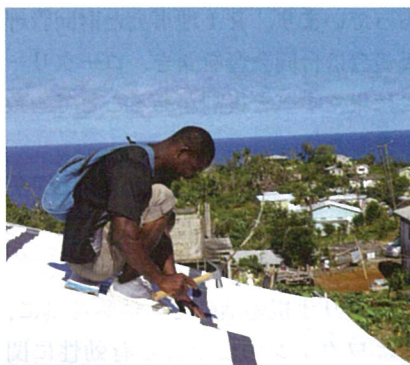
シェルターボックスがロータリーに人道奉仕の賞を授与

シェルターボックスは同団体で初となる「Global Humanitarian Service Award（世界人道奉仕賞）」をロータリーに授与しました。この賞は、同団体とロータリーとの長年の協力関係を認証したもので、11月12日に行われたパートナーシップ20周年を記念したバーチャル行事で、授与されました。

2000年にイギリスのロータリアンによって設立されたシェルターボックスは、被災地に緊急シェルターや必要物資を提供する活動を続けています。2012年に、シェルターボックスとロータリーは災害救援の分野で正式なプロジェクトパートナーとなりました。

ロータリーは、シェルターボックスが災害救援の慈善団体として国際的な評価を得る上で、大きな役割を果たしてきました。パートナーシップによって両団体が享受するメリットは大きく、シェルターボックスはネットワーク、諸手配、財務的支援をロータリーから得ることができ、ロータリーは世界中の地域社会の人々にロータリークラブとシェルターボックスとの活動に参加するよう促しています。

シェルターボックスCEOのエスエ



インジェ・スリカンテン氏がバーチャル行事で、ジョン・ヒューコR I事務総長に賞を授与しました。

「シェルターボックスの礎を築き、私たちの長年のパートナーをここで表彰できることを誇りに思います」とスリカンテン氏は述べました。「私たちが行うこと全てに、ロータリーが存在しています」

両団体は災害支援において、100カ国で160万人以上の人々を支援してきました。最近では、両団体のパートナーシップを通じ、コロナウイルスの脅威から人々を守るためのシェルターや支援物資を提供しました。

ヒューコ事務総長は次のように述べました。「この賞は、命を守る活動を可能とした世界中の全てのロータリアンのための賞です。私たちは共に、世界中で災害や紛争の被害を受けた人々の回復を支援してきた活動に誇りを持つべきです」

-Rotary International



© ROTARY INTERNATIONAL

今後のR I 国際大会

2021年6月12～16日

台湾・台北

(以下予定)

2022年6月4～8日

アメリカ・ヒューストン

統計

全世界ロータリアン総数

1,193,852人

クラブ数 36,423 クラブ

地区数 523 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 213,269人

クラブ数 11,171 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 353,763人

クラブ数 15,381 クラブ

国と地域 150 以上

2020年12月16日現在

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

野生型ポリオウイルスによる症例数

掲載ウェブサイト：GPEI
(世界ポリオ根絶推進活動)
<http://polioeradication.org/polio-today/polio-now/this-week/>

		2020年 1月1日～ 12月22日	2019	2018	2017
常在国	パキスタン	83	147	12	8
	アフガニスタン	56	29	21	14
	世界合計	139	176	33	22

R I 日本事務局財団室 NEWS2021 年 1 月号から

© ROTARY INTERNATIONAL





R 指定記事

台北国際大会

台北郊外に出掛けよう

2021 年ロータリー国際大会で 6 月 12 ～ 16 日に台北を訪れる方は、台北の郊外にも足を延ばしてみましよう。お薦めの観光地をご紹介します。

台湾中部の阿里山は、ウーロン茶の高級茶葉が栽培される高地の茶畑や、絶景で知られる山脈地帯です。阿里山国家森林遊楽区では、早起きして出掛ければ、濃霧の中から山頂が顔をのぞかせる有名な「雲海」が明け方に見られます。この公園内を散策するか、阿里山森林鉄道を使って悠々と観光するのもよいでしょう。

日月潭もまた台湾中部の名勝です。湖の一部が三日月のような形をしており、もう一方が太陽のような形のため、そう名付けられました。全長 30km 近い自転車用の小道をサイクリングしたり、ボートツアーに参加したり、トルコ石のような青い色の湖をゴンドラの上から眺めてみてはいかがでしょうか。

台湾の西海岸に位置する台南市では、台北とは一風違った体験が楽しめます。1624 年から 62 年まで、台南はオランダの入植者たちが貿易港として利用していましたが、オランダ人追放以降は 200 年以上もこの島の首都でした。オランダ統治時代に築かれた安平古堡や、台南市を取り囲む城壁の一部を成す、1736 年築の大南門は見逃せません。がらりと趣を変えて、ガジュマルの木に浸食された 19 世紀築の倉庫跡である安平樹屋もお薦めです。

- Susie L. Ma

2021 年台北国際大会の
参加登録はこちら
convention.rotary.org/ja



R 指定記事

ロータリー財団管理委員長からのメッセージ

支援する喜び

寄付とは、ただの活動ではありません。生き方であり、つらいときに希望を求める光となるものです。今、世界は大きな混乱の中にありますが、これは人類の長い歴史を見ればまれなことではありません。歴史から得られる英知は、私たちの道筋と目的を定めるためにとても重要です。

そのような英知を授けてくれるのが、マイモニデス（モーシェ・ベン＝マイモン）という 12 世紀の哲学者です。スペインのコルドバ生まれのマイモニデスは、宗教的迫害を逃れて一家もろともモロッコに亡命します。青年時代にアリストテレス哲学、天文学、そして後に医学を修めました。エジプトのカイロに移住してからは、首都随一のラビ（宗教的指導者）として名声を築き、旧約聖書の注解書を執筆。晩年のマイモニデスは名医と評判の宮廷医でした。

しかし、彼が遺した人類への最大の贈り物は、施しについての知見です。彼が考えるユダヤ教における「施しの八段階」は、寄付とは一体何なのか、そして何が私たちにそうさせるのかを教えてください。

第一段階は、同情心から、嫌々ながらも施すことです。第二段階は、少額でも進んで施すこと。さらに先の第五段階では、求められる前に施します。もっと上の段階では、相手に分からないように施します。最上の第八段階では、人々が苦難に遭うことを予測して、それを回避するのです。

子どもにポリオの予防接種を投与する時、私たちは子どもがポリオにかかる可能性を予測し、回避しています。同じことが、マラリアや子宮頸がんを減らすためのロータリープロジェクトにもいえます。

生計が立てられるように手に職を付ける方法を教える時、私たちは第八段階を実践しているのです。小口融資から教育まで、ロータリー財団は自立という宝を人々に贈る手伝いをしています。

それらのプロジェクトの他にも、新生児を守り、水源をきれいにし、新型コロナウイルスの流行からの復興を図るなど、無数のプロジェクトが私たちを待ち受けています。

私はこれほど数多くのロータリーの会員が、マイモニデスの第八段階を最上まで上り詰めていることを、誇りに感じています。その多くが名もなき行いです。それが誰であれ、どんな理由から財団に寄付するのであれ、その方々に心から感謝しています。

ロータリーも、組織として施しの段階を高めています。このようにできるのは、皆さまからのご寄付のおかげです。私たちが一つになって上っていけば、広い視野が得られます。困難な状況から引き上げてもらう必要がある人々が見えてくるようになり、ロータリーの活動を通じて、彼らを手助けできる無数の機会が見えてきます。そうすることで、自分自身の意味と目的が見つかっていくのです。

K.R. RAVINDRAN

2020-21 年度ロータリー財団管理委員長



新クラブ

信州友愛 (2600・長野県)

2020年11月19日承認 No.2413

会員数 22人

例会日: 水0:00~翌週火23:59

例会場: www.syr2600.org

事務所: 〒399-8204 安曇野市高家

1137-92 堀川豊方

会長: 金児 進 幹事: 堀川 豊

2021 - 22 年度版 ロータリー手帳ご予約受付中



月間、週間、年間の予定表を設け、各地区ガバナー名/ガバナー事務所住所・電話・Fax 番号・E メールアドレス、地区大会予定、『ロータリーの目的』などを掲載。付録の「ロータリー関連資料」には、ロータリーの基礎的な用語など、活動に役立つ情報をまとめました。手帳の色はロイヤルブルー、サイズは縦 17.4cm、横 8.5cm、印刷用紙は F S C 森林認証紙、インクも植物油と、環境に配慮したものを使用。

詳細は、2月1日付でロータリークラブにお送りしたご案内状をご覧ください。お申込みは友ウェブサイトにて、承っております。

定価 600 円 + 消費税 (送料別)

◆お知らせ 大畑 RC (2830・青森県) が 2020 年 11 月 30 日付で、知多 RC (2760・愛知県) が 12 月 14 日付で、R I から脱会しました。

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2020 年 11 月末現在)

地区	R C 数	会員数	19 年 11 月末 会員数
第 2500 地区	67	2,249	2,294
第 2510 地区	70	2,558	2,646
第 2520 地区	77	2,229	2,268
第 2530 地区	63	2,275	2,346
第 2540 地区	42	1,145	1,156
第 2550 地区	48	1,731	1,769
第 2560 地区	56	2,105	2,115
第 2800 地区	49	1,552	1,608
第 2830 地区	40	1,131	1,181
第 2570 地区	50	1,601	1,630
第 2580 地区	70	2,953	3,066
第 2590 地区	55	1,986	2,036
第 2600 地区	53	1,944	2,002
第 2610 地区	64	2,594	2,685
第 2620 地区	77	2,909	2,999
第 2750 地区	97	4,684	4,859
第 2760 地区	85	4,840	4,947
第 2770 地区	74	2,451	2,562
第 2780 地区	66	2,305	2,418
第 2790 地区	82	2,776	2,840
第 2820 地区	55	1,904	2,021
第 2840 地区	45	2,118	2,131
第 2630 地区	74	3,153	3,283
第 2640 地区	67	1,727	1,860
第 2650 地区	96	4,487	4,684
第 2660 地区	80	3,635	3,698
第 2670 地区	74	2,982	3,068
第 2680 地区	71	2,699	2,793
第 2690 地区	65	3,032	3,104
第 2700 地区	61	3,172	3,265
第 2710 地区	73	3,249	3,340
第 2720 地区	75	2,403	2,483
第 2730 地区	68	2,405	2,453
第 2740 地区	56	2,157	2,241
34 地区合計	2,245	87,141	89,851

日本のロータリー

会員概数 86,873 人

クラブ数 2,236

(左の表中 34 地区合計から、第 2750 地区の P B グループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750 クラブ数・会員数は、P B グループ 9 R C 268 人 (北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ) を含みます。P 6「日本のロータリー」数は 34 地区合計から P B グループを引いた数。19 年 11 月末 P B グループ 9 R C 会員数 274 人。

つ

地区会員数修正 本誌 1 月号横組み P47 (10 月分月末) 表中、2730・2,393 人、34 地区合計会員数: 86,980 人、表外と P6「日本のロータリー」最終行会員数 86,712 人。

ご案内 左記一覧表は、3 つのゾーン順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組み P 49 奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*友ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo

ロータリーの友

3 月号主要記事予定

横組み 水と衛生月間 安全できれいな水を考える
世界ローターアクト週間

縦組み 企業による共助「業助」〜災害に備えるために企業がすべきこと

長岡造形大学造形学部建築・環境デザイン学科助教 福本 壘

この人訪ねて 立石泰之さん (富津シティ RC)

Rotary



ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp

表紙について



© IGARASHI hitoshi

「春望」

雪国生まれの僕の2月といえば、
ひたすらスキー場に足を運んだ
記憶ばかりです。

五十嵐仁之 (いがらしひとし)

イラストレーター。1953年山形市生まれ。日本大学芸術学部美術学科油画専攻卒。(株)三陽商会広告宣伝室を経て、現在東京都渋谷区でスタジオジャングル・ジム主宰。書籍、雑誌、広告のイラストを手掛ける。

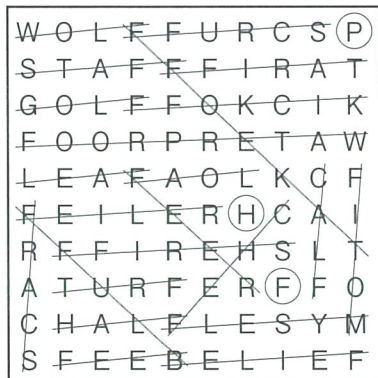
「パズル de ロータリー」の答え

11月号の答え「PHF」



PHFは、「ポール・ハリス・フェロー」の略で、ロータリー財団に累計1,000ドル以上寄付した方を認証するものです。このプログラムはロータリーの年次基金、ポリオプラス、承認された財団補助金を支える寄付に対する感謝の気持ちを伝えるために、1957年に設置されました。

認証を受けると、認定状の他に襟ピンなどが贈られます。皆さまも胸元に宝石入りの襟ピンを着けている会員を一度は目にしているのではないのでしょうか？ さらに



1,000ドルを寄付するごとにマルチプル・ポール・ハリス・フェロー (MPHF) として認証されます。認証レベルが上がるとバッジに付く石はサファイアからルビーになり、その数も増えていきます。

寄付者の認証

www.rotary.org/ja/donate/recognition



ロータリー財団

www.rotary.org/ja/about-rotary/rotary-foundation



ポール・ハリス・フェローの襟ピンの種類

応募総数 134人 正解者 122人

当選者(敬称略・順不同)／長谷川眞哲(大阪大淀RC)、中山洋一(甲府南RC)、佐古田克彰(舞鶴RC)、西田浩之(柳井RC)、堀心音(大分舞鶴高校IAC)

◆ P42 詰め将棋の答え ◆

▲3一銀△2三玉▲3三角成△同玉▲3四金まで5手詰め。

この問題に関するお問い合わせは、往復はがきにお名前、ご住所、電話番号をお書き添えの上、〒151-8516 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9 (公社) 日本将棋連盟普及課ロータリーの友詰め将棋係までお送りください。

	5	4	3	2	1
一			と	銀	昼
二				毎	
三				王	争
四				金	
五				歩	

【持駒】なし

◆ 解説 ◆

初手▲3三銀が目につきますが、△2三玉▲2四銀成。△1二玉で詰みません。▲3一銀から入り、△2三玉に▲3三角成がヒントにある「豪快な捨て駒」。角を捨てて、△同玉に▲3四金で詰み上がりとなります。

台湾で囲碁対戦 国際交流しませんか？

G P F R 日本支部長 新藤 信之

国際ロータリー公認の親睦団体、ロータリー囲碁同好会（G P F R / Go Playing Fellowship of Rotarians）主催の「第 21 回ロータリー国際囲碁大会」が 2021 年 6 月 11 ～ 12 日に、台湾・桃園国際空港のある桃園市で開催されます。

コロナ禍により昨年の台湾囲碁大会は延期。全国囲碁大会も中止を余儀なくされました。それでも台湾支部は 2021 年 6 月に台湾でロータリー国際大会が開催されることから、開会式の前日に隣の桃園市で大会を行うことを決めました。

大会は上級者（五段以上）、中級者（三段～四段）、



初級者（二段以下）の 3 クラス制早碁戦です。大会参加はメーカーアップになり、ご家族の参加と同伴も歓迎します。

■開催概要

主催	ロータリー囲碁同好会（G P F R）台湾支部
日程	晩餐会：2021年6月11日（金） 桃園市内のホテル古華花園飯店 大会：2021年6月12日（土） 終日対局 表彰式の後に懇親会
会場	ホテル古華花園飯店 内
登録料	19,500円（11日歓迎晩餐会費、12日昼食代、懇親会費、賞品代、おみやげ交換など含む。交通宿泊費は別途必要）
締切	2021年2月26日（金）

参加希望の方は、氏名、年齢、地区、クラブ、級段位、住所、電話番号、FAX 番号を明記の上、G P F R 日本支部宛てに、所属クラブ事務局から FAX でお申し込みください。お問い合わせには、参加要項を FAX で返信します。

◇お申し込み・お問い合わせ
ロータリー囲碁同好会（G P F R）日本支部
FAX：03-3452-1652
ウェブサイト：www.gopfr.org

開催については時節柄、中止・変更の可能性もありますので、あらかじめ上記にお問い合わせください。

あ 編集部のあとがき

平和特集、福井順さんの文章を、やっと紹介できました。この文章が伝えるのは、悲惨な体験だけではありません。平和とは「生きることだ」という、単純で明快な答えにも気づかれます。

“生きる”という平和を脅かすものは、紛争だけに限りません。身近なところでも、いじめや差別、貧困、昨今のコロナ

2 月号の編集集中に漫画『鬼滅の刃』を全巻大人買いしました。コロナ禍で在宅勤務が続く中、読みかけの漫画を横目に仕事をすることで、全集中の呼吸法が鍛えられました。今号で私が担当したコーナーの一つに、平和フェローの特集があります。国際平和に取り組む彼女たちの雄姿を見て、平和は努力し

ちょうど「あとがき」を書いている時に、『友』1 月号が印刷所から届きました。1 月号では職業奉仕特集を担当し、“特”別に“集”中しつつ、内容をまとめ上げました。たくさんの方の職業人の職場スナップ写真は、これまであまり焦点が当

禍でも追い詰められている人たちがいることでしょう。

生前、福井さんから頂いた返信に「ロータリーはまさに生そのもの。生のふれあい、人間と地球を考えさせてくれる」との言葉がありました。皆さんの手による平和活動を、一つでも多く『友』誌で紹介できるよう願っています。

（編集部 黒野）

維持しなければならないものなのだ、と改めて思いました。『鬼滅の刃』も鬼のいない（＝平和な）世界のために、鬼と闘います。コロナ禍の今、鬼と闘う剣士たちと、平和フェローたちを重ねながら、平和な世の中がいかに有り難く尊いものか、一人かみしめ、あとがきとします。

（編集部 飯田）

てられてこなかった構図だと思えます。

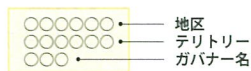
みなさんなかなかいい表情をしていらっしゃるでしょう！？その道の専門家としての顔、プライドを、読んだ後改めて感じてもらえればいいなと思っています。

（編集部 熊谷）

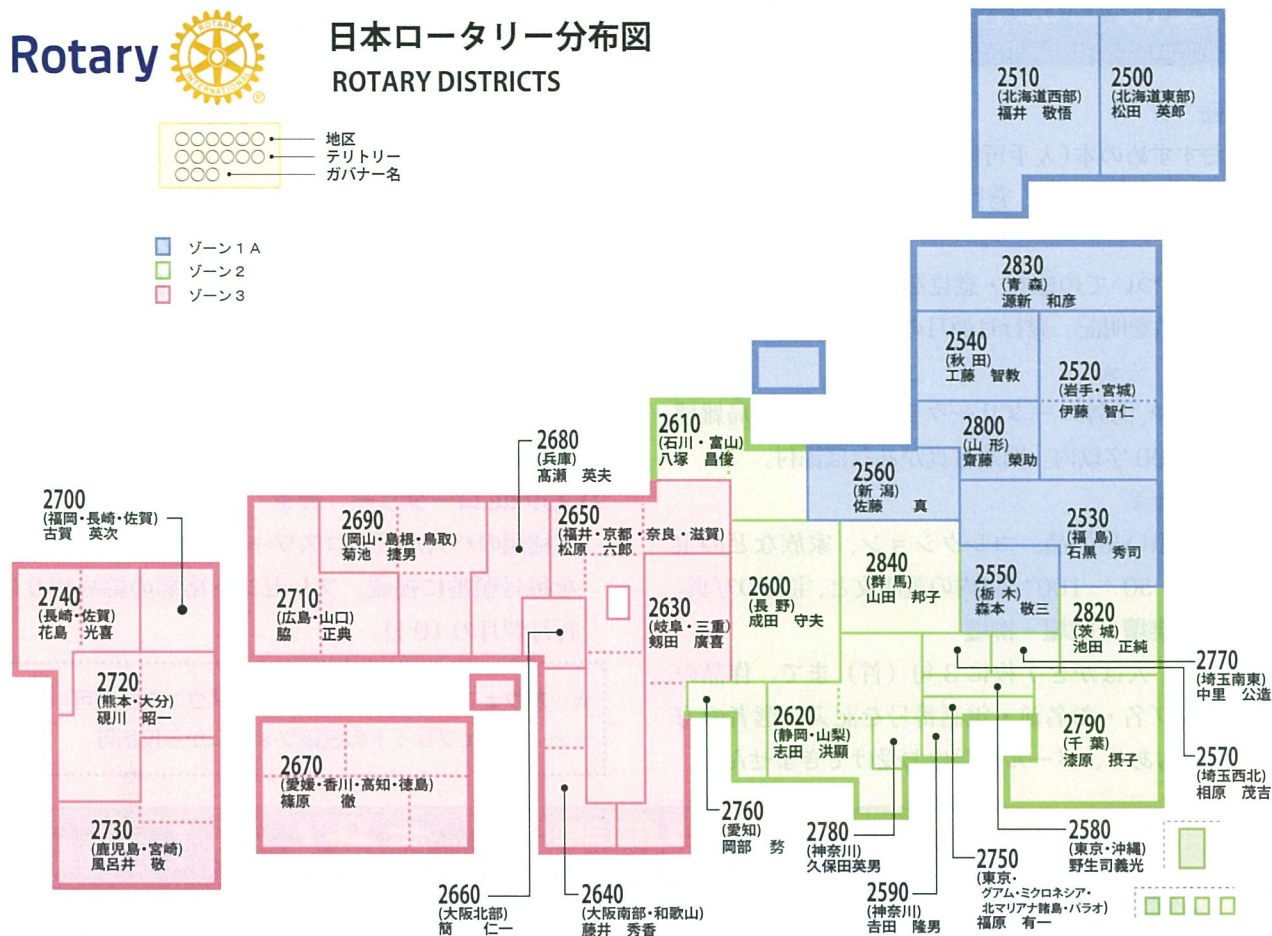
Rotary



日本ロータリー分布図 ROTARY DISTRICTS



- ゾーン 1 A
- ゾーン 2
- ゾーン 3



ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区ウェブサイトのURLを掲載しています。

月刊 ロータリーの友

第69巻 2月号

2021年1月31日印刷 2021年2月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

- 社員
- 辰野 克彦 (東京西)
 - 野生司義光 (東京小石川)
 - 福原 有一 (東京銀座)
 - 久保田英男 (鎌倉)
 - 簡 仁一 (茨木)

■ 理事会

- 代表理事 鈴木 宏 (宇都宮北)
理事 高野孫左衛門 (甲府)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
片山 主水 (名古屋東南)
吉田 潤司 (釧路)
古川 静男 (松本西南)
四宮 孝郎 (大阪西南)
若林 英博 (東京麹町)
三浦 真一 (東京八王子西)
横山 武志 (東京北)
恵川 一成 (大宮シティ)
羽田 伊助 (東京目黒)
慶野 保夫 (小山中央)
野中 茂 (川崎)
榊原 一久 (東京豊島東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
野崎 恭子 (新千葉)
監事 宮嶋 康明 (新千葉)
高野伊久男 (横浜西)

■ 職員

- 所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 野崎 恭子
編集 稲川 やよい
黒野 稔二
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
管理 富澤 美子
半田 弥生
草野 淑美
振込銀行 三井住友銀行浜町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円+消費税 (送料別)

落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定



私の一冊 ★

会員おすすめの本(入手可能な市販書籍)を紹介。書籍名、作者名、出版社、発行年と推薦文(320字以内)。

声 ★★

『友』誌についての感想・意見を200字以内で紹介。対象記事名を明記。発行月翌月の10日締め切り。

友愛の広場 ★★

エッセーや、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付。

私の宝物 ★★

ペット、思い出の品、コレクション、家族などの宝物を紹介。50～100字以内の説明文と、宝物の写真。

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

1カ月に1人はがき1枚に3句(首)まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。選者の方のご都合もあり、メール投稿はお受けできません。

ロータリー・アット・ワーク写真編 ★★

ロータリークラブ、地区、インターアクト・ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。写真(集合・記念写真不可)と150字程度の説明文。必ず活動日を入れ、活動後1カ月以内にご投稿ください。

ロータリー・アット・ワーク文章編 ★★

内容は写真編と同じ。600字以内の原稿と関連写真を。

内外よろず案内

会員間の趣味の交換、催し物の案内など。200字以内。

パズル de ロータリー ★★

3種類のパズル(クロスワード、数独、シークワーズ)を毎月順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは発行月翌月の10日。

★…友ウェブサイトから記入用紙をダウンロード可

★★…友ウェブサイトの投稿フォームから投稿可

侃侃諤諤しませんか！ 原稿募集

新型コロナ体験
得たこと 失ったこと

締切：3月10日

かん かん がく がく ● kan kan gaku gaku



あるテーマを基にご意見を交換するコーナーです(掲載は不定期)。「他クラブはどうしているんだろう」「これって、ロータリーの常識なの?」といった素朴な疑問を、いま一度「侃侃諤諤(遠慮することなく議論)」しませんか?

テーマ	「新型コロナ体験 得たこと 失ったこと」。新型コロナ感染拡大を体験して、「在宅勤務で家族との会話が増え、絆が強まった(逆に、悪化した)」「本を読む時間が増えた」「会食が減った」など、得た(失った)ことは何ですか? 「会社の設備、労働環境を見直した」「オンライン例会で懐かしい会員と会えた」など、仕事やロータリーに関することでも。投稿をお待ちしています!
原稿	600字以内
投稿者情報	クラブ名、お名前、日中連絡可能なご連絡先(メール、電話番号)をお書き添えください。
締切	3月10日(5月号以降掲載予定)

送り先

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで!

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



創立70周年 秋の家族会

大垣ロータリークラブ
第2630地区・岐阜県

当クラブは10月14日、創立70周年記念の「秋の家族会」を行いました。新型コロナウイルスの影響で、直前まで開催できるか難しい判断でしたが、状況を見定め、旅行会社、訪問施設などとの連携連絡だけは密にして実施に至りました。

バス2台で大垣市総合体育館を出発、まず愛知県名古屋市の御園座で「錦秋御園座歌舞伎」を観劇しました。御園座歌舞伎も公演を再開して間もなく

が多ければ増やすことも考えたい。宮崎北RCの協力でなし得たプロジェクトだった」と、会員に向けて感謝の言葉を語っていた。



取材を受ける服部幸雄会員

でしたが、入館時の体温チェック、座席数も半分にするなど対策も十分で、安心して観劇ができました。

演目は「鐘ヶ岬」と「連獅子」に加え、基礎知識や約束事などを実演で解説する「歌舞伎のみかた」。歌舞伎に親しむ「歌舞伎を楽しむ」をテーマに企画されており、未体験者でも堪能でき、歌舞伎への理解が広がりました。解説の最後に中村萬太郎氏が、配信などではなく、リアルに観客とつくり上げていく舞台の素晴らしさを訴えていました。コロナ禍で、直接会うイベント・会合が減少する中、ロータリークラブやビジネスにおいてもこの考え方が重要であると感じました。

続いて熱田神宮を訪れ、竹中裕紀会長が代表で玉串奉奠（ほうてん）を行い、コロナの収束、当クラブのますますの発展、会



移動先のホテルで例会と懇親会

員と家族の健康を祈願。次いでホテルに移動して例会を開き、家族を交えた懇親会となり、皆で70周年を祝い、さらに親睦と相互理解を深めました。

江戸城天守の模型見学とランチ会での交流

東京お茶の水ロータリークラブ
第2580地区・東京都

10月17日、秋雨の降りしきる中、江戸城天守閣復元模型見学ツアーとランチ会を開きました。江戸城の中心であった本丸には、江戸時代初期の慶長期、元和期、寛永期と3度にわたり天守が築かれました。特に寛永期の天守は復元に必要な資料が残されていたため、30分の1スケールの天守が宮内庁により復元され、皇居東御苑内で公開されています。

当日は会員と米山奨学生、米山学友の計15人が参加。NPO法人・江戸城天守を再建する会の寺村信行副理事長にガイド役をお願いしました。復元模型と、かつての山城の台座を見学し、江戸の街並みや人々の暮らしぶりに思いをはせ、皇居にそびえ立つ荘厳な天守をイメージすることができました。

ランチ会では米山奨学生と米山学友4人の近況報告を聞きました。米山学友の報告を目を細めて聞いている会員



米山奨学生らが近況を報告

の姿は、まるで子どもを見守る親のようでした。終了後、「良い会だった」との感想も多く、寒い日でしたが、温かい懇親のひとときとなりました。

また、今回の出会いをきっかけに米山奨学生と米山学友の絆が結ばれ、後日、奨学生と学友が再び懇親を深める機会がありました。現役の奨学生は、優秀な先輩に進路などのアドバイスを受けて心強く思ったことでしょう。スポンサークラブの会員一同、米山学友に感謝の気持ちでいっぱいです。

Annotation

地区補助金 (District Grants)

ロータリー財団の使命に当てる活動を支援するために、地区に一括で支払われる補助金です。比較的短期で小規模なプロジェクトに使用されます。



朝市を楽しむ米山奨学生たち

しょう。講師の柳さんからは「地区の皆さんと米山奨学生との距離感が素晴らしい。学生たちもオープンで信頼関係があるのが、傍らから見ても分かります。皆さんが尽力されている証拠なのだと思います」との言葉を頂きました。新型コロナウイルスの感染予防対策は大変でしたが、オンラインだけの交流では得られない絆があると実感。奨学生個々が得た米山記念奨学事業の理念が、共感から共振へと向かった瞬間を垣間見ることができました。

女性会員の集いを開催して

第2830地区

青森県

当地区は10月17日、「女性会員の集い」を開催しました。開催直前に弘前

地域で新型コロナウイルスのクラスターが発生し、参加者の一部が急ぎょ欠席しましたが、総勢30人が集まりました。また、2018年の開始以降、今回は初めて地区クラブ拡大・会員増強委員会が主催し、男性会員も加わって、より意義深い会となりました。

まずは青森にドクターヘリを導入し、「劇的救命」のキャッチフレーズで全国的に知られることとなった八戸市立市民病院の今明秀院長の講演から。コロナ禍の対応をテーマに基礎知識から予防策まで、とても分かりやすい内容でした。「トイレの前に手洗いのすべき」「ウイルス排出量のピークは発症2日前。だからマスクが大事」「発声時の飛沫は20分たっても空中を漂うので、換気が必要」「パーティションは利用法を間違えると感染リスクを高める」など、役立つ話が満載でした。

後半は会員、特に女性会員を増やすための議論。源新和彦ガバナールからロータリーアクトやロータリー衛星クラブ活用の提案があり、その後、参加者で意見交換。女性がロータリーを敬遠する理由として、女性を受け入れない古い体質、高額な会費、集まりにくい昼例会の問題などが指摘され、また、「各クラブの活動を積極的に発信すべき」「女性会員が女性の加入を歓迎する雰囲気醸成することが必要」との



講演を聴き、意見交換も活発だった女性会員の集い

意見も出ました。

会員数に占める女性会員の割合が、日本は世界と比べても低く、今回のような女性会員中心の集いは全国的にもあまり見られないと聞きます。女性会員間の交友を深め、女性会員の増強にもつながるよう、次年度以降も継続していきたいと感じました。

(八戸北RC 小野晶子・記)

宮崎大医学部附属病院に 宿泊施設寄贈

宮崎北ロータリークラブ

第2730地区・宮崎県

宮崎市でドライビングスクールなどを運営する服部幸雄会員が10月29日、宮崎大学医学部附属病院の敷地内に、患者やその家族が利用できる宿泊施設

6棟(最大12人宿泊可能)を寄贈した。同病院周辺には宿泊施設がなく、関係者は「患者家族の負担軽減につながる」と期待している。

当クラブの菅沼龍夫会員が以前、同大学学長だった頃からの思いを、池ノ上克現学長が引き継ぎ、服部会員と共に実現した事業である。ロータリーの精神に基づき、社会貢献の一環として1億円相当を拠出。運営は服部会員が経営する(株)オフアサポートが行う。アメリカ・カリフォルニアの住宅を

イメージしたという施設は、鉄骨ユニット造の平屋建て。各部屋にはトイレやシャワー、エアコン、テレビが設置され、施設内にはステージとして利用できるデックススペースや談話室も併設した。1棟に2人まで宿泊でき、1日の利用料は1人3300円、2人で5500円となっている。当クラブの他の会員もこの事業に関わり、太陽光設備の寄贈やガスの納入、セレモニの際のお菓子配布などを行った。

池ノ上学長から「遠方から入院する患者にとって、家族の付き添いが困難であることが分かっていった。素晴らしい施設を造ってもらい、ありがたい」と感謝の言葉を頂いた。

また、服部会員は例会で、「付き添いの家族や患者に少しでも明るく元気な気持ちになってほしい。今後、需要



山桜を植える会員たち

田市立秋田城跡歴史資料館ができ、現在も城の発掘調査や復元が進行中です。そればかりでなく、城のあった丘は、住民にとつての憩いの場でした。春には満開の桜をめで、夏には木陰でだんらんし、秋には遠足、冬には竹スキーなどを楽しむ身近な場所でした。現在でも散歩コースとして、仲良く孫と手をつないで歩くお年寄りの姿などを見掛けますが、多くの桜が老齢化で伐採され、桜の丘の面影はなくなりました。地域の人からは「寂しいね。また丘いっぱい咲く桜が見たいね」という声が、われわれの耳に聞こえていました。

その声に応えるべく、当クラブは地区補助金事業として、管理する文化庁などの許可を得て、秋田城跡の復元道路の脇に、昨年度は10本、今年度は10

月12日に6本の山桜を植樹しました。奈良・平安の時代と同じ景観となるよう樹種にもこだわった今回の事業を通じて、日本の歴史を顧みると同時に、地域で年を重ねた人たちの心、これからの日本を担う子どもたちの心、そして、われわれロータリアンの心にも未来への希望を植えることができたと思っています。(石井浩一・記)

汗を流す奉仕 世界遺産周辺の清掃活動

藤岡ロータリークラブ
第2840地区・群馬県

コロナ禍で思うように活動ができないう中、社会・職業・青少年奉仕委員会の高橋謙司委員長発案で、10月22日、世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」(2014年登録)の構成資産の一つ、養蚕教育機関の「高山社跡」付近に立つ、高山社の創立者・高山長五郎翁(1830~1886)の銅像とその周辺を全会員で清掃しました。

この銅像は、当地の「高山社跡」が世界文化遺産に含まれ登録されたことを受け、クラブ創立50周年記念事業として同年5月に建立したものです。しかし、経年から汚れが目立ち、雑草も目立つようになってきたため、来訪客を気持ちよく迎えられるよう清掃活動

の実施を決めました。

当日は朝から小雨が降っていましたが、会員が集まる頃にはやみました。気温も作業するにはちょうどよく、誰が指示をするともなく、皆がそれぞれの清掃箇所を探して、和気あいあいと作業が始まりました。

清掃したのは「高山社跡」と向かい合う場所で、公園として整備され、観光客の駐車場ともなっています。敷地内には当時の絹糸生産や蚕の育成方法、絹糸の生産過程などを紹介する高山社情報館があり、私たちの作業中、観光客から「ご苦労さま」と声を掛けられたことがうれしく、奉仕の精神がどのようなものか、少し分かったような気がしました。今後ともさまざまな活動を通じて、地域社会に奉仕していきたいという思いを強くした行事でした。



高山長五郎翁の銅像をきれいに

米山奨学生の研修事業 絆 in KATSUURA

第2790地区

千葉県

当地区米山記念奨学会委員会による今年度の米山奨学生の視察研修事業「絆 in KATSUURA」を10月25~26日、漆原摂子ガバナリーの所属する勝浦RCの地元・勝浦市で開催しました。

初日の講師は、第2750地区(東京都・パシフィックベイシンググループ)ロータリー財団委員会ポリオプラス委員長の柳邦明さん。インドで起業し、現地でポリオワクチンの投与活動を行っている情熱的なロータリアンです。卓話後の質疑応答でもワクチン投与活動への参加方法やポリオ根絶運動を続ける意義、インドの社会情勢やロータリーでの裏話など、新たな発見のある話が聞かれました。

2日目は日本三大朝市の一つといわれる勝浦朝市を見学。400年も続くこの朝市は現在、ご当地B級グルメなどを加え、形を変えながら活況を呈しています。持続可能な社会が叫ばれる中、朝市の姿を通じて何かを感じてもらえたように思います。たった2日間でしたが、奨学生同士が別れを惜しむ様子から、新たな絆が生まれたので



子ども食堂の支援の輪を広げるために

クラブ会員が半年間、子ども食堂の運営に密着して集めた活動記録を紹介。コロナ禍の中で、事業が無事開催できたのは、会員の責任感と結束力の表れであると感じています。

また、今回の事業に先立って、地区補助金を活用し、5月16日に岡崎市内11カ所の子ども食堂に食材を届けています。

新型コロナウイルスに負けるな!! キッズサッカー代替事業

天草中央ロータリークラブ

第2720地区・熊本県

今年度で第27回を迎える予定だった、幼稚園児・保育園児対象の「天草中央RC杯キッズサッカー大会」は、ご多分に漏れず、コロナ禍の影響で中

止となりました。大会の中止は、練習を頑張っていた園児たちにとって、われわれが想像した以上にショックが大きかったらしく、落胆の声があちこちの園から聞こえてきました。

特に年長組の園児には最後の大会となるため、残念な思いをしていると聞き、何か記念に残る活動ができないかと、主催団体である天草市サッカー協会と打ち合わせを行いました。その結果、代替事業として各園にサッカーボールを贈り、年長園児たちには文房具セットを贈ることにしました。

密にならぬよう贈呈式は園ごとに開き、参加する会員の数も絞りましたが、子どもたちのかわいい笑顔には癒やされました。11月5日に行った最後の贈呈式には、毎年この大会をテレビで放映してくれる地元ケーブルテレビ局も



試合ができなかった子どもたちにプレゼント

取材に訪れ、「コロナを克服して、次回こそ素晴らしい大会を実現しよう」と会員同士で誓い合いました。

(野上茂樹・記)

障害者支援施設へ 焼き芋機とポップコーン機

広島西南ロータリークラブ

第2710地区・広島県

当クラブでは2013年から毎年地区補助金事業に取り組んでいます。今年度は、(社福)広島県肢体障害者連合会の障害者支援施設「セルフ宇品」に、電気式焼き芋機1台とポップコーン機1台を寄贈しました。

当初の予定では、入所者や地域の皆さんが一番楽しみにされている年間行事「ふれあい祭」(10月下旬~11月上旬に開催)に会員も参加し、入所者や保護者、施設職員、地域・後援会の人たちと一緒に、寄贈した機器を使ってブース販売を行い、その売り上げの一部は、入所者に賃金として支払われる予定でした。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントは中止。地域の皆さんへのお披露目は翌年以降となってしまうました。

とはいえ、入所者の皆さんだけでも利用していただこうと、10月26日に贈呈式を開きました。当クラブ会員6人



入所者にアツアツの焼き芋を配布

の他、同連合会の代表と施設スタッフ、入所者が参加。佐藤二郎会長から目録を手渡した後、寄贈した機器で焼き芋とポップコーンを作り、入所者の一人一人に配りました。

新型コロナウイルスが一日も早く収束し、地域の皆さんが楽しみにしている「ふれあい祭」が再び開催されることを願っています。

憩いの丘の山桜

秋田港ロータリークラブ

第2540地区・秋田県

奈良時代から平安時代にかけて出羽国(現在の秋田県・山形県)に築かれた秋田城の史跡が、当クラブのある秋田市の土崎地区・將軍野地区にあります。国指定史跡であり、隣接地には秋

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。



遠隔技術を使い、どこでも学べるよう機器を寄贈

どこでも学べる環境を整備

仙台レインボーロータリークラブ

第2520地区・宮城県

宮城県南部、白石市の小原地区は江戸時代に栄えた宿場町。清流・白石川と荒々しい溪谷、薬湯の温泉があり、仙台の城下町とはまた違った風情が残

る、とても自然豊かな場所だ。そこに、白石市立小原学園（旧・白石市立小原小中学校）がある。

人口減少のため適切な集団教育が望めない状況にあると聞き、当クラブでは地区補助金を使い、遠隔教育システム構築のための電子黒板支援事業を行った。電子黒板に加え、タブレット端末を子どもたちが一人1台持つ環境を整備することで、個別学習と専門性の高い学力の向上を図り、他校との交流を兼ねた遠隔合同授業で、学習への意欲、関心、知識理解を高めることが目的。さらには小原の豊かな環境、伝統文化についても継続して学ぶことで、郷土愛を育む一助になればと願う。

10月12日の贈呈式では、実機でデモンストレーション。遠隔地との交流など電子黒板の多様な機能に、子どもたちはもちろん、先生たちも喜んでくれた。早速、中学の部の生徒は職場体験学習を、遠隔技術を駆使して行うなど、積極的に活用している。

地域の動物園を応援しよう

高松北ロータリークラブ

第2670地区・香川県

当クラブは昨年11月に創立40周年を迎えました。記念事業は「社会の一隅

を照らす」をコンセプトに、「Aha・Moment Project」と銘打って、各会員の専門分野で誠心誠意考え、学術・慈善事業に努力し、頑張っている個人や団体などに目を向け、「あはっ」というひらめきの下、皆が納得できる公益性のある活動を行うことにしました。

その結果、子どもたちが動物や生き物と触れ合える香川県下唯一の動物園「しろとり動物園」が、新型コロナウイルスの影響で休園を余儀なくされ、経営が逼迫していると知り、その危機的状況を救うために「高松北ロータリークラブ（RC）創立40周年記念事業対応版特別年間パスポート」を発行することにしました。



子どもたちから送られてきた動物たちの絵

同園から1枚1万円の年間パスポートを計100枚購入。パスポートは1

年間、同伴者と無料で入園できます。香川県障害福祉課と相談の上、10月半ばに必要としている福祉施設に寄贈しました。寄贈後、大変うれしいことに、子どもたちからお礼として自筆のゾウさんやトラさんの絵がたくさん送られてきました。また、地元新聞社から3回も取材を受け、県民への広報にもつながりました。

（松岡利安・記）

広げよう!!

子ども食堂の輪

岡崎東ロータリークラブ

第2760地区・愛知県

子ども食堂は食事を提供するだけではなく、子どもと地域をつなぐコミュニケーションの場所です。同時に、運営スタッフら関係者にとっては地域との連帯感を深め、社会貢献を実践する場でもあります。当クラブは、子ども食堂事業を子どもと大人の居場所づくりであると捉え、10月10日、子ども食堂支援の啓発事業「広げよう!! 子ども食堂の輪」を行いました。

基調講演として、子ども食堂の先駆者であるNPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長の栗林知絵子氏を迎え、貧困対策について話を聞かせてもらいました。その他、当

ROTARY AT WORK



小学生の教育のための 植樹

〈総社RC〉

地区補助金を利用し、総社市立神在小学校でサクラの木を植えた。同校の4年生は1年間、理科の授業で校内にある植物の観察記録を取っており、また、この地域は2018年に豪雨災害にも直面している。木の役割を知ること、子どもたちの教育の一助となればと支援を申し出て、実現した。

(10月12日 第2690地区 岡山県)



嵯峨小倉山特別保存地区の 竹穂垣を整備

〈京都洛西RC〉

小倉山特別保存地区の竹穂垣補修改善事業を実施。今年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、近年一緒に参加していた中学校などには声を掛けず、会員だけで行った。あいにくの雨のため、竹穂垣周辺の清掃が主な活動となったが、初めて参加する会員も多く、社会奉仕活動への参加意識を高め、親睦をより深める機会となった。

(10月17日 第2650地区 京都府)



御所RCの森で下草刈り

〈御所RC〉

吉野川高校IACと協力して植樹をした「御所ロータリーの森」の下草刈りを行った。8年目となる今回は、新型コロナウイルス感染症予防のため会員7人だけが参加し、徳島県、徳島森林づくり推進機構と板野郡森林組合の職員の指導を受けて行った。急勾配で、作業中は全員汗だくだったが、終わってみれば地元の治水に貢献した実感が湧き、会員から爽やかな笑顔があふれた。

(10月3日 第2670地区 徳島県)

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

時計塔の設置と 贈呈式の実施

〈浦安RC〉

クラブ創立40周年記念事業として、JR新浦安駅前に時計塔を設置し、贈呈式を開催した。時計塔は市民の要望を受けて設置したもので、夜間照明付きで、土台には日本語と英語で「四つのテスト」を刻んだモニュメントを備え、周囲を花壇で囲んだ。新浦安駅を訪れる多くの人が時計塔を利用し、喜んでくれることを期待している。

(10月16日 第2790地区 千葉県)



ROTARY AT WORK



**東京湾観音・悪疫退散
祈願花火**
〈第2790地区第5グループ〉
富津市内の東京湾観音の付近で、新型コロナウイルスの早期収束を願ひ、悪疫退散祈願花火を打ち上げた。この場所で悪疫退散祈願花火を打ち上げるのは今回が初めてで、新型コロナウイルスで自制が必要な生活を送る地元市民に元氣と希望を届ける事業となった。当日の様子は地元新聞にも掲載された。
(10月3日 千葉県)



コロナ禍の中で献血活動に協力!
〈和歌山城南RC〉
クラブで年2回行う「愛の献血運動」が、第40回を迎えた。「差し伸べよう、あなたの愛を」を合言葉に、献血の協力者には花と卵を呈している。新型コロナウイルスの影響で全国的に献血協力者が減少する中、3密を避け感染予防を特に徹底し、午前10時から午後5時まで実施。当日の様子は地元のテレビ局で報道された。
(10月11日 第2640地区 和歌山県)

**深川ルンルン食堂に
ストーブ寄贈**〈長門RC〉
地区補助金事業として、毎月1回、長門市の光浄寺で開かれている子ども食堂「深川ルンルン食堂」で使ってもらおうと、ストーブ2台を寄贈した。子ども食堂では新型コロナウイルスの影響で、8月までは弁当の配布などを行っていたが、9月から感染予防に十分配慮して従来通りの食堂を再開。寒くなる今後、寄贈したストーブが役立つことを期待している。
(10月13日 第2710地区 山口県)



地域の中学生のために
〈やまとまほろばRC〉
クラブは、将来を担う青少年の健全な育成のため、精力的に活動が続けており、今年度は地区補助金を活用し、10月15日に桜井市教育委員会や奈良県立教育研究所のメンバーと、市内中学校の先生たちを招待して「中学生の教育相談について」と題し研修会を実施。不登校を中心に中学生の抱える諸問題の解決について学んだ。22日には市内の4つの中学校に、教育相談などの際に使う机を贈呈した。
(第2650地区 奈良県)



ROTARY AT WORK



ネパールへ古着支援

〈厚木県央RC〉

米山学友のマハルジャン・サビンさんは、ヒマラヤ山脈のある寒い母国・ネパールの学校に、自費で古着を送っている。彼の元カウンセラーがその手伝いをしようとクラブ内で提案、ネパールへの支援例会を開いた。当日は班を決め、古着の仕分けや計量、こん包、宛名書きの担当に分けての作業。集まった古着の量は約400kg、国際郵便送料への寄付金として7万6250円が会員から集まった。

(10月23日 第2780地区 神奈川県)



コロナ感染防止のため万全の対策で親月会

〈鹿児島西RC〉

親月会例会を開催。コロナ感染防止のため、会員家族などは招待せず、例年より少人数での宴(うたげ)となったが、月見らしくススキやクリ、ハギ、オミナエシを生け、季節の実りのイモ、カボチャなどを飾り、大盃(たいはい)に月を沈めた。例会の後、しの笛奏者の瀬戸口留美子さんの演奏で開宴。中秋の名月前夜、見事な宵待ちの月が上がった。アクリルパネルで仕切られての親月会だったが、素晴らしい夜会となった。

(9月30日 第2730地区 鹿児島県)



大阪難波から機会の扉を開こう!

〈大阪難波RC〉

毎年恒例のイベント「道頓堀リバーフェスティバル」で、ポリオ根絶のための街頭募金活動を実施した。ブースにはロータリーのポリオ根絶活動に関するパネルを掲示。会員がそろいのTシャツを着用して募金を呼び掛け、さらに「END POLIO NOW」と印字されたボールペンを配布しながら、来場者への周知を図った。

(10月17・18日 第2660地区 大阪府)



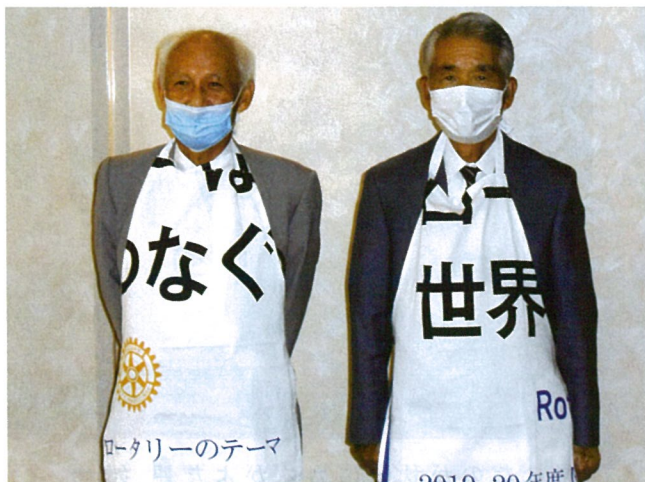
ウポポイを訪問し、アイヌ文化を体験

〈札幌東RC〉

北海道に新しくできた民族共生象徴空間・ウポポイを会員50人で訪問した。施設内にある国立アイヌ民族博物館には、コロナ感染防止のため2班に分かれて入場。そのためか混雑もなく、受け継がれてきたアイヌ独自の文化、優れた工芸、芸能の技術などの展示物や映像などをゆっくり見学できた。年間パスポートを購入する会員もいた。きれいな紅葉の中、大満足で約2時間の移動例会を終えた。

(10月22日 第2510地区 北海道)

ROTARY AT WORK



ロータリー旗のリフォーム
 〈宇部西RC〉

毎年変わるR-会長テーマの旗が大変立派な生地であるため、何か有効活用できないかと考え、エプロンに仕立て直し、例会で会員に披露した。クラブでは毎年12月に市内の障害者施設の餅つきに参加しており、その際に使用する。ロータリーの公式ロゴや文字が入り、なかなかの出来栄で、次回はエコバッグなどへの活用も良いのではないかとクラブでは考えている。

(10月13日 第2710地区 山口県)



ポリオ根絶をPR 〈青森RC〉

青森市内のショッピングセンターで、近隣のRC、IAC、RACとポリオ根絶のためのPR活動を実施。10月24日の「世界ポリオデー」について記載したシールを貼った個別包装のマスク、チラシを挟んだポケットティッシュを買い物客に配布した。施設内各所には、ポリオについて理解を深めてもらうためのパネルを展示し、募金も行った。

(10月24日 第2830地区 青森県)



ロータリーの森で下草刈り 〈東海那珂RC〉

クラブ創立25周年の記念事業として、2011年に茨城県那珂市古徳地区に設けた「ロータリーの森」において、下草刈りなどの作業を実施。県緑化推進機構と県農林振興公社の指導の下、会員と関係者が安全のため間隔を保ちながら作業にいそしんだ。下草が生い茂る状況だったが、作業後はすっきりとして、冬を迎える準備が整った。

(10月3日 第2820地区 茨城県)



児童養護施設にAV機器寄贈 〈函館RC〉

児童養護施設・函館国の子寮に、地区補助金を活用して最新の大形テレビ2台と録画再生機2台を寄贈。贈呈式には会員14人が出席し、施設長から謝辞があった。コロナ禍でなかなか外出の機会が持てない子どもたちに、喜んでもらえることを願っている。

(10月14日 第2510地区 北海道)



ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編 AT WORK

よい歯の笑顔写真で 街中を明るく！

須賀川ぼたんロータリークラブ
第2530地区・福島県

コロナ禍で、地域の催し物が中止・延期などを余儀なくされています。特に遠足や運動会などの中止や時間短縮には、楽しみにしている子どもたちも寂しさを感じています。

そのような状況の中、会員の中に歯科医師がいることもあり、新たな青少年奉仕活動の一環として「よい歯の笑顔写真コンテスト」を企画、実施しました。子どもたちに歯や健康の大切さを教えると同時に、子どもたちの笑顔がいつぱいの写真を展示することで、地域の皆さんの気持ちも明るくしたい、という趣旨です。きれいな歯が写っている笑顔写真を募集したところ、須賀川市と岩瀬郡から150点を超える応募がありました。

審査員は会員と後援の須賀川歯科医師会、商工会議所、報道機関各社の関係者が務め、特別賞、市長賞、協賛団体賞など計97点を選出。審査員は子どもたちの甲乙付け難い表情の数々にうれしい悲鳴をあげました。昨年11月29日の表彰式では、特別賞の「3歳になりました」（ゆいちゃん）、次いで「happiness☆☆☆☆」（りこちゃん）、「おっきなスイカ美味（おい）」（しろうでしよ）（みうちゃん）、他に市長賞として「ピッカピカ白い歯かわいいでしょ♡」（ひまりちゃん）、それぞれの親子に賞状と賞品を贈りました。受賞写真は2021年1月のカレンダーと共にプリントして、市民交流センター1階にパネル展示。市民からは「沈みかけた心が元気になった」「いつまでも元気で健康な歯だといいいね」など、子どもへの思いを込めた声が寄せられました。「来年も開催してほしい」という言葉ももらい、次年度につなげようとの機運が高まっています。

（郡部仁喜・記）

ローターリーは1年交代ですので会社とは比較できませんが、仮にローターリーを30年ごとに区切って考察してみます(ポール・ハリスも創立当初、ローターリーは30年も存続するとは思っていなかった旨の発言を、1935年に残しています)。

1905〜35年を「一代目ローターリー」とみますと、この時期はローターリーの根本である「ローターリー道徳律(倫理訓)」「決議23」「4つのテスト」などの理念が確立され、初代ローターリーの基礎が出来上がります。

「二代目ローターリー」群は、1935〜65年。RIが43年に「四つのテスト」を採用します。しかし60年代からローターリーは外部活動を開始。これに対して神戸ローターリークラブの直木太一郎パストガバナーは、「外部活動はローターリーの基本に反する」と明言されますが、時既に遅し、時代は大きく変貌します。この二代目までのローターリーが職業奉仕を大切にしていた己研さんの時代でした。

1965〜95年の「三代目ローターリー」になると、例えば悪いですが、「売家と唐様で書く三代目」のごとく、外部活動に熱心に取り組めます。内部の新会員へのアプローチも熱心でなく、「ローターリー、そのうち分かると言われて30年」のような状態が続きます(これが、私たちの一番の反省点ではないかと思っています)。そして今、1995〜2025年のひ孫世代のローターリーになりました。「基本に返ろう(Back To Basics)」というビチャイ・ラタクル2002〜03年度RI会長の呼び掛けもむなしく、あらゆる規則が緩やかになり、魅力の少ないローターリーになりました。

「不易流行」。変えるべきものと変えてはいけないもの、をどうも取り違えたような気がしてなりません。嗚呼、どこへ行くのかローターリー。「ローターリーは昼飯を食べに行くところ」では済まされません。皆さまのご健闘をお祈りします。(第2650地区 京都府 機械技術)

支えられた60年、動物 たちに「倍返しだ!」

横浜旭 兵藤 哲夫

もうそろそろローターリーも退会なんだろう。か。入会したり、退会したりまた入会したり、それでも合計すると在籍30年近くなるようだ。多くの先輩たちも80歳を迎えるころ、体力、氣力を失い、退会を考えるのだろうか。私もそんな実感がある。

長く務めた(公財) 神奈川県動物愛護協会や(公社) 横浜市獣医師会も役を解いてもらった。次年度は、45年も理事をしていた(公社) 日本動物福祉協会も退くつもりでいる。身辺整理が始まった。身軽になろう。

全く知らない土地に来て、動物病院を開設して60年。初期の頃は先輩ローターリアン・松本良彦先生のとこで給料をもらいながらの経営だった。地域の人々に支えられ、横浜市立二保川小学校、神奈川県立旭高校、県立中沢(現在は横浜旭陵) 高校、麻布大学などの学校団体の役員をこなし、旭区獣医師会、旭区の保険関係の役もこなしてきた。5人の子どもも成長、独立し、孫も大学生になっていた。妻も献身的に

支えてくれている。

ここまでは旧時代。これからはもう追いついていけない時代に突入してきた。オンライン、リモート、ズームにアプリ、ラインやユーチューブ、その上ペイペイなどのキャッシュレス時代、ネットで来る案件を読んでは返信。目はかすむ、指は動かない、余計なところを触つてしまい画面消失、残念続き。スマホも満足に使いきれない。ぶざまな私、これからどうしよう。

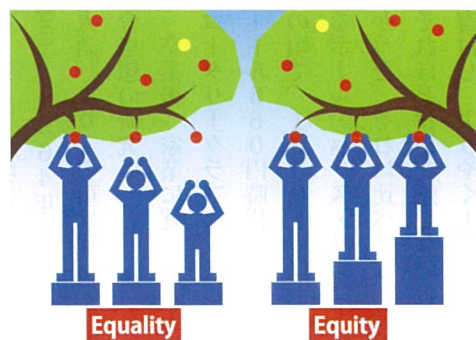
でも、自クラブの例会では、オンラインビデオ収録やズーム会議のたびに、周囲が手伝いしてくれる。ありがたい。老兵はただ消え去るのみ、ただでは消えないよう抵抗します!

このたび(一財) 兵藤哲夫アニマル基金を設立した。動物たちに支えられてきた60年、最後の蓄えをこの動物たちのために返していきたい。倍返しだ! もう20件、動物愛護福祉のために活動してくださる団体への支援を終えた。もうう幸せより、あげる幸せ。これもあれも、ローターリークラブで学んだことである。

(第2590地区 神奈川県 獣医師)



もうう幸せより、あげる幸せ



もあるという。よく似た言葉に Equality (平等) がある。似ているようだが、かなり意味が違うようだ。

よく説明に使われる図式(右上図)によれば、3人の背の高さが違う人がいる。木になった果実を採ろうとすると、同じ高さの踏み台を使えば、一番背の高い人は果実が採れるが他の人は届かない。これが「平等」。一方、「公平」という場合は、全員が果実を採れるように、すなわち「結果平等」となるように踏み台の高さを調整するのだ。これが Equity であり、現在、ロータリーが目指そうとする方針となる。

ここで問題は、ロータリーが各人の「背の高さ」を正確に毎回公正に見極めた上で評価できるか、である。背が低いと思っていた人がいつの間にか高くなっている、かえって不平等になる場合もある。つまり、常に変化し続ける背の高さを常に正確に客観的に把握し、「正しい高さの台」を用意し続ける必要があるということだ。特に、ロータリー内部で会員同士にそれを

して使われている。ここはロータリーも、広く認知されている翻訳を採用すべきではないか。

もう一つの違和感は「Equity」である。「公平さ」「公平性」を意味し、「Justice」といわれる場合

適用したとき、それが本当に Equity (Justice) になるかどうかである。例えば人頭分担金も、Equity を強調すれば、各国の平均所得によって人頭分担金を変えるのが公平、という議論も出てくる。あるいは、会員数に応じた地区割りやロータリー用語なども、少数者に配慮することを真剣に進めると、従来のルールを変えねばならない事態になることについて、十分議論すべきだと思う。

DEI に対しては現在、RI 理事会で今後の具体的な取り組みが議論されている。日本のロータリアンとして見守っていききたい。

(第2650地区 福井県 駅弁販売)
※編集部注: DEI の訳語に関しては今後変更の可能性があります。

ロータリーの将来について

佐世保 福田 金治

現在の RI の活動が、世界平和と人類の健康のために非常に貢献していることは間違いありません。半面、私が最初にロータリーと関わりを持った50年前と比べると、現状の RI の活動は、全く別の組織のように感じています。

私はロータリーでの経験は、人生道場ではないかと思っています。ロータリーに入会すると、「ロータリアンとの交流」「ロータリー活動への参加」「セミナー・研修会での勉強」などを経験します。このようなロータリー活動を通じて経験したことが、私が人間として成長するため

の源となりました。現在は、ロータリー活動で得た知識を、「家族」「社員」「地域」に役立てるために、日々努力しております。

現在行われている、RI主催のロータリー研究会や各セミナー、協議会の開催時間のほとんどは、「ロータリー財団への寄付の増額」「会員増強」「ロータリー活動の外部への周知」というように、RIの組織の強化対策に使われており、「私たちロータリアンがどのようにしたら人間として成長できるか」という研修にはあまり時間が取られておりません。このままでは、ロータリーは寄付でしか社会に貢献できない組織になるのでは、と危惧しております。

ロータリーがこの世に誕生した原点に戻り、ロータリアン一人一人が自分の職業を通じて、少しずつでよいので、周りの人に良い影響を与えられるような活動に力を注ぐべきです。それが、ポール・ハリスがロータリークラブを創立した原点であると私は思います。

(第2740地区 長崎県 タクシー)

事業承継とロータリー

宇治 内良 益雄

最近、私も三十数年続けてきた自営業で社長交代を経験しました。世の中にはすんなりと交代できた方も多くおられますが、私が一番腐心した点は、経営理念の伝承です。これは理屈ではなく、心的要素もかなり必要です。

翻ってロータリーはどうでしょうか。ロータ

よみがえってきたのである。

『クリスマス・キャロル』は、邪悪で無慈悲で金銭欲、物欲に取りつかれた主人公スクルージが、7年前に亡くなり醜い姿の亡霊となって現れた共同経営者マーレイの言葉に接し、改心する物語であった。

私は札幌農学校（現・北海道大学）の初代教師を務めたW・S・クラークに憧れて入学した初年度にこの教材に接したが、今回のラビン・ラン氏の記事で、改めてクラークの「大志」と、ロータリー財団の目指すものが全く重なることに気が付いた。それは「青年よ大志をもて（Boys, be ambitious.）」に続く、後半の言葉である。

「それは金銭や我欲のためにではなく、また人呼んで名声という空しいもののためであつてもならない。人間として当然そなえていなければならぬあらゆることを成しとげるために大志をもて（Be ambitious not for money or for selfish aggrandizement, not for that evanescent thing which men call fame. Be ambitious for the attainment of all that a man ought to be.）」（1964年3月16日付朝日新聞「天声人語」より。引用は稲富栄次郎著『明治初期教育思想の研究』）

卒業後、家業に就いて、1963年に地元のロータリークラブに入会した。当時の円相場は1ドル360円時代、大学の初任給も1万円代の頃で、1000ドル以上の寄付者に与えられるポール・ハリス・フェローになるには数年かかった。それに比べると、今の1000ドルはそれほど負担を感じないので、できるだけ毎年寄付し、ようやく1万9000ドルに達した。

ロータリー財団と米山記念奨学制度はロータリーの人類への最大の有効な奉仕活動であると思い、今後でもできるだけ続けようと思っている。（第2600地区 長野県 ワイン製造）

ロータリーにおける DEI推進について

敦賀 刀根莊兵衛

国際ロータリー（RI）理事会は、2019年1月、「多様性、公平さ、開放性（Diversity, Equity, and Inclusion, DEI）」に関する方針」を承認した。ロータリーは持続可能な変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指すグローバルネットワークとして、多様性を重んじ、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、性自認にかかわらず、あらゆる背景をもつ人の貢献を称える、という方針である。今、DEIという概念はロータリーのみならず、各国政府や世界の組織、企業でも広く主張され、今や一つの流行語にもなっている。

ところで、ロータリーでこの問題が取り上げられたのは、Gender Equity（男女平等）の推進、すなわち女性指導者層の拡大に関する議論がその発端で、これが現在のDEIに発展していったように思われる。もちろん、この方針に異議はないが、DEIの日本語訳とその中の公平さ（Equity）の実施に関する議論について、少し不安を持っている。

私見では、RIは、DEIの中の「開放性

（Inclusion）」を「ロータリーがどんな立場の人にもでも開かれている組織」という意味で「開放性」と訳しているように思える。しかし、そもそもこのInclusionという言葉は、「Diversity（多様性）」を一步進めて、年齢や性、国籍の違い、障害の有無などにかかわらず多様性を受け入れ、互いに認め合い、皆がそれぞれ力を発揮できるように積極的に環境整備や働き掛けを行っていくという考え方である。「開放性」という訳では、単にロータリー入会への門戸を「広く開放」しているという意味でしか受け取らない人も出てくるのではないかと懸念する。さらにInclusionは、日本政府による働き方改革の提言書や公的組織・企業の方針などでは「包括（性）」またはそのまま「インクルージョン」と

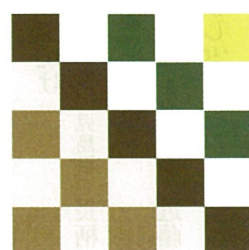
私の宝物



6年前に103歳で天寿を全うした実兄・小山閑泉が日本人画府展に出展した、浅間山の水墨画。音楽教師だった兄は、地元小中学校の校歌も作曲。この絵の墨たっぶりの筆の走り具合も、尊敬しています。98歳で地区最高齢の私、引退も考えますが、兄の年までまだまだ5年。人生100年時代というのが、1世紀生きるのは大事業ですね。

佐藤 清一（神奈川県・相模原RC）

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

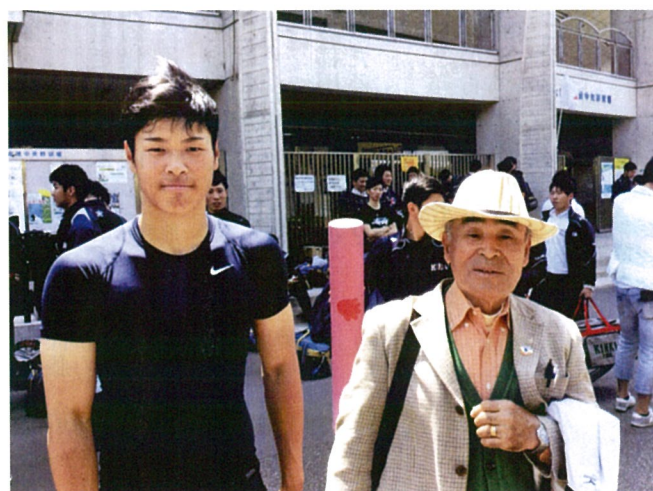
エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

会員のお孫さんが ドラフト1位指名！

村田 星 孝夫

昨年10月28日の例会で、佐藤勲会員より、お孫さんが26日に行われたプロ野球ドラフト会議において、阪神タイガースから1位指名を受けた旨の報告があり、例会場に歓声が上がりました。ロータリアンの身内がプロ野球のドラフト会議で1位指名を受けるのは、恐らく初めてのことではないでしょうか。もとより報道で知ってはいたことですが、改めて会員一同で喜び合いました。

佐藤会員のお孫さんである、近畿大学の佐藤輝明内野手（21歳）は、2020年のプロ野球ドラフト最大の目玉といわれた注目の選手です。オリックス・バファローズ、阪神タイガース、福岡ソフトバンクホークス、読売ジャイア



佐藤勲会員と、孫の輝明選手。ロータリーの友情でぜひ応援を！

ンツの4球団による抽選の末、阪神タイガースが交渉権を獲得したことは、ニュース番組などで全国に放送されました。

佐藤会員の息子さん（輝明選手の父・博信さん）は、国際大会で優勝経験のある著名な柔道家で、輝明少年を柔道教室に何度か連れていつてみたものの、あまり興味を示さなかったそうです。恵まれた体格を受け継いだ輝明少年は、小学1年生の時に、佐藤会員がきっかけで始めた野球に打ち込んでいくことになりました。そのような経緯から、お孫さんを見守り、大きな試合となると必ず応援に出向いた佐藤会員にとっては、感慨無量のことと思います。

佐藤輝明選手の経歴を改めてご紹介します。1999年3月13日生まれ、兵庫県出身。近畿大学1年の春から「5番・左翼手」で出場。2年

秋の明治神宮大会では、1回戦の筑波大学戦で左翼へ本塁打。関西学生リーグで2年春から3季連続ベストナイン（2年春は外野手、他は三塁手）。同年夏に日米大学野球選手権日本代表、秋に関西学生リーグMVP。4年次には通算最多14本塁打の記録を樹立（1982年の新リーグ発足後）、2度目のMVPに輝いています。

阪神タイガースの矢野燿大監督は、「日本を代表する打者になれる」と言っております。わがクラブは、佐藤輝明選手の大打者への成長を見守り、応援していきます。全国のロータリアンには、それぞれいきのプロ野球チームがあるでしょうが、ロータリーの友情で、チームを超えて応援してください。

（第2520地区 宮城県 社会保険労務士）

人類が私たちの仕事

松本南 矢ヶ崎啓一郎

『ROTARY』および『友』2020年12月号（横組みP61）で、K・R・ラビンドラン氏が、「ロータリー財団管理委員長からのメッセージ『人類が私たちの仕事』」で、大事な教訓を与えてくれる物語として、チャールズ・ディケンズの『クリスマス・キャロル』を引用し、ロータリー財団の意義を語っていた。

記事を読み、私が北海道大学の学生だった70年前を思い出した。1年目の教養科の英語の教材となったのがこの『クリスマス・キャロル』で、当時のことが、つい昨日のように懐かしく

秋の夜を三度も目覚め窓白む

埼玉・熊谷籠原 森田 光彰

買ひ足して二円切手や秋深む

東京蒲田 馬場 久恵

九十には九十の氣迫去年今年

神奈川・横浜旭 吉原 則光

地に還るかそけき音や紅葉散る

石川・加賀 折橋紀与美

時折は魚かげ走る秋の川

富山南 升田 義次

星月夜手足を伸ばし露天風呂

大阪うつば 齊藤 隆二

ゆつくりと月上りくるビルの間

大阪・堺フェニックス 米田眞理子

退院日我が家の秋の庭うれし

兵庫・神戸西 飯山 嘉昭

鴨寄り来水辺の草を分け入りて

兵庫・甲子園 田中 由子

潮の香の仄かにありて秋の風

兵庫・神戸西 小松原景久

朝寒し持病の薬底を尽き

愛知・名古屋錦 中山 信義

城山に入江一望冬夕焼け

鹿児島西 長柄 英男

近隣のビルの解体こぼれ萩

愛知・名古屋錦 近藤 歌子

山宿は昔分校いわし雲

埼玉・日高 佐藤 芋寝

石段にこぼるるままや萩白く

埼玉・日高 高木 祥子

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に葉書で一人三句まで ◆締切 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆文字明確に ◆『友』俳壇係宛

我が庭の主役となりししだれ梅
樹齡二百年まだまだだ若い

神奈川・相模原 佐藤 清一

海底に重き疑似餌落とし込み
未だ見ぬ怪魚来る時を待つ

熊本中央 波佐間英樹

妻逝きて妻の実家も遠のきぬ
顔出さねばと思ふ夕暮

千葉・富里 寒郡 政雄

実りたる稲田の隣に雑草の
生ひ茂りたる田は無農薬?

香川・高松 平峯 千春

はらはらと舞い落ち積もる金木屋
水仙の芽の青引き立てて

大阪天王寺 高見篤志郎

鳥たちに先越されたと妻なげく
柿をめぐりてたたかいの秋

茨城・常陸太田 大森 眞一

御当地のおみやげ選びもオンライン
新しき流れにとまどふばかり

島根・出雲南 小村 尚子

口もとに手を添え話しし母の癖
同じ仕草を孫もしている

愛知・豊橋 長屋 孝美

彼岸過ぎても三四十咲きにけり
シルクロードとふ朝顔の花

東京ワセタ 福地桂之助

初めての化粧を厭う七五三
鏡に映る微笑一つ

長野・上田 米津 仁志

令和二年八月一日大安日
奇しくも米壽叙勲受章す

茨城・友部 矢吹 和夫

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に葉書で一人三句まで ◆締切 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆文字明確に ◆『友』歌壇係宛

眠れぬ夜良い句ないかと寝返りし

新潟・吉田 佐藤 良一

ハロウィンも今年ばかりは腰が引け

埼玉・熊谷籠原 森田 光彰

内面を見つめるチャンスになる試練

群馬・伊勢崎 茂木 克美

大声で銀恋ハグして唄いたい

東京池袋 小泉 博明

トランプに教えてあげたい武士道を

東京板橋 高田 雄彬

番組で記憶の義務があると知る

東京日本橋東 井口 弘子

秋田産横浜育ち叩き上げ

神奈川・横浜旭 吉原 則光

よそ見せず歩いて勲章貰う人

富山・射水 江守 正

人生はこれからだよと七十二

日本ロータリーEクラブ2650 西川 政美

酒飲めぬ世間知らずの師走なり

奈良 寺田 康宏

新でなく旧型コロナ今いずこ

大阪 廣田 康人

平日も餃子が旨いコロナかな

大阪・泉佐野 赤井 聡宏

春告げる鳥を早々呼んでみる

大阪西 鴨谷瑠美子

下校待ち友のバズルを孫と解く

大阪淀川 長谷川眞哲

我が道をワンランク下げ再起動

兵庫・神戸中 吉井 邦弘

投稿規定 ◆雑詠 ◆会員、家族、ロータリー家族 ◆一カ月に葉書で一人三句まで ◆締切 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆文字明確に ◆『友』柳壇係宛



稲畑 汀子 選

降りたちし古都の秋風身ほとりに

東京羽田 船山 博之

古都は京都であろうか。京都は春夏秋冬、何時（いつ）も趣があつて、旅人の心を満たしてくれる。秋は特に趣があつて、これから厳しい冬を迎える前の心地よい季節であり、秋風を身に纏（まと）つて散策を楽しむ、作者の満足した様子が想像される。さらりとした一句の仕上がりが良い。

朝霧に潤む山湖でありにけり

佐賀・伊万里西 田中 南嶽

朝霧にすっかり覆われたのではない。薄々と懸かった霧が微（かす）かに覆われた状態なのだろう。時に見え隠れする朝に湧（わ）いた霧の変化を見ている作者の興味が、限りなく広がっているのが想像される。淡々とした表現が、情景に対する想像の広がりを誘う一句となった。

秋の蚊や護摩木に願ひ記すとき

東京蒲田 阪田 昭

露草のごとき一年来年も

東京荒川 井上 久子

古酒酌んで仏の妻に愚痴こぼす

福岡城南 吉武 草徑



佐佐木幸綱 選

鳥のごと空飛びたしと思いきし
きようへリコプターに奈良の町とぶ

奈良 松森 重博

はじめてヘリコプターに乗って、奈良上空を飛んだ日の感慨です。押さえても心がたかぶっているような口調が楽しい一首です。私もはじめてヘリコプターに乗った時は大感激でした（まだ二回しか乗ったことはありませんが）。

上句「鳥のごと空飛びたしと思いきし」は、子供のころからずっといっていた深い思いを表現して的確です。

若き日の軽き動きを懐かしみ
頬杖つきて聞くラテンナンバー

埼玉・上尾西 石川 和子

作者の若い時代は、マンボ、ルンバ、サンバ、ボサノバなど、ラテン系のダンスがはやった時代だったでしょう。ダンスホールだけではなく、クラブなどでもみなラテン系の音楽・ダンスが大はやりの時代がありました。

下句がいいですね。余裕というか、ゆったりした気持ちで、ひとりラテンの曲に心をあずけている感じがうまく出ています。



てじま晩秋 選

天 顔よりも伸びた背筋のマスク美人

香川・高松 大平 昇

マスクの方が増えましたね。世の中の流れゆえ仕方がないことですが、時期を待ちましょう。世間、悪いことばかり続く訳ではないでしょうから、明日を信じて頑張っていきましょう。ただ、ニュース etc を目にするたびに、日本人ってマスクを抵抗なしに着けておられるなあ、と感心している昨今です。

地 病む老母今なお祈る子の未来

福岡伊布ニング 甲斐総治郎

親は誠に、ありがたい存在です。幾つになっても我が子は我が子、ずっと見守ってくれているのです。ご自分の病気で大変な毎日を過ごしているのに、いまだ子供のことを心配してくれているのです。甲斐さん、お母さんのことをそつと静かに見ていてあげてくださいね。

人 ボケ防止買い替え車マニュアルに

秋田・能代 近 茂寛

添え書きに「まだ50歳代ですが、今のうちにマニュアル車で両手両足を使って運転し、ボケ防止始めました」とありましたが、まさに仰せの通り原点に戻るべきと同感しました。近さん、安全運転でいきましょう。

綿菓子のように保育器から抱かれ

青森・五所川原中央 小野 順蔵

ケータイで託びる手元のチョコパフェ

新潟 小林 悟

卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主を選んで要約、掲載しています。

指揮者の世界

(株)オーケストラプレゼンター
代表取締役社長 指揮者 奥村 伸樹

日本で、プロのオーケストラを指揮している人は100人程度です。指揮者になるのに決まった方法はなく、音楽大学の指揮科に進学したり、海外のコンクールでタイトルを取ったり、逆にそのどちらでもなく指揮者になる人もいます。

指揮者はオーケストラの中で唯一、音を出さない演奏家です。指揮棒を振ってただテンポをつくっていると思われるがちですが、指揮者の重要な作業は「ニュアンスを出す」ことです。例えば、fは音を強く出す記号ですが、オーケストラが100人いると100通りの強さがあります。「ここはこういう強さで」と考えを示し、ニュアンスを伝えることが大事な役割です。

楽器ができなくても指揮は可能です。もちろん知識として全ての楽器の特性は理解

していますが、各奏者はそれぞれの楽器に人生をかけていますから、特性を知っていても余計に口を出さないほうがうまくいきます。

指揮者の仕事は、コミュニケーションと楽曲分析、そしてバトンテクニック（指揮法）です。バトンテクニックでは、指揮者の手の角度、手や首の上げ下げで楽器奏者の呼吸や表現をコントロールします。

コミュニケーションの一つは「キューを出す」こと。指揮者が手で奏者に合図を出すことですが、奏者によっては合図を出した方がよい場合とそうでない場合もあり、奏者の様子を見て状況を判断する必要があります。また、まばたきの間隔など目線一つで奏者の緊張感をコントロールします。

その他にも音楽の時代背景や歴史などを学んで楽曲分析（アナリーゼ）することも大切です。指揮者は楽曲を分析、研究し、コンセプトをつくらなければなりません。それ次第で音楽は全て変わります。

楽曲分析や楽器への理解を重ねるほど、演奏は指揮者の好き勝手にはできなくなります。曲に対する深い理解と発想力で演奏家や聞き手を納得させなければ指揮台に立たせてもらえないのが、指揮者なのです。

(第2580地区・東京都・東京ワセダRCにて)

私の一冊

今道友信 わが哲学を語る

今、私達は何をなすべきか

野々市RC 柳生 好春

今道友信は2012年に89歳で亡くなった世界的哲学者である。あるウェブサイトのコラム欄で「経営者はこれぐらいの本を読んでほしい」との記述を目にして購入した。

内容は孔子、莊子、プラトンから芸術、宗教に至るまで、壮大かつ深遠な氏の思索の軌跡をたどるもので、大いに啓発された。「理念」と「理想」の違い、「道徳」と「倫理」「躰」の違いなどが分かりやすく説かれている。読書当時、ロータリーで「奉仕の理想」の日本語訳が「奉仕の理念」に変更されたところで、自身の問題意識の解決にも役立った。

ギリシャ哲学における「友情」の徳目の重要性や、「職業」はそれを通して他者に貢献する道、社会の相互奉仕の手段とする氏の主張に、ロータリアンとしてわが意を得たり、の心境となった。

(第2610地区 石川県)



今道友信 著
佐藤孝雄・池田雅之 編
かまくら春秋社／2010年6月刊

井原RCの会員が開発中のデニム商品



の岡崎道三さんが、「デニム素麺」も差し入れてくれた。素麺が白、緑、青に染まっている。やはり藍が入っていて、にゅめんやパスタにしてもなかなかいけるそうだ。

宴会は進み、皆さん感染予防はしっかりしつつも、酔いが回っていく。

『ロータリーの友』編集部の取材依頼の電話は声がかれいで、『えらい別嬪さん』が取材に来るぞと青木さん言つとったけど、こりやどうなつとるんじや」

と誰かが叫び、井原の夜が更けていく。

受け継ぎ壊す新世代持つ デニムファクトリーの誇り

最後に倉敷で青木さんの息子、青木俊樹専務に会った。オーストラリアに留学経験があり、三菱

商事系のアパレル企業を経て、ロンドンでデザインを学んだ。2010年にデザインナーとして入社し、自社ブランド「FACASSEN」などブランド事業を担当、19年に専務になっている。

「デニムの素材を生かすより、殺す、ダメージを与えるクリエイションを10年ほど続けています。ロンドンでも『オカヤマ』という言葉はよく聞きましたね。岡山のすごさを再確認し、アレンジできたらチャンスがあるなど」

東京支社を拠点に、全国、さらにはロンドン、パリ、ミラノ、ラスベガスなどでも展示会を開き、顧客も増やしてきた。

「ミュージシャンで気に入ってくれる人が増えました。まずは長瀬剛さん。X JAPANのYOSHIKIさん、B'zの稲葉浩志さん、最近ではON OK ROCKのTakagaki君。でも海外も含め、一般的な顧客をつかむのはなかなか難しい。高価でもあります。今後の展開を考えている時に、コロナ禍となった。でもまさか、マスクをデザインするようになるとは思わなかった(笑)」

「小田川の上質な水を使い、井原の技術で染色したきれいなデニムができる。色落ちを楽しむとは真逆で、色落ちしないことを楽しむ。その井原デニムを50年以上縫製してきたファクトリーがマスクを作る。その物語を大切にして、もう12、13種類を作りました」

親子の仲は悪くはないが、バチバチになることもあるという。

「工場はブランドからの依頼を受ける仕事をし

息子で専務の俊樹さん「井原っていいところですよ。上はその作品」



てきたので、良くも悪くも、祖父も父も受け身になりがちでした。受ける仕事も大事だけれど、こちらから積極的に打ち出し、顧客と直接向き合う仕事もしたいですね」

茂さんも言っていた。

「私も68歳。会社が変わるときは社長が変わるときですね。もう第3コーナーは回っています(笑)今はOEMの仕事もあり、すぐには重荷だと思いますが、まずは『いい右腕』をつくってほしいですね」

デニムの親子鷹が井原にいた。

◇青木茂(井原RC会員) 青木被服(株)社長代表取締役。1953年岡山県井原市生まれ。日本大学商学部卒業後、繊維商社勤務を経て、76年に入社。2005年から社長。17年、創立50周年時の井原RC会長。現在は井原被服協同組合代表理事も務める。



(後列左から)黒木さん、久津間さん、川井雅樹会長、柳本哲史さん、青木さん。
前列左から宮本幸枝さん、青木さんの妻、美晴さん。皆さん、デニム着物、作務衣がよく似合う

社の方向性としては自主性、地域性が強まり、管理部門の人員も増え、2020年も含め最近赤字を出していません」

青木被服の創業は1961年で、最初はジーンズの下請け生産が中心だった。

「1日7000本作っていたこともありましたが、しかし次第に世の中の仕組みが変わっていく。単価の安い商品の競争では、ユニクロやしまむらには勝てません」

国内の他に、価格競争に勝てるように中国に二つの工場を持った。他社ブランドを作る受託製造(OEM)が経営の基盤にある。

「百貨店でのアパレルやジーンズを作る工場が山東省の煙台市に、ミズノさんの柔道衣、空手衣を作る工場が青島市にあります。これが全体の売り上げの半分を支え、最近

自社製品が増えました」

2016年からはデニム着物に挑戦している。井原市はデニムでの街づくりを進めていて、中核に「井原デニムストア」がある。

「ブランド事業を行う6社が集まり、それぞれのショップを展開しています。パンツが多く、雑貨もあり、あとはスーツ。それなら私は『デニム着物じゃ』と決めた。総売り上げの6%ぐらいまで伸びてきて、面白い商売になってきています」

デニムと井原RCの結び付きも深い。井原RCの人たちが集まってくれた。しかしそこは青木さん肝いりの会である。宴席はパーティションで仕切られ、紙皿にビニール製のフォークを突き刺して作った「うちわ(?)」を渡された。マスクを外して話すときに使う飛沫防止策らしい。

デニム生地のお舗、日本綿布(株)の川井眞治社長が笑顔で現れた。井原商工会議所会頭でもある。創業百年で井原RCの重鎮だが、デニムの上下が若々しい。

デニム生地のお舗、クロキ(株)社長の黒木立志さんも会員の一人。世界的なブランドとの付き合いも深い黒木さんだが、作務衣が実によく似合う。青木さんと黒木さん、ジャパネットたかたの宣伝にも出演したという。

和菓子製造販売会社社長の久津間茂明さんは、デニム着物を粋に着こなしている。

「和菓子屋ですが、デニムを応援しようと、インディゴクッキーを作っています。デニム染料のインディゴのことは『藍』。藍は昔から漢方薬になっているぐらいで、健康食品ともいえる。ポリフェノールが豊富なんです」

料理では、茶そばの(株)マルオカ代表取締役

さんもデニムと深く関わってきた。井原ロータリークラブ（RC）会長の川井雅樹さんが言う。「最近の青木さん、やることがズバズバ当たっています。デニムマスクやデニム着物が評判になり、『ジャパネットたかた』でデニム作業衣もよく売れた。息子で専務の俊樹さんも世界に発信している。でも威張るわけでもなく、気遣いの人で、愛すべき先輩ですね」

その言葉を伝えると、青木さんは言った。

「そんなに当たってはいないなあ（笑）。新型コロナの春は激動でした。2020年は乗り切ったけど、21年はもっと厳しくなりますから」

デニムのスーツ、デニムマスクがよく似合う。まずは20年春からの激動について聞いた。

マスク、着物、クッキー、素麺 デニムと井原RCの深い絆

3月半ば過ぎ、取引先の中国銀行井原支店長の
大野史浩さんが訪ねてきた。中国銀行でもマスク
の備えが心細くなっていた。

「マスクないなあ。井原のデニム生地を使った
マスクとか、作れませんか」

青木さんも漠然とマスク作りを考えていたの
で、すぐに50枚程度を作ってみた。

「うちの製品は一枚一枚ミシンで縫製します。
『反応染め』といって糸の芯に染料を浸透させる

ので、色落ちしにくく、何度でも洗える。通気性が良くカラフルな製品が、銀行に勤める女性陣に喜んでもらえた。私くらいの年齢層が着けると若返って見えます（笑）」

このデニムマスクが山陽新聞、NHKニュース、フジテレビ系「めざましテレビ」などに相次いで取り上げられた。

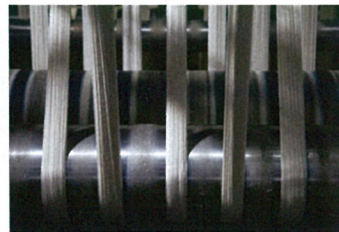
「新聞に載って1000枚、1500枚と注文が入り、テレビ放映後の反響はさらに大きかった。大野支店長の言葉は、大きなきっかけでした」

さらに、青木被服では倉敷市に新たな店舗を4月末にオープンしている。立地は大原美術館に近い美観地区だった。

「しかし4月前半から移動の自粛が始まり、誰も歩いていなかった。この時、息子が『独自のウェブサイトでネット販売を立ち上げたほうがいい』と提案してきた。オンラインショップですね。4月下旬からマスクを全国に販売し、20万枚以上の売り上げになったと

思います」

いいことばかりではない。百貨店の売り上げが減少し、国内外で展開してきた展示会が



（右3枚）クロキ（株）のデニム生地作成の工程、（左上から）中国銀行の窓口、マスク着用の井原RC例会、井原鉄道井原駅中にある「井原デニムストア」

できなくなるなど、新型コロナウイルス感染症の影響は大きい。

「でも、これまでもピンチは何度も経験してきました。私は2代目の社長ですが、売り上げ自体はずっと落ちていきます。90年代には年商32億円だった時もあります。今は6億7000万円。でも会

青木 茂さん

● 井原ロータリークラブ



「デニムの聖地」井原市の親子鷹
コロナに負けず世界を夢見る

岡山といえば一大デニム王国でもある。

倉敷市の「児島ジーンズ」「倉敷デニム」は国内外で人気が高いが、県南西部にある井原市の「井原デニム」も負けてはいない。

井原市は広島県に隣接し、人口は約4万人。山々に囲まれ、市街地には高梁川^{たかはし}の支流、小田川が流れる。この清流を生かした藍染めの綿織物の生産地として古くから知られ、戦後はジーンズの生産地として発展した。

最盛期の1973年にはジーンズの生産本数が年間1500万本、国内生産の約7割を占めていたという。カーペンターズの「イエスタデイ・ワンス・モア」がはやった年である。井原デニムとは知らずにはき、青春時代を送った人も多いだろう。

その後ジーンズの生産は減ったが、デニム生地の主産地であることには変わりが無い。他地域のジーンズも井原デニムの生地を使っていることが多く、井原は今も「デニムの聖地」であり続けている。

ジーンズ縫製業の青木被服(株)社長、青木茂

ロータリークラブとの出会い

子どもたちを支援しながら、私はサハリンに腰を据え、ホテル経営をしておりました。地域奉仕にも取り組み、ユジノサハリンスク市内にサクラ並木を造るため、木を北海道から移植したりしていました。今や、花見ができるほどに育っています。ある時、アメリカのアリゾナからフィリックスという人が、サハリンのホテルに訪ねてきました。実は私、大変申し訳ないのですが、私は以前ライオンズクラブに入っていて、今は名誉終身会員として認可もされています。

私の着けているライオンズのバッジを見て、フィリックスは「ちょっと話がある」「サハリンに、ロータリークラブをつくりたいんだ。君のように経験のある人に指導していただきたい。だから、そのときは頼む」と言うのです。

その時は、話だけで終わりました。その後、私はホテルを辞め、レストランを始めました。そのレストランに、フィリックスはそれから2〜3年後、再び訪ねてきたのです。

「明日、ここでロータリークラブをつくらう、という集まりをしたいんだ。だから、宮西さんも来てくれないか」と言います。行きましたら30人くらいの人が集まっていました。フィリックスは「宮西さんは、ライオンズでの長い経験がある人だから、この人をリーダーとして、皆、ロータリークラブの会員として勉強してくれないか」と言いました。そういう指示を与えて、彼は帰ってしまったのです。

私としては、そう言われた以上は、と1997年、ユジノサハリンスク・ロータリークラブ（RC）の創立会員となりました。しかし、サハリンでは日本のようにきちんとしたホテルで食事が付いた例会は難しい。お金がないですから。今でもそうですよ。仕方がないので、私は自分のレストランで例会を開くことにしました。

ところが、ロシア人の良い点と悪い点、と言ったらいのでしょうか。慣れてくると、人の店でも自分の店のように自由気ままに振る舞うのです。うちの従業員にしてみると、「ロータリーか何か知らないけれど、一体なんで、うちの社長はそんなことしないといけないのか。損までして」という雰囲気になりました。

さらに、この地にはロータリークラブに対しての勘違いがありました。クラブに入ったら、そこでお金を都合してくれるのではないかと、そして、自分の子どもを留学させるつてができるのではないかと、と。どうも自分の都合の良い方に考えてしまうのです。とうとう、日本の青少年交換学生が来た時に、問題が表面化しました。

私は会員全員を集めて、「君たちには悪いけれども、交換学生を預かる資格というものがない。例会場に貸しているうちのレストランも迷惑している。いっそ、しばらくロータリーという活動をやめなさい。時間を置いて再開してはどうだろう」と言って、受け入れも派遣も中止しました。

こんな経験も重ねながら、最近は交換学生が来るようになってきましたし、若い人同士の交流も盛んになってきています。クラブの数も増えました。

ロシアのロータリークラブは奉仕団体としては認められず、「会社」として管理されています。

かつて、ガバナーの一人が不正を働いたことがあり、国から目を付けられ「会社」として管理され、毎年、申告しないといけません。それもあって、奉仕活動という精神が育たないのかもしれない。

でも、心の中には奉仕の思想、そんな気持ちを持っている人たちが、若い人たちの中に増えてきています。そんな人たちが集まって今、ロータリーを運営している状況です。ただ組織としては、相変わらず株式会社か有限会社かという登録をしていますので、ロータリークラブといっても、世界基準で見ると一律には言えないのではないかと、と思っています。今後、関係を築こうということになったら、ロータリーといっても、日本とはとても違う組織なので、差異を感じることもあるというところを、知っておいていただきたいと思っています。今、うちのクラブと交流を結んでいるのは、稚内RCです。

奉仕活動というものを進める上で、どんな苦難があるときでも、バックにロータリークラブが付いていてくれると感じています。ロータリーは私を後押ししてくれる存在です。何かあったときに、サハリンの三つのロータリークラブの皆が集まって、私の問題を解決してくれる。本当に、ロータリーには多種多様な人がいるものです。

現在、世界中で多様性が叫ばれています。まさに多様性を持つロータリークラブに、私は大変感銘を受けています。

年が年の私が、あと何年会員でいられるかわかりませんが、これからもロータリーを通して生きていきたいと思っています。

（ホスト 岩見沢東RC）

SPEECH

ロシアとの出会い
ロータリーとの出会い

た。結局、その年だけで3回、サハリンへ行き、年末もサハリンで年を越しました。年越しの宴会には、サハリン州の知事、市長、警察長官、税関長、それから旧ソ連のKGB（国家保安委員会）関係者、そういった人たちが集まって、サハリンでのホテル経営について、お話を受けました。自分でもあれよあれよと、結局1990年代、私はサハリンでのホテル経営に乗り出しました。

現地のホテル社長は女性でした。日本のホテル経営のノウハウを教える目的で、私の知り合いの携わるホテルにほぼ半月間、その社長に泊まって学んでもらいました。私自身もいったん帰国したのですが、しばらくするとサハリンのホテルから「宮西さん、あなたが来てくれないか」と言ってきたのです。

とりあえず私は、サハリンに行くことにしました。でも、ホテル経営は自分の本職でもないし、そのためだけに行くのもどうか、という気分でした。そこで、私には子どもがなかったこともあり、現地では、親のいない子どもたちのための施設を訪れることにしました。

訪問して、驚きました。確かに、ソビエト連邦が崩壊して間もなくのころで、国内が混乱している状況ではありましたが、あまりにひどい環境だったのです。必要な医薬品も、聴診器も、血圧計も注射針もない、医者もいないのです。こんな場所では、この子たちは次々亡くなってしまっているのではないか、と私は訴えました。とにかく、何とか子どもたちを助けたいといけない、と思う気持ちだけが、頭に浮かぶのです。

そして、あの、ハバロフスクの日本人の墓を守ってくれていたロシア人たちに対して、今度は日本

人として、私は何かお返しをしなければならない、という気持ちが入り込み上げてきました。

私の人生は、変わってしまいました。

ロシアとの航空路を開く

北海道放送を辞めました。他の誰でもない、私自身が、あの子どもたちを助けるためです。家用機でビタミン剤などの医薬品を運ぶことにしました。私の飛行機は小さく4人乗りです。天候次第では、不安定でいつどこに落ちても不思議ではありません。もう、命を懸けて飛ぶしかない、と覚悟したものの、ロシア側にも頼むだけは頼んでみようということ、受け入れ側と交渉しました。

「家用機を持つているので、北海道とサハリンを最短距離でまっすぐ飛べる航路を許可してくれないか」と聞いてみたところ「じゃあ、空路の図面、書いてこい」

それで、千歳から稚内、稚内からまっすぐロシアに入る図面を書いて提示したら、ロシア側から

OKが出たのです。

ところが、今度は日本の外務省がなかなか信用してくれませんでした。ロシアがそんな許可を下すわけがないというのです。ここで調整に時間を取られましたが、1992年8月27日、私は最短距離の空路を家用機で飛び立ちました。

以後、日本とロシアの間で、飛行機が飛ぶようになりました。ここは世界初の航空路ですね。それが今となっては、航空ラインになっているわけです。航空路の名前は「M1ルート」「M2ルート」。航空路の名前の付け方の一つとして、開発した人の名を付けるしきたりがあります。Mはたぶん、宮西の頭文字だと思っています。今でも、サハリンの航空会社のチーフキャプテンのパイロットが「ご苦労さまです」とあいさつに来てくれ、私自身にしてみたら「自分のつくった航空路なんだな」と感慨深いものがあります。

子どもたちのため、無我夢中で切り開いた空の路です。私には自分の子どもはいませんが、ロシアに50人、100人の子どもたちがいるぞ、と感じています。



ユジノサハリンスク市名誉市民
宮西 豊

- 1934年 札幌生まれ、90年以來、ロシア在住。
- 97年 ユジノサハリンスクRC創立会員。
- 2003年 日本料理レストラン「ふる里」開業、現在に至る。
- 08年 ユジノサハリンスク市名誉市民。
- 12年 2012-13年度、ハワイでのロータリー世界平和フォーラムにて、田中作次RI会長（当時）により、世界平和大使に任命される。

テレビの時代になって、ヒット曲も出したので、私は目立っていたのだと思います。放送局での昇給審査時、「今年の昇給はなし」と言われてしまいました。いくらなんでも、と常務に相談に行ったら、「おまえが1カ月いなかったら、皆におまえの仕事のありがたみが分かる。社長命令なんだよ。1カ月、休暇を取りなさい」と言われてしまいました。「1カ月、どうしよう」と考えていましたら、私の店のお客さままで旅行会社の方が「旅行にいらつしゃいませんか」と誘ってくださいました。「ソビエト、どうでしょう?」

「えっ、冗談じゃない。帰って来られるか来られないか分からないような国に、行けるわけないじゃないか」と言いました。ところが、普段は何かと文句を言う妻が「海外どこか国内もよく知らないのだから、旅行へ出掛けて、その地を勉強することが、あなたの人生のためになるのよ」と言うのです。

ちょっと待てよ、と思いました。こんなこと、言ったこともない妻が私に言うということは、これは絶対、従った方がいいぞ、と。そして私は、小樽港から「ナホトカ」という船に乗って、旅立ちました。1976年のことです。

ナホトカに着いてシベリア鉄道に乗り換えハバロフスクへ。ハバロフスクに3日間いて、ハバロフスクから今度はモスクワ、それからレニングラード、今のサンクトペテルブルク。それからポーランド、チェコスロバキア(当時)、ハンガリー……1カ月後、札幌に戻ってくる旅程でした。

行程表を見ると、旅行2日目は極東ハバロフスクにある、シベリア抑留犠牲者の日本人墓地を訪れる、となっていました。墓地は荒れ放題に違い

ないから草刈りすることになるぞ、と思い、折り畳み式のナイフや軍手など、自分なりにいろいろ準備して出掛けました。戦後、反日感情が強かったと聞いていましたし、特別な事情がない限り、一般的な渡航は許されない国でしたから。

行つて、そこで私は、衝撃を受けたのです。墓地はとてもきれいに整備されていて、草なんて1本も生えていませんでした。墓は一つだけ、「日本人の墓」と書いてありました。今のような大理石でできたような立派な墓ではありませんでしたが、菜の花が手向けてあったのです。衝撃を受けつつ写真を撮りながら、「ああ、こんなにきれいにして、花も手向けてくれているのか」と。

ちよつと横を見たら、ソビエトの行政担当の職員らしき人が、草むしりをしています。テレビ番組にできる、と思ひまして自分の持っていたビデオカメラで撮りながらインタビューをしました。返ってきた言葉にまたびっくりです。「今はご遺族が訪問できないでしょうが、必ず、近いうちに来られるようになると思います。ですからそれまで、私たちがこのお墓を守っていますので、あなたがお帰りになったら、遺族の皆さまにその旨お伝えください」と言われたのです。この衝撃的な言葉を聞いて、私はロシアの人のその心の大きさに、本当に感動したわけでした。

帰国後、会社に報告してその映像を見てもらいました。それを見た常務もびっくりです。全国放送となり、大変な反響がありました。番組をご覧になった方からは、自分たちはロシア人の心を全く分かっていなかった。私たちは相手に対し、一方的な考えしか持っていなかったのではないかなど相当多くのご意見を頂きました。

放映後、私は考えました。もう一度、ロシアの人に会いたい、いや、会わなければならない、と思いました。改めて地図を見たら、稚内のすぐ上にサハリンがあります。その時は、元は日本の樺太だったというイメージは全くなく、ユジノサハリンスクも日本名なら豊原だ、も思い浮かびませんでした。サハリン、そこはロシアだということばかり考えていたのですが、いざ、そこに行こうと思ったら、相手は外国。簡単には渡航できないわけです。

しかも通常のルートなら、札幌からサハリンへ行くには新潟からハバロフスクを経由するため、最低2泊3日はかかります。地図の上では稚内の上なのに、近くて遠い国という感じがしました。

それから数年たち、ソ連ではペレストロイカ政策が始まり、1989年、稚内からサハリンへ観光船が出ることを知りました。約50年ぶりの航路です。それに私は飛び乗りました。4泊5日の行程でした。そこで、一緒に行った稚内の商工会議所の副会頭さんが「実は、ロシアでホテルを売り込んでいるロシア人がいるんだよ、宮西君、どうだい?」と言うのです。

翌日、ニコライという背の高いロシア人が現れました。その時は「今日は時間がないので、また、ゆっくり会いましょう」という形にしました。簡単にあしらった、といったら失礼ですけども、はつきりとした返事はしませんでした。当然です。自分がホテル経営、しかもロシアで、など夢にも考えたことなどありませんでしたから。

ところが、旅行が終わって3カ月したら、ビザが来ているのです。当時はなかなか日本人にビザが下りないにもかかわらず、私もびっくりしまし



ユジノサハリンスク市の目抜き通りをポリシェビキ山から望む © iStock / Irina Kononova

ます、と言うと「待つてあげましよう」と。しかし、こうして親にばれてしまつて一巻の終わりだ、と私は思いました。がっかりして母と一緒に楽器店に行きました。母は田中店長に何と言つたと思われます？

「長い間、うちの息子が、ご迷惑かけて申し訳ございませんでした。残金、幾らでしょうか」

それほど裕福な家ではなかったのに、母は残金を払ってくれたのです。もちろん、うれしかったです。でも、心の中は痛かった、非常に。「やっぱ、俺を産んでくれた母親だな」という気持ちでいっぱいでした。今でも思い出すと胸が熱くなります。「この事件があつたからこそ、今日がある」と、常に思っています。

母の言葉には続きがありました。「やる以上はプロにならなさい。中途半端なことは、やるんではない」。私は、母の思いを受け、アコーディオン奏者への道を歩きました。

ロシアの心に触れる

さて、北海道放送からスカウトされたのは、まだテレビもない時代です。ラジオ番組の演奏者紹介で、「今日の伴奏は宮西豊さんでした」と流れると、母親も少し安心したようです。

私が作曲した歌が大ヒットしたこともありまして。今でいうと、何百万円というお金が急に入ってきました。私は北海道随一の繁華街・すすきのに店を4〜5軒出しました。妻が一生懸命、その店を守ってくれたのですが、北海道放送に勤めながら、私はその補佐をしました。

ロシアとの出会い ロータリーとの出会い

前もってお断り申し上げますが、30年間、日本にいないと日本語がだんだん怪しくなってきました。でも、ロシア語もいまだに中途半端。この年になりましたら、結局日本語も中途半端ということで、最近、これは一体何なんだ、と自分で考えるようになっております。年も年、85歳でございます。

ユジノサハリンスク市名誉市民 宮西 豊
Yutaka Miyanishi

奉仕の始まりは 刑務所慰問から

私はもともと、大学時代からバンド、音楽関係一筋の人間です。そんな大学時代、キャバレーでバンド活動をしていた時のことでした。仲間の歌手が「刑務所に慰問に行こう」と。終戦間もないそのころの刑務所のイメージは、今とは異なります。そもそも「収容者」ではなく「犯罪人」。しかし、なぜか私には差別意識も恐怖心もなく、むしろ情熱を持って慰問に行き始めました。大学の寮の同期生は「おまえ、おかしいんじゃないの。なんでそんな悪いことしたやつ所に、情熱を持って行くんだ?」。22歳から続けた慰問は、いつの間にか60年以上に及んでいます。

純に「かわいそうだな」という気持ちになります。そのうち、熱心な刑務所教育部長から「また慰問に来てくれないだろうか」と電話がかかってくるようになりました。

刑務所内に入るには、法務大臣の認可が必要です。そこで、篤志面接委員として私が推薦されました。その当時の委員は、だいたい40代後半の方がほとんどで、22や23歳の若造は許可されず、3年くらい申請しても却下され続けました。

でも、その時の教育部長さんが「収容者は年寄りばかりではない。若い人もいるから、若い面接委員も必要だ」と。1958年に、私は法務大臣から篤志面接委員の任命を受けました。それから60年以上が過ぎ、おかげさまで、手錠のかけない立場で、出入りをさせていただいています。

ところで、私の演奏する楽器はアコーディオンです。このアコーディオンについては、親に大変な迷惑を掛けました。高校生の時、親からもらった修学旅行代を前金として楽器店に入れ、1週間ぐらい友達の下宿先に泊まり、京都土産まで準備してもらって、涼しい顔をして帰宅しました。しかし、高校の担任が家庭訪問に来られ、修学旅行に行かなかったことが母にばれてしまいました。ここからがもう、大事件です。

母は「お金をどこに」。「実は俺、アコーディオンをやりたいんだ。だから、お金はその楽器屋さんのところを持っていった」と泣きながら白状しました。

楽器店の田中店長、一生忘れません。私の欲しかったアコーディオンはイタリア製で、今のお金で170万円くらいでした。修学旅行代ではとても足りません。後はアルバイトをして払っていき

2 月は平和構築と紛争予防月間です
2 月 23 日はロータリー創立記念日です

Rotary Global Media Network

ロシアとの出会い

ロータリーとの出会い

ユジノサハリンスク市名誉市民 宮西 豊

4
77

シリーズ この人訪ねて

青木 茂さん 井原 RC (第 2690 地区)

記事・村井重俊 撮影・佐藤 敬

9
72

卓話の泉

指揮者の世界

奥村伸樹

13
68

私の一冊

野々市 柳生良春

13
68

ロータリー 俳壇

◆稲畑 汀子 選

14
67

ロータリー 歌壇

◆佐佐木幸綱 選

14
67

ロータリー 柳壇

◆てしま晩秋 選

14
67

友愛の広場

会員のお孫さんがドラフト 1 位指名!

村田 孝夫

16
65

人類が私たちの仕事

松本南 矢ヶ崎啓一郎

ロータリーにおける DEE 推進について

敦賀 刀根莊兵衛

ロータリーの将来について

佐世保 福田金治

事業承継とロータリー

宇治 内良益雄

支えられた 60 年、動物たちに「倍返しだ!」

横浜旭 兵藤哲夫

◆私の宝物

ロータリー・アット・ワーク

よい歯の笑顔写真で
街中を明るく!

須賀川ぼたんロータリークラブ

青森／宇部西／東海那珂／函館／鹿児島西／

厚木県央／大阪難波／札幌東／和歌山城南／

第 2790 地区第 5 グループ／長門／

やまとまほろば／京都洛西／総社／浦安／御所

どこでも学べる環境を整備

地域の動物園を応援しよう

広げよう!! 子ども食堂の輪

新型コロナウイルスに負けるな!! キッズサッカー代替事業

障害者支援施設へ焼き芋機とポップコーン機

憩いの丘の山桜

汗を流す奉仕 世界遺産周辺の清掃活動

米山奨学生の研修事業 絆 in KATSUURA

女性会員の集いを開催して

宮崎大医学部附属病院に宿泊施設寄贈

創立 70 周年 秋の家族会

江戸城天守の模型見学とランチ会での交流

声

11 月号の感想

30
51

表紙 横組み「春望」 五十嵐仁之

表紙題字 加藤光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

◆本誌中の RC はロータリークラブ、R は国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた 4 ～ 5 ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆表紙については横組み 47 ページを参照。



20
61

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp





© iStock/kimberlywood

電子版

タブレットで『友』を読む

『ロータリーの友』電子版は毎月 1 日に最新号をリリース!

www.rotary-no-tomo.jp/digital/



Rotary

ロータリーの友



Rotary Global Media Network

ロータリーの友

2

2021
FEBRUARY
VOL.69 NO.2

SPEECH

ロシアとの出会い

ロータリーとの出会い

宮西 豊さん

この人訪ねて

青木 茂さん

井原ロータリークラブ

卓話の泉 私の一冊

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

友愛の広場

ロータリー・アット・ワーク